



339
690

339-690
1200501397259

×
複製



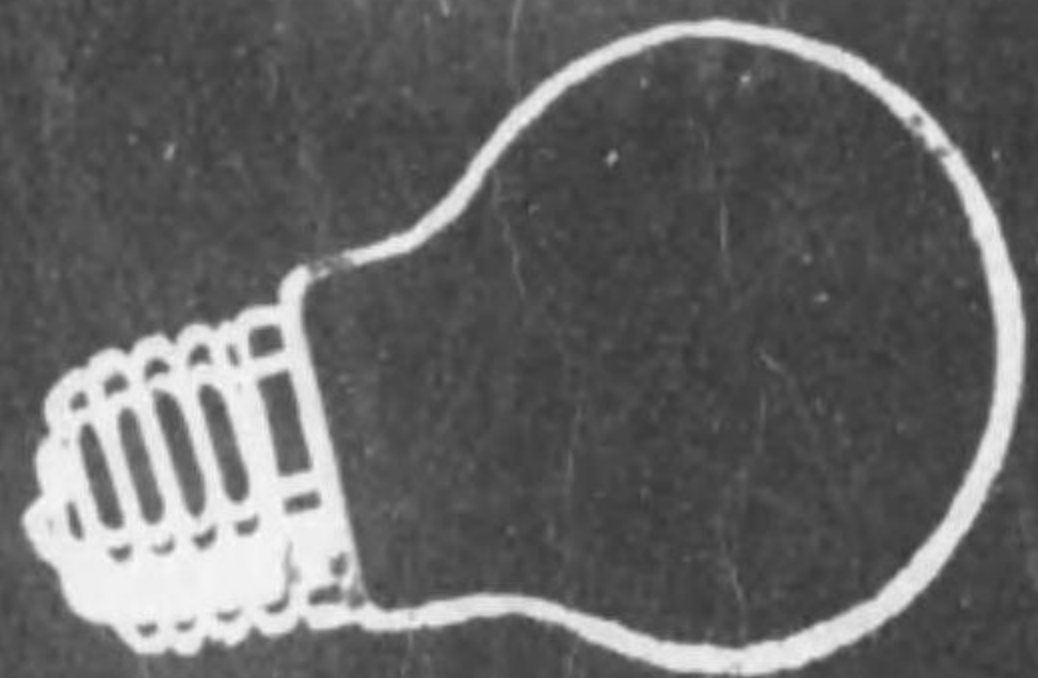
始



第二十八回
昭和十九年版

電気年鑑

東京
合資会社 電気友社發行



マツダランプ

電線と電纜

品製トイナホ工・板鉛・管鉛



大日電線株式會社

町之西島向東市崎尼縣庫兵

標商 錄登



配電製
電動機
盤機品
其他發電機
發動機
回轉變流機
變壓器

株式會社

明

電

舎

東京都品川區東大崎
(大崎驛際)

電話大崎(49)

代表代表

三五三三
二一一一
三六五
一一一五
4490

東京都日本橋區吳服橋二丁目三番地ノ一 電話日本橋(24) 3251
 代理店 守谷機械興業株式會社 3252
 右代理店ノ 大津、名古屋、小金澤、新仙臺、京臺 3253
 支店及出張所 天、津、北、高、雄、倉、新、京、臺、城、新、仙、臺、京、臺 3254
 宣化出張所 滿洲國奉天千代田通三四 電話四一八 3255
 奉天支店 愛知縣幡豆郡平坂町 電話平坂二七 3256
 平坂分工場 名古屋市外西枇杷島町 電話西五二七 3257
 名古屋工場 東京市蒲田區羽田 電話大崎四八五九 3258
 羽田工場 品川區東大崎川崎區品川區 電話品川區 3259
 品川工場 五反田區 品川區 3260
 大崎工場 東京市品川區東大崎川崎區品川區 3261
 東京市品川區東大崎川崎區品川區 3262
 東京市品川區東大崎川崎區品川區 3263
 東京市品川區東大崎川崎區品川區 3264
 東京市品川區東大崎川崎區品川區 3265
 東京市品川區東大崎川崎區品川區 3266
 東京市品川區東大崎川崎區品川區 3267
 東京市品川區東大崎川崎區品川區 3268
 東京市品川區東大崎川崎區品川區 3269
 東京市品川區東大崎川崎區品川區 3270



創業明治四十年

津田電線株式會社

本社

京都市東山區問屋町五條南

電話 特長區(6)六四八番
長區(6)六四八番
三五二七番

電線工場

京都府八幡町
電話 八幡八番

銅線工場

京都府伏見區京町
電話 伏見一〇八番

東京出張所

東京都芝區濱松町二丁目七

電話 芝三、〇八〇番

大阪出張所

大阪市北區信保町一丁目二一

電話 堀川二、六八〇番

金屬製品其他

銅及銅合金

アルミニウム及

アルミニウム合金

マグネシウム合金

オイルレスベアリング

板、條、帶板、管、棒

押出型材、鉄、鍛造品

鑄物、ダイカスト

工場

日光電氣精製所

横濱電線製造所

九州電線製造所

大阪電線製造所

池田電線製造所

研究所

財團法人古河理化研究所

△古河電氣工業株式會社

本 社 東京都麴町區丸ノ内二ノ八

電線電纜電池其他

裸電線、紙絕緣電線、ゴム絕緣電線

被覆電線、海底電線、電線電纜附屬品

電氣用金屬材料、絕緣材料、通信用機器

鉛蓄電池、空氣ソーダ電池

電池課 東京都日本橋區室町二ノ八

營業所

大 門 臺 上 奉 北
阪 司 北 海 天 京
名 京 大 札 天
屋 城 連 輓 津

YEW

營業課目概要

携帶用及配電盤用電氣計器・抵抗器
標準用精密電氣測定器・電位差計
ブリッジ・オシログラフ・電氣式回轉計
記録計器・電氣溫度計・CO₂レコーダー
電氣式流量計・各種自動調節計器
航空計器・高周波測定装置及器具

株式 横河電機製作所

東京府武蔵野町吉祥寺三千番地
受電略號 トウケンキチゼウジ ヨコガワデンキ
東京營業所 東京市麹町區丸の内一丁目二番地
出張所 名古屋・大阪・長崎・門司・奉天



住友電氣工業株式會社

製品種目

丹各海 被裸
種底 覆電
附屬 電線
器品線 線線

新品製

OF式靜電蓄電器
特殊耐油電線
（航空機及自動車用特殊電線）
（切削工用具用超硬質合金）

大阪此花區恩島南之六拾番地

代理店
哈奉新台金大
爾天京北澤連

賣店
京佐長壽上福名神吳構仙札東
世保崎鶴海岡屋戶須台幌京

營業品目

通信機用
電氣計器用
航空機用
船舶用

特殊電線製造販賣

東京特殊電線株式會社

營業所

東京都澁谷區澁谷上通三丁目二四

電話澁谷(46)〇六七二番

工場

東京都蒲田區小林町一九 電話蒲田三三五五番

東京都蒲田區羽田本町一九 電話羽田四八三番

工事課目

水力、火力
發電所建設
送配電線、變電所
電氣鐵道、鑛山設備の一切
土木、建築、設計、出願、監督、請負

製造品目

各種水車、ポンプ、發電機、水壓鐵管
鐵骨、各種輸送機、汽罐、鑛山機械類



東京都神田區錦町三丁目十一番地

日本發送電建設株式會社

電話神田(25)〇六四七番



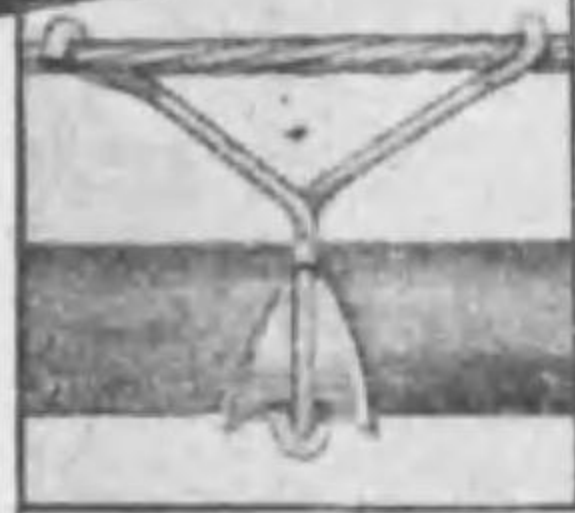
高度精密機器
精密木工品



尼崎市金樂寺草田一
電話 尼崎 2603・2954

旭金屬工業株式會社

PAT. 旭 OMK 點火栓
PAT. 旭 A 型ケーブルハンガー
總代理店



旭工業株式會社
旭金屬工業株式會社
旭電機器株式會社
旭特殊電工管株式會社
總代理店



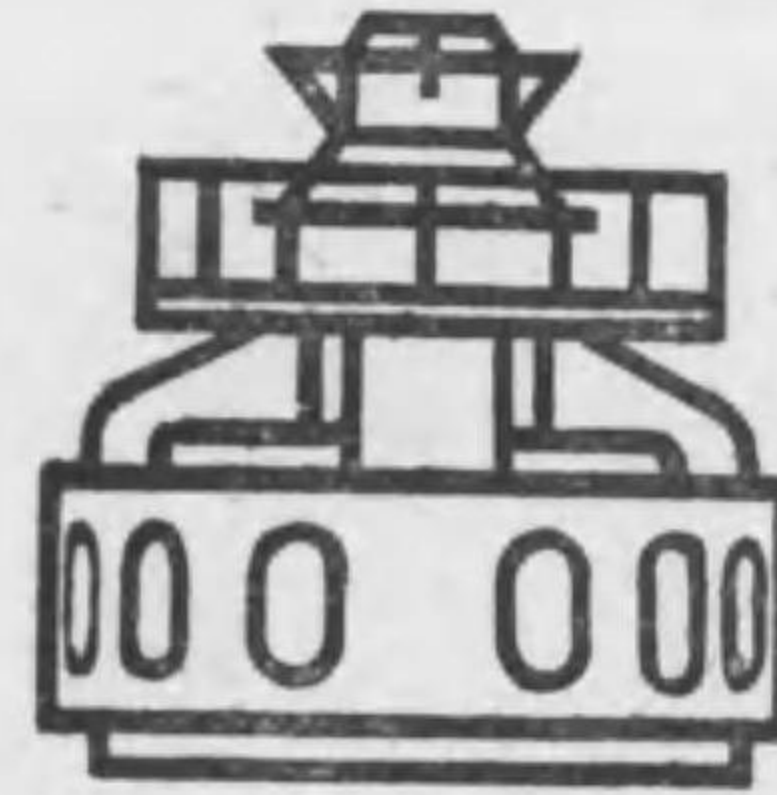
大阪市南區橫堀七丁目二〇番地
電話船場 (83) 2695・3521・1167・1168

株式會社 關地商店



富士電機製造株式會社

電氣機器



同期發電機及水車
電力用變壓器及膨脹遮斷器
電氣爐用變壓器及水銀整流器
各種電動機及工業計器

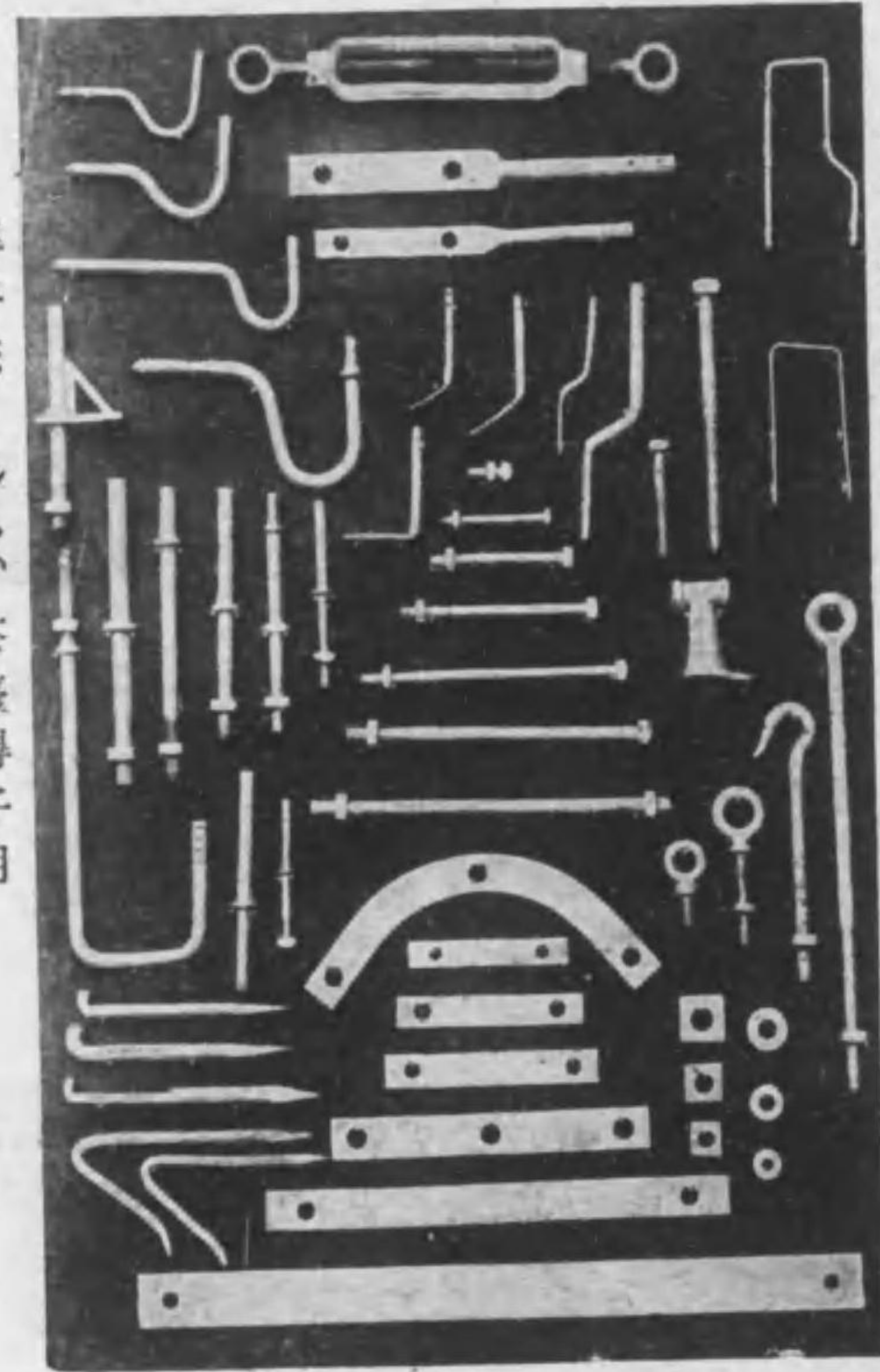
富士通信機株式會社

通信機器



自動式及手動式電話交換裝置
卓上及壁掛各種電話機
各種信號表示裝置
其ノ他各種通信機一式

創業明治二十七年



碍子ボールト、茶臺碍子用
ストラツプ及ボールト
アームボールト、アームタイ
アングル腕金……其他

電氣架線用
亞鉛鍍金物
製造

株式 永江鐵工所
會社

大阪市港區九條南通二丁目

電話西〔六八四六番
長一六八八番・一〇七二番
振替口座大阪九四六番

亞鉛鍍工場

大阪市港區築港町一丁目八番地
電話西五四五九番



電信電話架線用亞鉛鍍金物
鐵塔・鐵柱・構・電氣架線用材
PAT. 旭A型ケーブルリングハンガー



大阪市港區天保町一・二・三
電話築港(55)1654・1655

旭工業株式會社



通信用機器
旭OMK點火栓



尼崎市西長洲西ノ口一三
電話尼崎2898

旭電機器株式會社



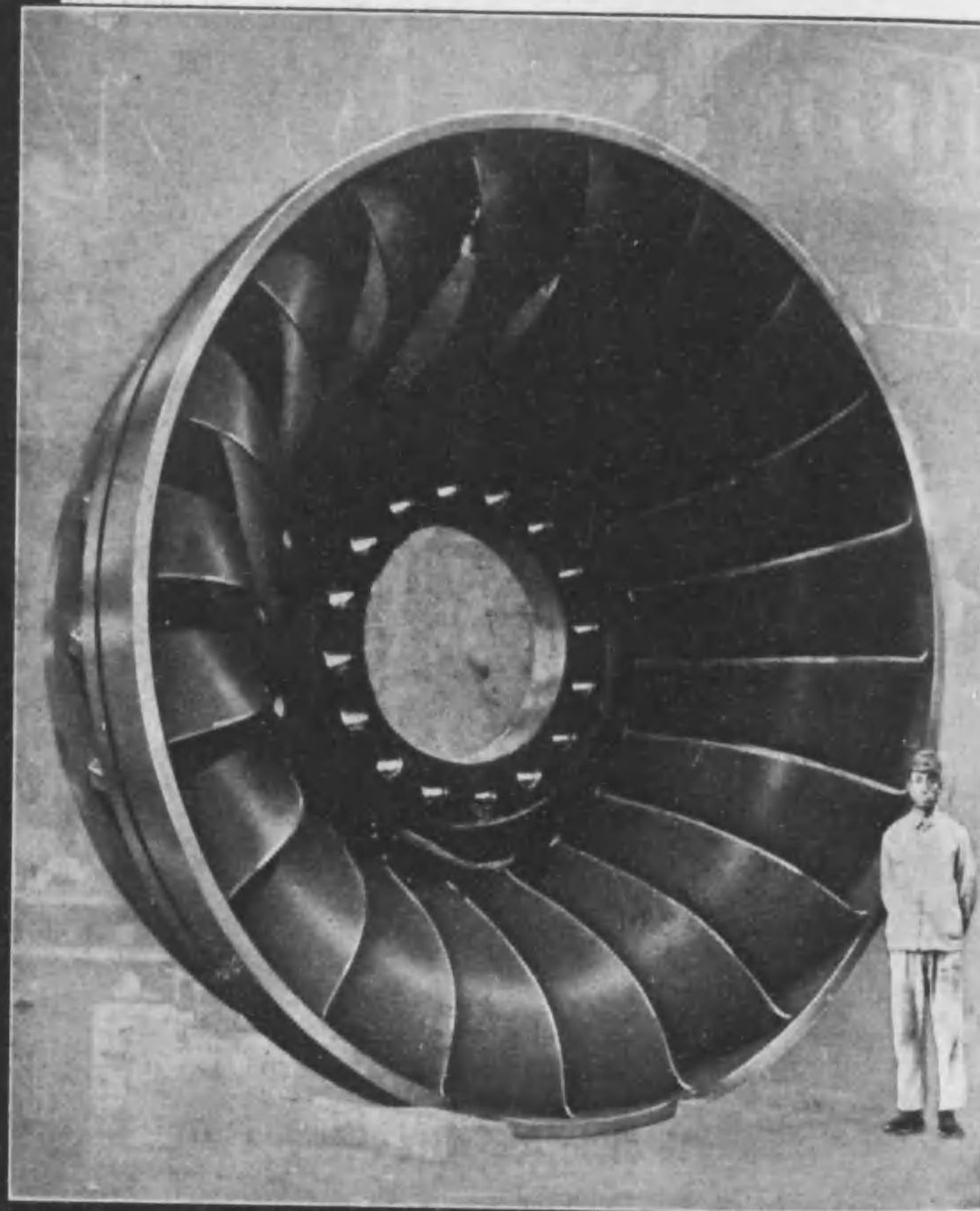
逓信省型電信電話地下線用
多孔混凝土管・旭特許型製品
特別高壓地下電纜用トラフ
各種セメント製品



工場 東海道線篠原驛前
電話江頭38

旭特殊電工管株式會社

世界最大
150,000 馬力水車



株式會社 電業社原動機製造所

日本及外國特許



其 海 陸 運
の 他 軍 軍 輸
各 省 省 省 通
省 省 省 信
省 省 省 省



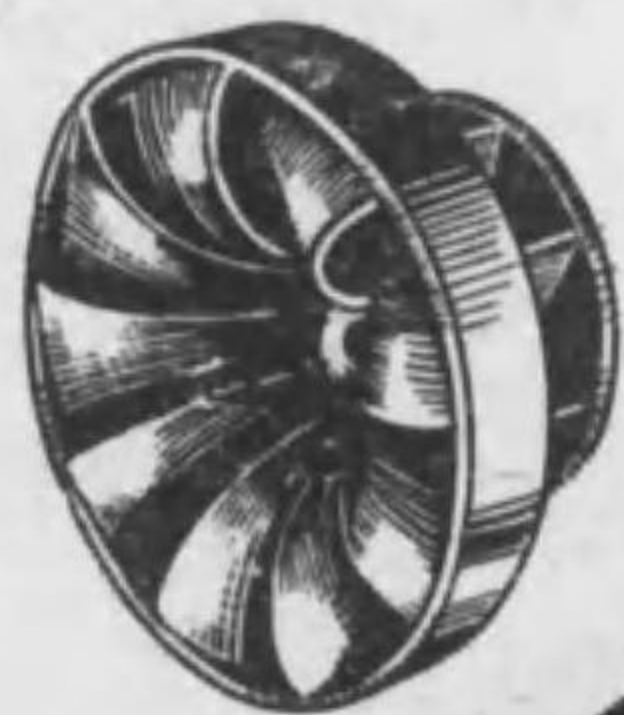
其 南 關 樺 臺 朝
の 他 洋 東 太 總 總
各 地 方 應 應 應 府 府
方 應 應 應 府 府

指 定 工 場

屋井乾電池株式會社

本 店 東京都神田區錦町一ノ十九
電話神田 二三三・五〇・五〇九七
工 場 神奈川縣川崎市下並木町三〇
電話川崎 二七一・四・三一・二一
工 場 京城府堂山町一八九

發電材料 | 鑛業 | 山農 | 各種水車



富士水力タービン

株式會社 富士水力機械製作所

東京都神田區錦三丁目一十番地
電話 神田 〇六四七



株式會社 蘆田工業所

本社及大阪工場 大阪市大淀區大仁西一丁目四四番地

積算電力計 精密級指示計器 記錄計器 計器用變成器
絕緣抵抗試驗器 其他電氣測定器具 指示及記錄式流量計 軍需品 銅合金鑄物
グエンチュリー管式分流型量水器 ウォルトマン式量水器

電話福島(45) 三三〇〇五五
振替口座大阪 二八八九一三
千里丘工場 大阪府三島郡味舌村字坪井一〇五番地
電話吹田(32) 二五四二一
鑄物工場 大阪市東淀川區堀上通一丁目
電話北(36) 六八二一
東京支店 東京都麴町區丸ノ内二丁目十番地
電話丸ノ内 三九八五
九州支店 福岡市平尾向田八六番
電話西(2) 二一八六五

目品製要主

裸銅線
 エナメル絹綿卷銅線
 木綿及ゴム絶縁電線
 特殊ゴム絶縁電線
 動力用及通信用紙ケーブル
 各種鍍装置電線電纜
 電線電纜附屬品各種

 **日本電線株式會社**

向島郵便局私書函第五號
 向島工場 東京都向島區寺島町
 川崎ケーブル工場 川崎市古川通
 營業所 東京・大阪
 代理店 三菱商事株式會社
 大倉商事株式會社

一〇〇萬機

一〇〇〇萬噸を

産まねばならぬ

電氣を戦闘配置に

良質電球で
 一ワットでも
 夜業増産へ

トウランポン



東 西 電 球 株 式 會 社

昭和十九年電

本邦電氣界

- 電燈、電力……………一
- 電氣鐵道、軌道……………一
- 電機製造工業……………二
- 電氣通信事業……………二
- 工業所有權法戰時特例……………三
- 學界、業界の會合と人事……………五

電氣事業一覽

- 電燈電力電氣鐵道……………一
- 電信電話會社一覽……………六〇
- 電氣化學工業……………六三

(昭和十九年四月刊行)

氣年鑑要目

電氣商工業一覽 (會社工場商店)

- 京濱 (東京、神奈川)……………一
- 京阪神 (京都、大阪、兵庫)……………一九
- 地方……………一四
- 樺太、臺灣、朝鮮、滿洲、中華民國……………三三

電氣關係一覽

- 官廳電氣に関する職員一覽……………一
- 電氣に関する各學校一覽……………二
- 電氣に関する學會、協會、試驗所、研究所一覽……………一
- 放送協會一覽……………一〇
- 電氣に関する統制會、組合一覽……………一四
- 科學博物館一覽……………一八
- 電氣雜誌及會報一覽……………一九



凡例

本邦電氣界 は昭和十八年一月より昭和十八年十二月までに於ける本邦電氣界に起れる主要事項を電氣之友誌上より抄録又は更に調査せるもの、電燈電力、電氣鐵道、電氣機械器具製造工業、特許及實用新案、電氣通信事業、學事、會合人事、及法令、其他、昭和十八年に於ける電氣界の大勢を知るべき一切の事項を網羅す。但し國家總動員法の發令に依り電氣化學工業は勿論、發電所出力、電氣機器の性能個數等の確なる數字を明記し得ざるものに在りては之を削除せり。又官廳用電氣、自家用電氣、各種統計表等は全部之を削除する事と爲せり、幸に諒とされ度し。

電氣事業一覽 は昭和十八年十月末日迄の回答に依れるものなり、原稿締切迄に回答を得ざりし一小部分は遺憾ながら前年度電氣年鑑に依れり。變革甚しきものは最近の調査に依り之を掲載せり。

電氣商工業一覽 は内地を初め、滿洲、中華民國に亘りて照會調査し、東京市内は更に一々精査をなし、配列は府縣毎に五十音とせり。

電氣に関する官廳職員、學校、學會、協會並統制會、組合、試驗所、研究所其他の各一覽 は昭和十八年十月末日現在調査せり。

昭和十八年十月末日印刷中に於ける移動及變動は翌年の電氣年鑑にて之を訂正すべし。

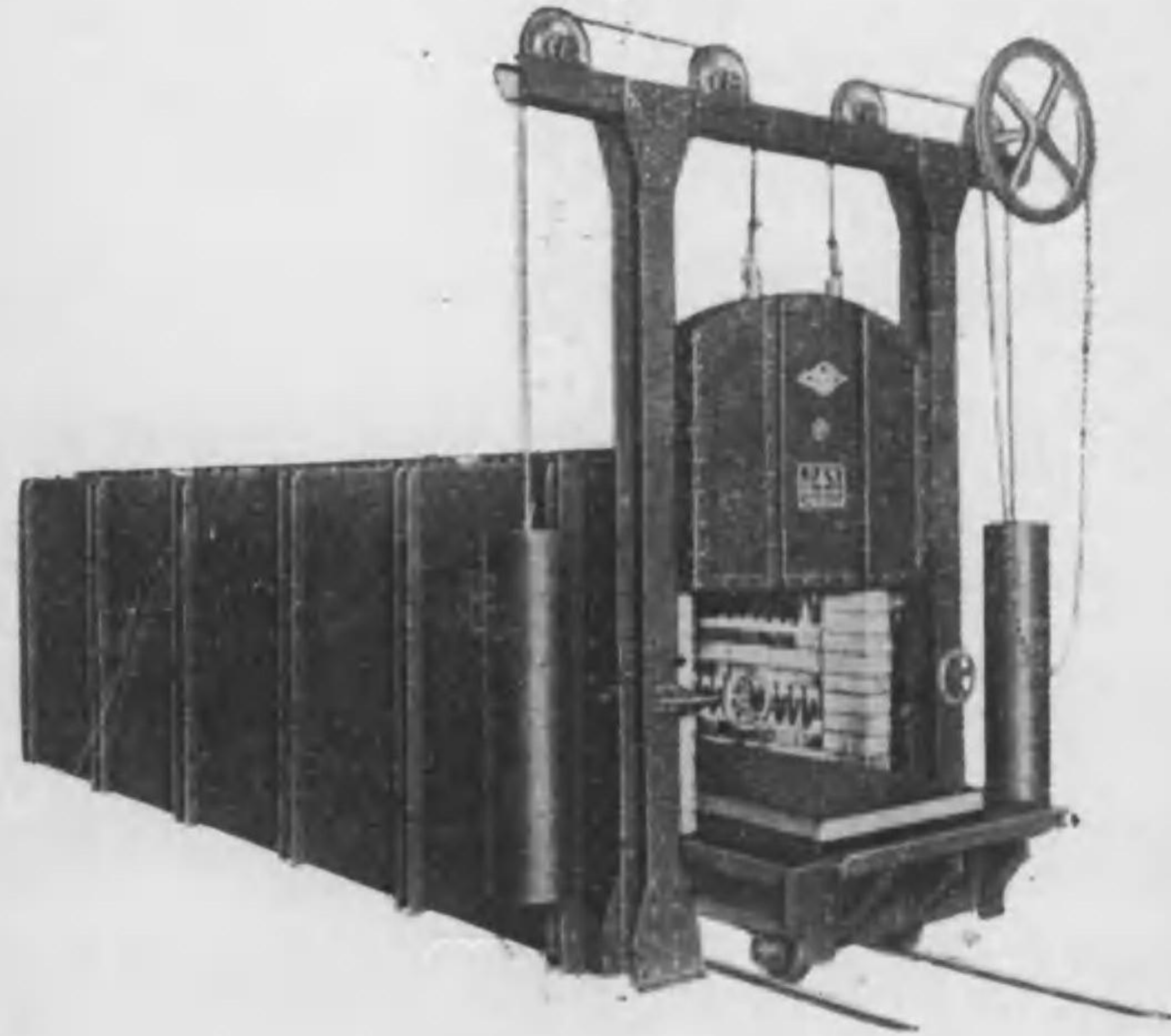
本書は最も精確を期せるものには誤記脱漏あるやも計り難し、御氣付の點は御一報を乞ふ。

昭和十九年三月

本邦電氣界

一般電氣爐

航空機材熱處理用電氣爐
 内燃機關用電氣爐
 一般熱處理用電氣爐
 其他各種電氣爐設計製作



吉山電機製作所 東京事務所

東京都芝區本芝四ノ二四
 電話三田(45)直通4983番1672.3687~8番

本社 東京都蒲田區西六郷三ノ二五
 電話蒲田 4509・5781番

本邦電氣界

本邦電氣界

第一篇 電燈電力

配電統制に依り我國電氣供給事業の様相は一變し、全國に九配電會社の成立を見、日本發送電株式會社の機能擴充と相俟つて新なる使命に向ひて發足したので、茲に多年の歴史を有する全國多數の舊配電會社は昭和十七年三月三十日を以て其姿を消し、同年四月一日を以て國策に順應して發展の解消の下に新しき九つの配電會社に夫々統合せられ、残れるものも第二次、第三次の統合に依り昭和十八年三月末日迄には全國の總ての配電會社は全く姿を消して前記九會社に統合を完了したのであつた。

電氣業の統制は内地に於ては既に完了を見たので臺灣に於ては東部電氣を合併せる東臺灣電力の臺灣電力への吸収によつてこれが計畫せられ、臺灣に於ては朝鮮水力電氣、朝鮮送電及び富寧水力

發電の三會社を合併し、これに政府出資を加へ資本金二三八、〇〇〇、〇〇〇圓の朝鮮電業株式會社が十八年八月創立せられ、爾餘の發送電會社をこれに吸収統合することにより、發送電部門の一元化が期待せられて居る。樺太に於ては十八年三月二十六日樺太電氣外で社を統合し、樺太電氣(資本金八、〇〇〇、〇〇〇圓)會社を創立し同年四月より業務を開始した。

電氣事業界の人事の主なるものは關東配電社長新井章治氏の日本發送電會社總裁に就任し、平澤要氏其後を襲ふたこと、並に東北配電社長白勢量作氏の辭任により、副社長橋本万之介氏の昇格を見たことなどがある。

一方監督官廳は、官廳業務簡素化によりさきに電氣廳より電氣局となつたが、更に十月行政機構の改變により軍需省に移され電力局と改稱せられ電力が軍需なることが明かしたのであつた。主要人事としては局長藤原時三郎氏の外電氣技監たりし森秀氏は軍需技監に就任と共に勇退し、深尾榮四郎氏其後を襲ふた。尙地方通信電氣局長は各地方軍需監理部電力主任と改稱せられ十八年末夫々任命を見た。

第二篇 電氣鐵道軌道

決戦下輸送體制確立のためさきに第八一議會に於て決定を見た一二私鐵の國鐵移管も逐次實現されたが、伊那電鐵、三信、鳳來寺、豊川の四私鐵は十八年八月一日より實施せられ、鶴見臨港鐵道もこれに準じて國鐵鶴見線となり、北海道鐵道、富山電鐵、播丹鐵道及び宇部鐵道(何れも電鐵)亦

之に做つた。

民間に於ける交通統制も著々進行し、關東方面に於ては東京市電氣局(現東京都交通局)を中心とし、城東電軌、西武電鐵、王子電軌等の統合を見るあり、都心に於ける路面電車及び乗合自動車は擧げて其運営を東京都交通局に委ねることとなつた。一方其近郊に就ては東京横濱電鐵(目黒蒲田電鐵を含む)、京濱電鐵、湘南電鐵及び小田急電鐵の大同により東京急行電鐵株式

第一篇 電燈電力

第二篇 電氣鐵道軌道

會社（社長五島慶太氏）が設立せられ、更に南武鐵道、青梅電鐵及び奥多摩電鐵を合同して關東電氣鐵道會社を創立することが發表せられて居る。これに對し關西方面に於ては、昭和十七年七月以來懸案となつて居た京阪電鐵及び阪急電鐵の合併が十八年十月一日を期して實施せられ、資本金一六三、八五〇、〇〇〇圓の京阪神急行電鐵會社の出現により大阪を中心とする交通統制も更に前進したのである。尙新東京阪神急行電鐵の社長には佐藤博

第三篇 電機製造工業

今や航空決戦下に於て、航空機の生産は第一順位に決せらるべきものであるが、電氣機器が其構成部品として劃期的大増産を要請せらるゝ部面があり電氣機器特に航空電氣製品の重要性は愈々其度を高め來つたのである。配電盤用指示計器の如き従来の開位置より一躍して花形となり、無線機と相並んで電機工業の地位を高むるに至つた。

他方防空兵器の最新鋭たる標定機、警戒機等の電波兵器は昭和十八年來大増産段階に入り、更に軍民に於て研究を進めつゝある。殊に聖上陛下は深く防空兵器に思召を垂れさせられ、去る十八年七月宮城内に於て、兵器を天覽あらせられたが、其中には東京芝浦電氣、住友通信工業、富士電機製造等の製品も含まれ、電氣人として意を強うするものがあつた。斯くの如く電波兵器を含む通信工業は大擴充を要請せられた結果、これに關係ある諸會社は何れも大膨脹を遂げつゝある。即ち東京芝浦電氣は十八

夫氏、副社長には佐藤一男氏が夫々就任した。これより先、關西と中京とを結ぶ關西急行電鐵は十八年二月一日大阪鐵道と合同し營業路線五四・三Kmを増して關西急行鐵道と改稱し、交通統制に拍車を加へた。四國に於ても香川縣下の諸電鐵合併し、小規模ながら統制へと前進した。

年七月一日傍系東京電氣を合併し、資本金三一、〇〇〇、〇〇〇圓となり通信部門、並に眞空管部門の擴充を續行中であり。日本電氣は同二月廿日住友通信工業と改稱する一方五〇、〇〇〇、〇〇〇圓に増資申請中、沖電氣亦十七年五月一〇、〇〇〇、〇〇〇圓を増資して三〇、〇〇〇、〇〇〇圓となり、富士電機（資本金二五、〇〇〇、〇〇〇圓）及び日本無線（資本金五、〇〇〇、〇〇〇圓）は何れも倍額増資を行つた。この外岩崎通信機の如きは昭和十七年春より四倍増資を行ひ國産電機も再度の増資を行ふなど、何れも大擴充を行ひつゝあることは、明日の戦力増強を意味するものとして頼母しい限りである。是等の外通信機器品に手を染むるもの實に夥しく鐘淵工業、不二越鋼材、日立製作所等甚大なるものであり、又鳥津製作所は三倍増資により計測器其他の時局産業に精進しつゝある。

第四篇 電氣通信事業

電氣通信の重要性は戦争の進行と共に益々痛感せられ、種々の改良が企てられて居る。例へば通信院が通話輻輳対策として東京大阪間に無裝荷ケーブルの施設に續いて同軸ケーブルの建設を計畫し、先づ東京沼津間に於て從來

の無裝荷ケーブルを回收し同軸無裝荷ケーブル建設の工事に著手し、昭和二十年には東京大阪間に於て、これが完成を見る豫定である。又運輸通信省に於ては日滿華を一體とする物資輸送力の増強を促進せしむ

るため、朝鮮、滿洲、華北、華中等大東亞共榮圈内に於ける現存鐵道電話線を利用して搬送通信を開始すべく差當り、東京上海間及び東京奉天間に實施し、次で東京新京間及び東京香港間に及ぼす豫定である。關門隧道を利用して電話線を施設することも實行に移され本土と九州との連絡促進を助くるこ

第五篇 工業所有權法戰時特例

我國の工業界は一般工業界と同じく諸外國殊にドイツ、アメリカ等に負ふ所難らざるものがあつたが、大東亞戰爭下、技術鎖國の状態に入つて以來我國の技術家發明家の奮起となり、發明方面にも我國獨特の精緻優秀なるものを出すに至つたが、昭和十八年十一月一日技術院と特許局とが統合して新なる技術院として發足し、夫に伴つて從來特許局に於て取扱つてゐた特許行政を技術院に於て行ふ事となり、茲に一新紀元を開する事となつた。

之に續きて第八十三臨時議會を通過した工業所有權法戰時特例が昭和十八年十二月十日より施行せらるゝに至つた。而して此の戰時特例は大東亞戰爭中施行せらるゝものである。從來特許法等に於ては、その審査並に審判の制度に付て各種の慎重なる法的手續を規定してある爲に審査並に審判に相當の長期間を要し、迅速に處理して發明考察の指導獎勵並に活用を促進し以て戦力増強に資するを得ない憾が多分にあつた。此等の弊を矯め、科學技術の急速且つ飛躍的なる向上發展を圖るは目下の急務なりとして生れたのが即ち今回の工業所有權制度である。

今その條文を掲ぐれば次の如くである。

工業所有權法戰時特例の條文
第一條 大東亞戰爭中ニ於ケル特許法、實用新案法、意匠法及商標法ニ關スル特例ハ本法ノ定ムル所ニ依ル
第二條 意匠登録ノ出願ハ之ヲ爲スコトヲ得ス
第三條 出願アリタルトキ又ハ査定ニ對スル抗告審判、特許法第五十三條ノ

本邦電氣界

第五篇 工業所有權法戰時特例

審判若ハ實用新案法第十四條ノ審判ノ請求アリタルトキハ意見書提出ノ機會ヲ與ヘズ又ハ出願公告ノ決定ヲ爲サズシテ査定又ハ審決ヲ爲スベシ
第四條 査定ニ對スル抗告審判ノ審決ニ對シテハ大審院ニ出訴スルコトヲ得
前項ノ抗告審判ノ審判官又ハ審判長ノ決定ニ對シテハ不服ヲ申立ツルコトヲ得ズ
第五條 審判ノ審決ニ對シテハ抗告審判ヲ請求スルコトヲ得ズ
前項ノ審決ニ對シテハ直接大審院ニ出訴スルコトヲ得
特許法第一百五條及第一百五條ノ二第一項ノ規定ハ前項ノ出訴ニ付之ヲ準用ス
第六條 前條第二項ノ出訴ニ付爲シタル確定判決ニ對シテハ再審ノ請求ヲ以テ不服ヲ申立ツルコトヲ得
特許法第二百一十一條第二項及第二十二條乃至第二十四條ノ規定ハ前項ノ再審ニ付之ヲ準用ス
第七條 特許公報及意匠公報ノ發行ハ之ヲ爲サズ
戰時特例に就ては審査、審判特許法等に關して一通の知識なければ判り難いのであるが、技術院參技官東條喜一氏は之に就て左の如く説明してゐる。
(一) 意匠登録の出願はこれを爲すことを得ない

意匠は意匠法第一條に

物品ニ關シ形状、模様若ハ色彩又ハ其ノ結合ニ係ル新規ノ意匠ノ工業的考案ヲ爲シタル者ハ其ノ物品ノ意匠ニ付意匠ノ登録ヲ受クルコトヲ得ト規定してある様に、物品の外観を美麗にして趣味を感ぜしめる様にした考案である。實用新案が實用的目的を有するに對し、意匠は趣味的目的を有するものである。例へば電氣扇に於て翼の形に考案を加へて噪音を少くし送風量を増した考案は實用的であつて實用新案の目的物となり得るのであるが、同じ電氣扇でもその外観を日本座敷によく調和して感じのよい形状にしたものは趣味的であつて即ち意匠的考案である。

それで意匠は輸出が外貨獲得の爲の必須要件とされた當時は織物、陶磁器等對外輸出商品に付て最もその效力を發揮したのであつた。然るに支那事變勃發以來の輸出減に伴ひ意匠登録の出願も激減の一途を辿り、特に大東亞戰爭下に於ては物の美觀よりも物の存在で満足すべき決戦生活を必要とする現段階に對處して不急事務たる意匠登録の出願を爲すことを得ないこととした従つて意匠公報の發行もしないことになつた。(第二條)

併し戰時特例施行の際現に出願願中の意匠出願は從來通り審査を受けることが出来るのであつて、又戰時特例の施行前に登録せられてまだ意匠公報に掲載されてゐない登録意匠又は戰時特例の施行後に登録される登録意匠を掲載する爲に意匠公報を發行することが出来るのである。

(二) 拒絶すべきものと認められた出願に付ては意見書提出の機会を與へないで拒絶査定をする。特許法等では特許出願、實用新案、意匠又は商標等の登録出願に付き審査官が審査の結果、その出願が特許法等に規定された特許要件又は登録要件を具備しないから拒絶すべきものと認められたときは、出願人に對して拒絶の理由を示し期間を指定して出願人に意見書提出の機会を與へてゐる。そして出願人が意見書を提出しても審査官に於て再考の餘地がないと認められたときは出願人に對して拒絶査定をするのである。

然るに戰時特例に依つて大東亞戰爭中は審査官が出願を拒絶すべきものと認められたときは意見書提出の機会を與へないで拒絶査定をする。(第三條)

(三) 拒絶の理由を發見しない出願に付ては出願公告の決定をしないで特許査定又は登録査定をする。特許法等では出願に付て審査官が拒絶の理由を發見しないときは出願公告の決定をなし(意匠を除く)、出願の要旨又は内容を公報に掲載して出願公告をする。出願公告があると出願公告の日から二月以内に何人でも異議の申立をすることが出来る。

異議の申立があつた場合に於ては審査官は異議の申立が理由あるか否かを決定し同時に出願に對して特許又は登録すべきが否かの査定をする。又異議の申立がない場合に於て審査官が新に拒絶理由を發見しないときは特許査定又は登録査定をする。

然るに戰時特例に於ては審査官が拒絶の理由を發見しないときは出願公告の決定をしないで特許査定又は登録査定をする。(第三條)

上記の如く出願公告をしないので特許公報の發行をしない。(第七條)併し實用新案公報は從來通り發行する。

(四) 査定不服の抗告審判の審理手續の簡便化。特許法等に於ては(六)に於て説明してある様に出願に對する審査の査定に不服がある者は査定不服の抗告審判を請求することが出来るのであつて、この抗告審判の審理に於ては審査の手續を準用してゐる。従つて査定不服の抗告審判に於ても、戰時特例に依つて意見書提出の機会を與へず又出願公告の決定をしないで、出願の可否を決定する審決をするこ

(五) 訂正許可の審判、分割許可の審判の審理手續の簡便化。特許法では特許権者が特許發明の明細書又は圖面が不完全に作製せられたことを發見したときは、その明細書又は圖面の訂正許可の審判を請求することが出来る又錯誤に因り二箇以上の發明を一時出願に包含せしめたことを疏明した場合に限り各發明毎に各別の特許權となす許可の審判を請求することが出来る。(特許法第五十三條)又實用新案権者は登録實用新案の圖面又は説明書が不完全に作製されたことを發見したときはその圖面又は説明書の訂正許可の審判を請求することが出来る。(實用新案法第十四條)

これ等の審判に於ては出願の審査の手續を準用してゐるが、戰時特例に依つてこれ等の審判に於ても出願の審査と同じく請求人に意見書提出の機会を請求することが出来る。更に抗告審判の審決に對して不服がある者は第三審たる大審院に上訴することが出来る規定になつてゐる。

然るに戰時特例に依つて審判の審決に對しては抗告審判を請求することは出来ないが、直接大審院に上訴することが出来る。(以上第五條)併しこの戰時特例の施行前に審判の請求に付て審理終結のあつた事件に付ては戰時特例は適用されない。

許査定又は登録査定をする

特許法等では出願に付て審査官が拒絶の理由を發見しないときは出願公告の決定をなし(意匠を除く)、出願の要旨又は内容を公報に掲載して出願公告をする。出願公告があると出願公告の日から二月以内に何人でも異議の申立をすることが出来る。

異議の申立があつた場合に於ては審査官は異議の申立が理由あるか否かを決定し同時に出願に對して特許又は登録すべきが否かの査定をする。又異議の申立がない場合に於て審査官が新に拒絶理由を發見しないときは特許査定又は登録査定をする。

然るに戰時特例に於ては審査官が拒絶の理由を發見しないときは出願公告の決定をしないで特許査定又は登録査定をする。(第三條)

上記の如く出願公告をしないので特許公報の發行をしない。(第七條)併し實用新案公報は從來通り發行する。

(四) 査定不服の抗告審判の審理手續の簡便化。特許法等に於ては(六)に於て説明してある様に

出願に對する審査の査定に不服がある者は査定不服の抗告審判を請求することが出来るのであつて、この抗告審判の審理に於ては審査の手續を準用してゐる。従つて査定不服の抗告審判に於ても、戰時特例に依つて意見書提出の機会を與へず又出願公告の決定をしないで、出願の可否を決定する審決をするこ

(五) 訂正許可の審判、分割許可の審判の審理手續の簡便化。特許法では特許権者が特許發明の明細書又は圖面が不完全に作製せられたことを發見したときは、その明細書又は圖面の訂正許可の審判を請求することが出来る又錯誤に因り二箇以上の發明を一時出願に包含せしめたことを疏明した場合に限り各發明毎に各別の特許權となす許可の審判を請求することが出来る。(特許法第五十三條)又實用新案権者は登録實用新案の圖面又は説明書が不完全に作製されたことを發見したときはその圖面又は説明書の訂正許可の審判を請求することが出来る。(實用新案法第十四條)

これ等の審判に於ては出願の審査の手續を準用してゐるが、戰時特例に依つてこれ等の審判に於ても出願の審査と同じく請求人に意見書提出の機会を請求することが出来る。更に抗告審判の審決に對して不服がある者は第三審たる大審院に上訴することが出来る規定になつてゐる。

然るに戰時特例に依つて審判の審決に對しては抗告審判を請求することは出来ないが、直接大審院に上訴することが出来る。(以上第五條)併しこの戰時特例の施行前に審判の請求に付て審理終結のあつた事件に付ては戰時特例は適用されない。

そこで戰時特例に於ては第一審たる審判の審決に對して大審院へ出訴する場合に抗告審判の審決に對して出訴する場合に關する規定を準用してゐる。又審判の審判、長の決定に對して決定の変更を求める抗告は、抗告審判の審判官又は審判に對する抗告に關する規定を準用して大審院に爲すべき旨を定めた。(第五條)併しこの戰時特例の施行前に爲された決定に對しては戰時特例は適用されない。

(七) 判決に對する再審の請求。戰時特例に於ては(六)で説明した審判の審決に對して大審院へ出訴した場合に於ける大審院の判決に對しては再審を以て不服を申立てることが出来る旨を規定した。(第六條)

再審と云ふのは確定審決又は判決に對する不服の申立てであつて、審理の公正を期する爲に審決又は判決に付き法定の不法原因が存する場合に、審決又は判決の確定力を破毀し審理を再開して更に審決又は判決を爲す手續である。

木良一、森秀及び山本勇の三氏が會長に迎へたが一方、電氣協會は會長小野猛氏の辭任に伴ひ、社團法人大日本電氣會と改稱すると共に會長、理事の改選を行ひ、會長には新井章治氏、理事には五島慶太、安川第五郎、金子堅次郎、大和田第二、梶井剛其他業界の現役員を以てこれに充て、専務理事には近藤儀一氏就任し、同會の進路につき決戦下にふさはしき態勢を採ることとな

意匠は意匠法第一條に

物品ニ關シ形状、模様若ハ色彩又ハ其ノ結合ニ係ル新規ノ意匠ノ工業的考案ヲ爲シタル者ハ其ノ物品ノ意匠ニ付意匠ノ登録ヲ受クルコトヲ得ト規定してある様に、物品の外観を美麗にして趣味を感ぜしめる様にした考案である。實用新案が實用的目的を有するに對し、意匠は趣味的目的を有するものである。例へば電氣扇に於て翼の形に考案を加へて噪音を少くし送風量を増した考案は實用的であつて實用新案の目的物となり得るのであるが、同じ電氣扇でもその外観を日本座敷によく調和して感じのよい形状にしたものは趣味的であつて即ち意匠的考案である。

それで意匠は輸出が外貨獲得の爲の必須要件とされた當時は織物、陶磁器等對外輸出商品に付て最もその效力を發揮したのであつた。然るに支那事變勃發以來の輸出減に伴ひ意匠登録の出願も激減の一途を辿り、特に大東亞戰爭下に於ては物の美觀よりも物の存在で満足すべき決戦生活を必要とする現段階に對處して不急事務たる意匠登録の出願を爲すことを得ないこととした従つて意匠公報の發行もしないことになつた。(第二條)

併し戰時特例施行の際現に出願願中の意匠出願は從來通り審査を受けることが出来るのであつて、又戰時特例の施行前に登録せられてまだ意匠公報に掲載されてゐない登録意匠又は戰時特例の施行後に登録される登録意匠を掲載する爲に意匠公報を發行することが出来るのである。

(二) 拒絶すべきものと認められた出願に付ては意見書提出の機会を與へないで拒絶査定をする。特許法等では特許出願、實用新案、意匠又は商標等の登録出願に付き審査官が審査の結果、その出願が特許法等に規定された特許要件又は登録要件を具備しないから拒絶すべきものと認められたときは、出願人に對して拒絶の理由を示し期間を指定して出願人に意見書提出の機会を與へてゐる。そして出願人が意見書を提出しても審査官に於て再考の餘地がないと認められたときは出願人に對して拒絶査定をするのである。

然るに戰時特例に依つて大東亞戰爭中は審査官が出願を拒絶すべきものと認められたときは意見書提出の機会を與へないで拒絶査定をする。(第三條)

(三) 拒絶の理由を發見しない出願に付ては出願公告の決定をしないで特許査定又は登録査定をする。特許法等では出願に付て審査官が拒絶の理由を發見しないときは出願公告の決定をなし(意匠を除く)、出願の要旨又は内容を公報に掲載して出願公告をする。出願公告があると出願公告の日から二月以内に何人でも異議の申立をすることが出来る。

異議の申立があつた場合に於ては審査官は異議の申立が理由あるか否かを決定し同時に出願に對して特許又は登録すべきが否かの査定をする。又異議の申立がない場合に於て審査官が新に拒絶理由を發見しないときは特許査定又は登録査定をする。

然るに戰時特例に於ては審査官が拒絶の理由を發見しないときは出願公告の決定をしないで特許査定又は登録査定をする。(第三條)

上記の如く出願公告をしないので特許公報の發行をしない。(第七條)併し實用新案公報は從來通り發行する。

(四) 査定不服の抗告審判の審理手續の簡便化。特許法等に於ては(六)に於て説明してある様に出願に對する審査の査定に不服がある者は査定不服の抗告審判を請求することが出来るのであつて、この抗告審判の審理に於ては審査の手續を準用してゐる。従つて査定不服の抗告審判に於ても、戰時特例に依つて意見書提出の機会を與へず又出願公告の決定をしないで、出願の可否を決定する審決をするこ

(五) 訂正許可の審判、分割許可の審判の審理手續の簡便化。特許法では特許権者が特許發明の明細書又は圖面が不完全に作製せられたことを發見したときは、その明細書又は圖面の訂正許可の審判を請求することが出来る又錯誤に因り二箇以上の發明を一時出願に包含せしめたことを疏明した場合に限り各發明毎に各別の特許權となす許可の審判を請求することが出来る。(特許法第五十三條)又實用新案権者は登録實用新案の圖面又は説明書が不完全に作製されたことを發見したときはその圖面又は説明書の訂正許可の審判を請求することが出来る。(實用新案法第十四條)

これ等の審判に於ては出願の審査の手續を準用してゐるが、戰時特例に依つてこれ等の審判に於ても出願の審査と同じく請求人に意見書提出の機会を請求することが出来る。更に抗告審判の審決に對して不服がある者は第三審たる大審院に上訴することが出来る規定になつてゐる。

然るに戰時特例に依つて審判の審決に對しては抗告審判を請求することは出来ないが、直接大審院に上訴することが出来る。(以上第五條)併しこの戰時特例の施行前に審判の請求に付て審理終結のあつた事件に付ては戰時特例は適用されない。

第六篇 學會業界の會合と人事

大東亞戰の愈々苛烈化するに伴ひ東條首相の聲明に基き、文科系統大學専門學校の大縮減と理工科系統の大擴充が要請せられ、著々其實現を見ることになつて居る。尙藤原工業大學は慶應義塾大學に編入せられて其一學部となることとなつた。

電氣關係三學會は十八年一月の總會(電氣通信學會は四月)に於て夫々正

本邦電氣界

第六篇 學會業界の會合と人事

つたことは業界のため誠に慶祝に堪へない。
技術關係者の表彰に就ては近來漸く著目せられ、各種團體によつて行はれて居るが、毎日新聞社は第五回通信印刷賞（昭和十八年度）として六月二十日中山龍次、森介次、牧實、安岡一、渡邊寧、岡村進、平山運、大泉光郎の

諸氏に通信賞を、又一月廿九日朝日新聞社は仁科存氏に朝日文化賞を贈り、四月十四日陸軍に於ては兵器科學陣殊勳者八〇名に對し第二回技術有功章を贈つたが、古賀逸策、小林正次の兩氏が電氣人として其選に入つたことは獨り兩氏の名譽のみではない。

コンヂツト チューブ

主要製品

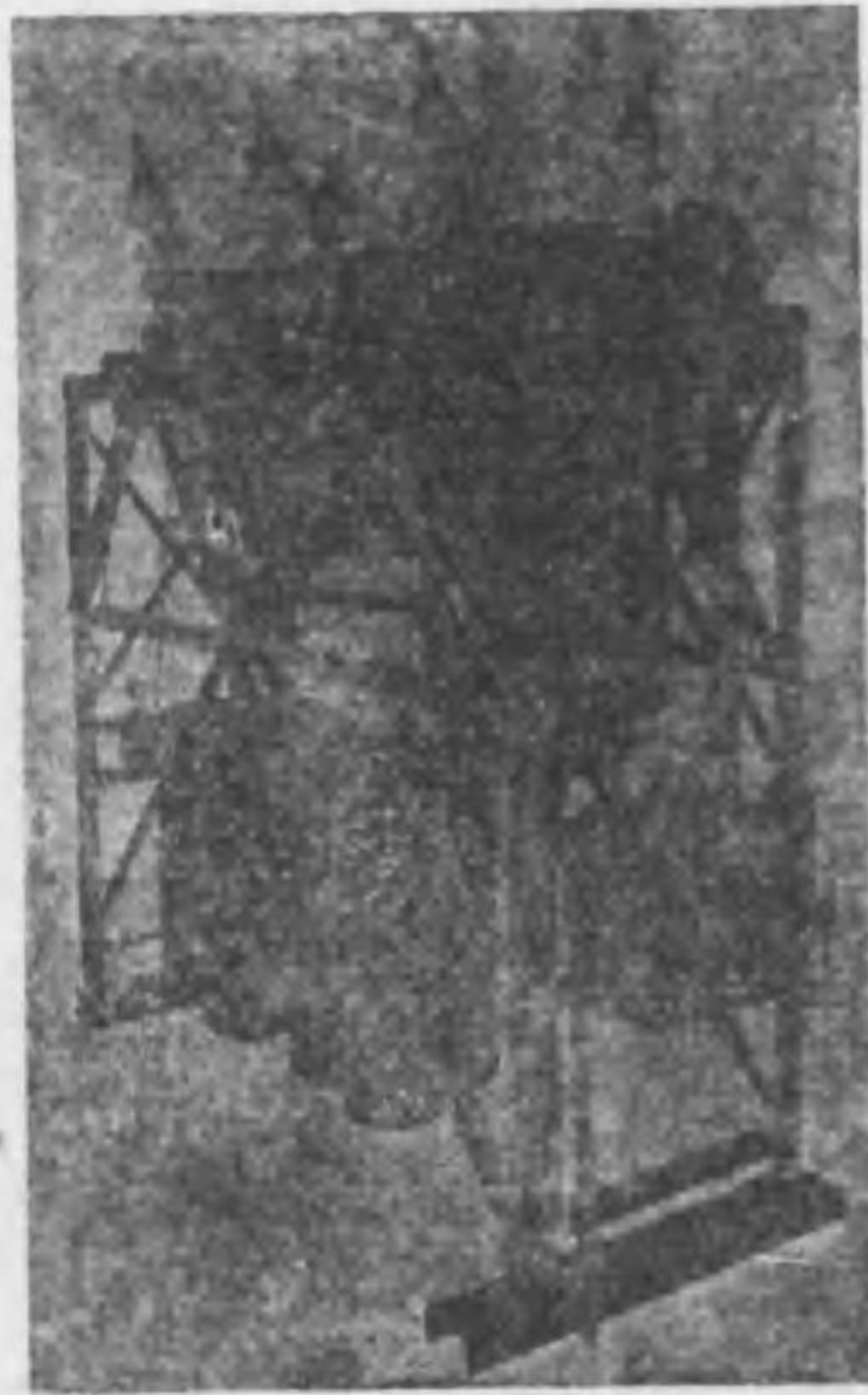
| | | | | |
|----------------|----------------|---------------------|----------------|---------------|
| 一五 分厘 厚厚 | 一五 分厘 厚厚 | 高級 エナメル ドチューブ | 各種 種附屬 品 | コンヂツト チューブ |
| セラ チューブ | 電鍍 チューブ | | | |

株式會社 ミツパワパイ製所

東京都蒲田區糶谷町二丁目六三〇番地
電話 田羽二一八九・〇一三四番
出張所 名古屋市中區桑名町四ノ七
電話 本局七九二番



油入遮断器



自動配電面

營業品目

| (電機部) | | (修理部) | |
|----------|---------------|----------|----|
| 高低配電盤 | 分電盤用ユニットスイッチ | 交流及直流發電機 | 電機 |
| 自動制御盤 | 特殊開閉器類 | 交流及直流電動機 | 機 |
| 油入遮断器 | トーチフレキシブルヒューズ | 變壓器 | 器 |
| 柱上用油入開閉器 | 標示器 | 其他一般電機器 | 器 |
| 高壓配電函 | 各種抵抗器 | (工事部) | |
| 高低壓保安器具 | 電熱器及乾燥器 | 發電所及變電所 | 所 |
| 鐵函入分電盤 | 各種變壓器 | 送電及配電線 | 路 |
| 木函入分電盤 | 計器用變壓器及變流器 | 内外配線工事 | 事 |
| 電機接續函 | 指示計器及繼電器 | 鐵塔鐵構組立工事 | 事 |
| 電話用分線 | 安全開閉器函 | 其他一般電氣工 | 工 |

東京太田電機株式會社

本社及工場 東京都品川區東品川四丁目一〇四番地
 電話高輪 (44) 365・3745
 板金工場 東京都豊島區池袋六丁目一九〇二番地
 電話大塚 (86) 6861番



高柳式の特許製品

陶器製防水プルスイッチ



キヤノピー
スイッチ



ベーク製
プルスイッチ



三路切替
プルスイッチ

陶器製屋内用プルスイッチ



ローゼット
スイッチ



オールベーク製
三光電球用配線器具



神佛用
電氣燈明器具



埋込タンブラースイッチ、コンセント

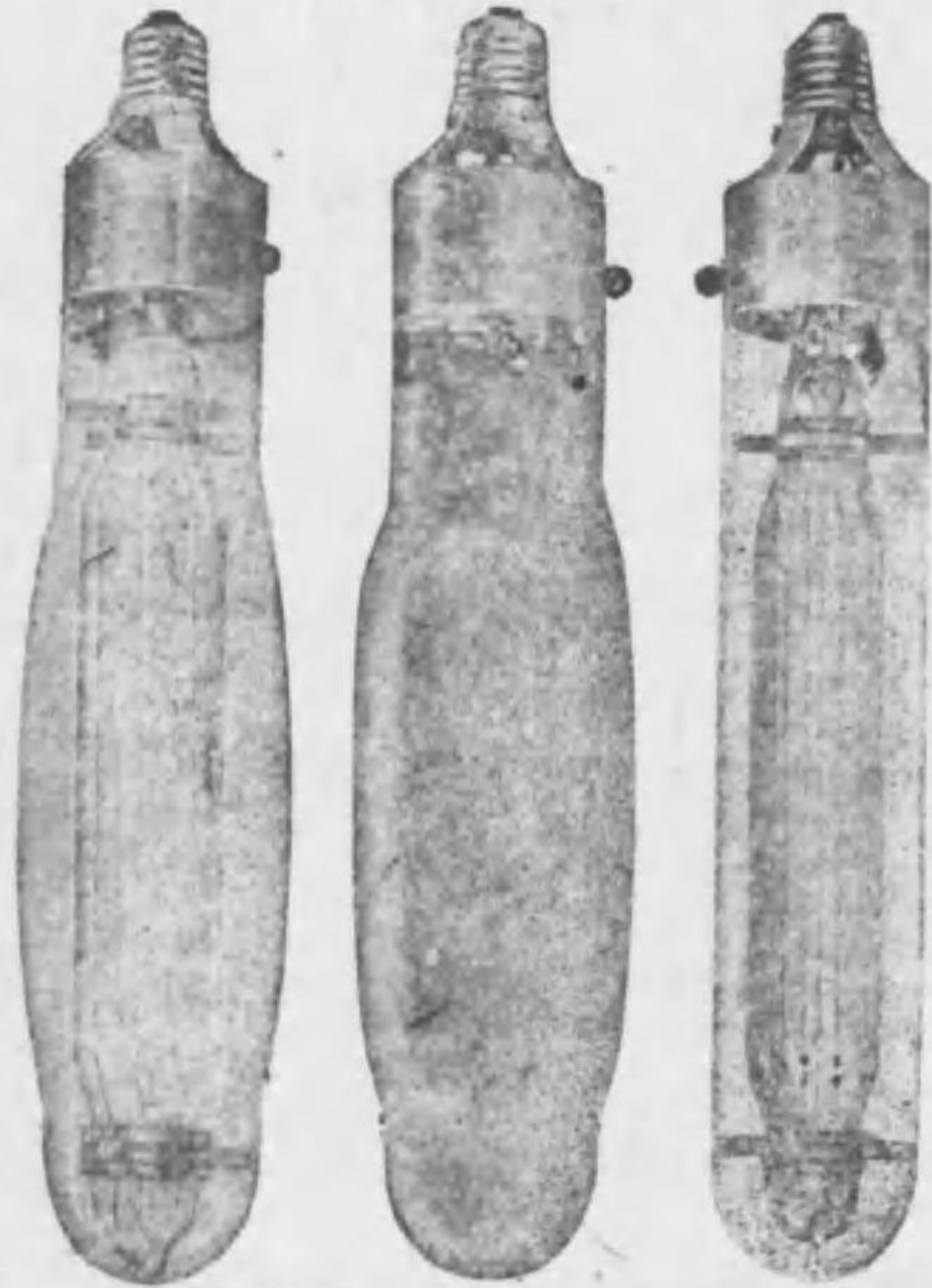


逓信省免許工場
高柳電氣工業所

東京都芝區田村町五ノ一八
 電話芝 (4) 1089・換替東京72397

高壓水銀燈

各種水銀燈



300 ワット
500 ワット
1,000 ワット

附屬品不要

100—110V 直接點火

最近の一大進歩
壽命倍加

【各種説明書進呈】

醫療用

從來の同一ワットの電球式健康ランプに比し、**ノ線の強度數百倍を有する超強力なるものなり**、**仍て醫療用及健康照明として絶大なる効力を有す**

照明用

街路照明、庭園照明、廣告照明、公園、運動場、納涼會、博覽會、展覽會、操車場、祭、臨時燈

農産誘蛾燈用

農産誘蛾燈には三〇〇W 一個にて數十丁歩に互り効力を有す

工業用

書寫、寫眞、陽畫感光紙の燒付、寫眞製版複寫機、精密工業照明、赤熱品加工場照明、紫外線物質鑑識

海軍省 陸軍省 鐵道省指定工場

帝國ランプ製造元 **帝國電氣株式會社**

發光放電燈 東京都品川區北品川四丁目五三六

電話大崎(49) 0407・0408番



大阪變壓器株式會社

變電氣
壓熔接
器機器
無線通
電通信
許諾機
特許フ
ューズ

本社 大阪市北區堂島濱通一丁目(堂ビル)
工場 大阪市東淀川區元今里北三丁目一八
東京出張所 東京都京橋區銀座通一丁目五
東京工場 東京都北多摩郡三鷹村下連雀

電氣事業一覽

昭和十八年十二月現

| | |
|----------|----------------|
| ○電氣化學工業 | ○電氣電力供給・電氣鐵道事業 |
| 壹 | 一 |
| ○電 信 電 話 | |
| 貳 | |
| 北海道地帯 | 關 東 地 帶 |
| 參 | 一 |
| 東北地帯 | 中 部 地 帶 |
| 肆 | 二 |
| 四國地帯 | 關 西 地 帶 |
| 伍 | 三 |
| 九洲地帯 | 北 陸 地 帶 |
| 陸 | 四 |
| 中國地帯 | 中 國 地 帶 |
| 柒 | 五 |
| 北陸地帯 | 北 陸 地 帶 |
| 捌 | 六 |
| 關西地帯 | 關 西 地 帶 |
| 玖 | 七 |
| 中部地帯 | 中 部 地 帶 |
| 拾 | 八 |
| 關東地帯 | 關 東 地 帶 |
| 拾壹 | 九 |
| | 關 東 地 帶 |
| | 十 |
| | 關 東 地 帶 |
| | 十一 |
| | 關 東 地 帶 |
| | 十二 |
| | 關 東 地 帶 |
| | 十三 |
| | 關 東 地 帶 |
| | 十四 |
| | 關 東 地 帶 |
| | 十五 |
| | 關 東 地 帶 |
| | 十六 |
| | 關 東 地 帶 |
| | 十七 |
| | 關 東 地 帶 |
| | 十八 |
| | 關 東 地 帶 |
| | 十九 |
| | 關 東 地 帶 |
| | 二十 |



先駆者の技能は常に超越す!!

白金式の耐爆電氣装置 主要製品概要

- 耐爆,耐酸型照明器
- 耐爆,耐酸型配線器
- 耐爆,耐酸型開閉器
- 溢光照明燈・探照燈
- 工場照明器・防空用照明器



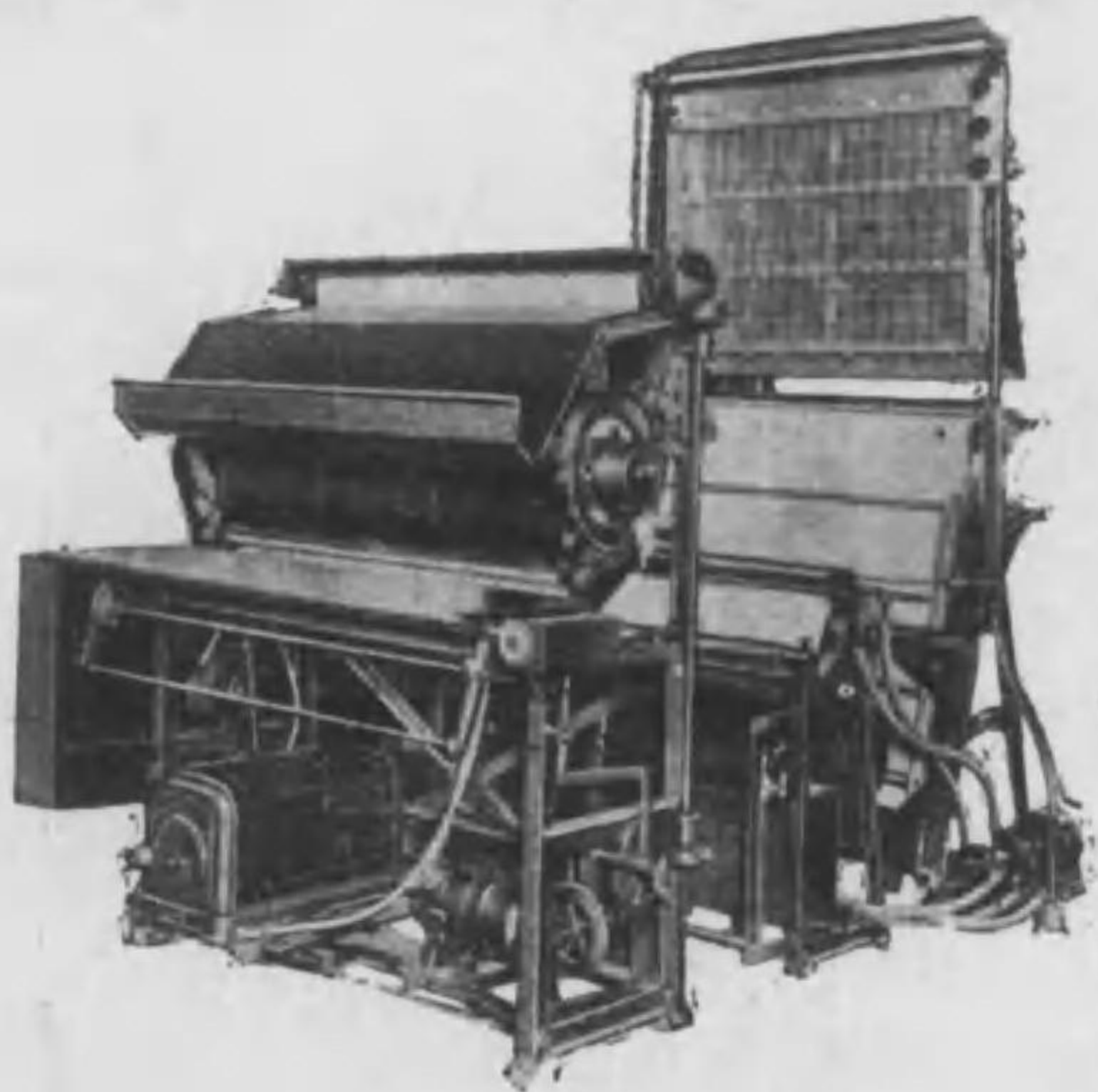
伊東電機製作所
東京都芝區三田四國町二ノ四
電話三田(45) { 二二五三番
三四七八番
四四〇二番

優秀設計と合理的生産 白金式製品また然り!

登錄商標



丸星青寫真機械



營業品目

各種青寫真機械 正姿立型健康製圖機
 青寫真感光紙 セイソ青寫真感光劑
 ポジティブ陽畫感光紙 製圖用紙並ニ透寫紙
 設計用品・青寫真用品

丸星工業合名會社

本社 東京 赤坂區 田町七丁目二番地
 電話 赤坂(48) 1834・1844・3251
 支社 大阪 市東區 大川町三四番地
 電話 北區 1789番 1973
 工場 東京 都三鷹町下連雀五七八番地
 電話 吉 嶽 寺 3243番

關東地帶

東京

日本發送電株式會社

東京都小石川區小石川町一ノ二
 電話(85)代表 一五五五
 小石川(85)代表 一五五五
 夜間 二五五五
 番番番番
 (2)(9)(10)

- 資本 一、〇〇〇、〇〇〇圓
- 社債 一、三三〇、〇〇〇圓
- 支出 一、八八〇、七六〇圓(內銷却三六、〇〇〇圓)
- 利益 四六、三九四、三七〇圓
- 決算 三月、九月
- 開業 昭和十四年四月

現物出資會社
 東京電燈、京濱電力、鬼怒川水力電氣、大同電力、中央電氣、日本電力、矢作水力、東邦電力、昭和電力、關西共同火力發電、宇治川電氣、南海鐵道、大阪市、阪神電氣鐵道、神戸市、今津發電、中國合同電氣、山陽中央水電、廣島電氣、田雲電氣、山口縣、高知縣、伊豫鐵道電氣、四國中央電力、四國水力電氣、九州電氣軌道、九州水力電氣、九州送電、九州電力、西部共同火力發電、熊本電氣、東信電氣、關西電力、關東

電燈、力、鐵 關東 ◆日本發送電

水力電氣、庄川水力電氣、小田急電鐵、上毛電力、群馬水電、電氣化學工業、梓川電力、愛岐電力、中央電力、宮崎縣、神岡水電、木曾發電、長野電氣、波川水力電氣、荒川電力、大日本電力、北海水力電氣、札幌送電、東北送電、山形電氣、關東電氣、新潟電力、富士電力、大井川電力、北陸合同電氣、揖斐川電氣工業、京都電燈、宮城縣

- ◆被合併會社
 中部共同火力發電、昭和電力、東北振興
- | | | | |
|------------|-----------|-------|-------|
| 總裁 | 新井 章治 | 副總裁 | 萩原 丈夫 |
| 理事 | 藤波 收 | 岸田 幸雄 | 小池卯一郎 |
| 工務部長 | 正平 高草 | 立夫 加藤 | 保一 |
| 內務部長 | 榮次郎 田邊文之助 | 內海 清溫 | 芳三 |
| 常任監事 | 竹內 買久治 | 栗原 修 | |
| 監事 | 河上 弘一 | 古田俊之助 | 藤岡 芳藏 |
| 山田 昌作 | 清水 收吉 | | |
| 秘書課長 | 矢萩 富吉 | 查課課長 | 小林 露 |
| 勤務課長(理事) | 小池卯一郎 | 考査課長 | 安生 要人 |
| 人事課長 | 近藤 良貞 | 厚生課長 | 櫻井國太郎 |
| 總務局長(理事) | 岸田 幸雄 | | |
| 總務局總務部長 | 落合 高次 | | |
| 總務課長 | 安藤 精彦 | 文書課長 | 星野 文二 |
| 管財課長(事務取扱) | 山内量之助 | | |
| 建築課長 | 川畑 整理 | 事業課長 | 伊藤 銳雄 |

- | | |
|-----------|---------|
| 總務局經理部長 | 齋藤 三郎 |
| 豫算課長 | 神谷 清久 |
| 購買課長 | 廣戸 昇 |
| 配給課長 | 茂木 淑吾 |
| 業務局長 | 關 龍一 |
| 業務局營業部長 | 廣瀨 岩吉 |
| 庶務課長 | 本間 四郎 |
| 給電課長 | 森 壽五郎 |
| 業務局企畫部長 | 平井 寬一郎 |
| 企畫課長 | 中村 清巳 |
| 南方課長 | 清房 石炭課長 |
| 資材課長 | 關澤 清房 |
| 工務局長(理事) | 藤波 收 |
| 工務部長 | 佐伯 猛男 |
| 經理課長 | 齋藤 政太郎 |
| 工務局水力發電部長 | 宮原 信英 |
| 第一水力課長 | 德田 巽 |
| 第二水力課長 | 矢野 信 |
| 工務局火力發電部長 | 缺 |
| 第一火力課長 | 津田鐵之輔 |
| 第二火力課長 | 小澤善次郎 |
| 第三火力課長 | 弘田龜之助 |
| 工務局送電部長 | 淺野 登龍 |
| 第一送電課長 | 細谷 鏡三 |
| 第二送電課長 | 久保田松吉 |
| 變電課長 | 小山三郎 |
| 電氣試驗所長 | 竹內直彦 |
| 土木局長(理事) | 內海 清溫 |

事務部長 荒木 榮二 庶務課長 安田 正藏
 經理課長 白木 捨太 總括課長 缺
 東部建設課長 大石 勇
 西部建設課長 土屋 龍夫
 調查部長 松田文次 東部調査課長 鷲川信之
 西部調査課長 平井彌之助
 水路部長 大西 英一
 東部水路課長 鶴飼 孝造
 西部水路課長 足立 正俊
 水力試驗所長心得 永田 年

東京支店 東京都小石川區小石川町一ノ一
 電話小石川一、一五一
 支店長(理事)高草立夫 次 長 山本 善次
 勤務課長 增永 浩 庶務課長 山本三治郎
 經理課長 神谷 武 業務課長 三澤岩太郎
 給電課長 村田 可朗 水力課長 有川 要
 火力課長 田村 修 送電課長 新 文夫
 變電課長 渡邊 敏雄

大阪支店 大阪市北區宗是町一 大阪ビル
 電話土佐堀八、三七〇
 支店長(理事)加藤保一 次 長 高樹榮四郎
 勤務課長 坂本 豐吉 庶務課長 米林 正之
 會計課長 近野 萬壽 調度課長 佐藤 益次
 業務課長 權藤 常孝 給電課長 宮田 秀介
 電力課長 角野 清藏 火力課長中村富士太郎
 送電課長 加藤淳一郎 石炭課長 藤澤 隆

名古屋支店 名古屋市中區御幸本町九ノ八日本鐵兵館
 電話本局三、一四一
 支店長(理事)工藤正平 次 長 西岡憲三郎

勤務課長 市原 辰邦 經理課長 原田庄太郎
 業務課長 山崎三七介 給電課長 加藤 敏郎
 水力課長 高坂釜三郎 火力課長 齋藤 應理
 送電課長 岸本通智 庶務課長 藪下幾太郎

福岡支店 福岡市大名町二二三ノ六
 電話四五、四五〇
 支店長 內本 浩亮 次 長 柳原才次郎
 勤務課長 八田彌一郎 庶務課長 吉田 誠
 經理課長 夏目 周平 業務課長 大路喜久太
 給電課長 山室 直樹 電力課長 山本 公平
 火力課長 松本 榮治 送電課長 瀬戸 千秋
 石炭課長 速水信四郎

廣島支店 廣島市大手町三ノ二四
 電話中五、三九一
 支店長(理事)田邊文之助
 勤務課長 細川 進一 庶務課長 伊地知俊吉
 經理課長 沖本 秀樹 業務課長 益子 充
 給電課長 萱場 丈夫 電力課長 永田 八郎
 火力課長 住野 光 送電課長 岡添 柳吉
 東北支店 仙台市勾當通二二八
 電話仙臺四、七〇〇
 支店長(理事)長南主稅 次 長 久光 公正
 勤務課長 望月 甲藏 振興課長 大河原 旭
 庶務課長 矢野 龜松 經理課長 田野泰一郎
 業務課長 鈴木精一郎 給電課長 見山 道正
 送電課長 升木 正繼 送電課長 原 賢朗

札幌支店 札幌市北二條西二ノ一二
 電話札幌六、一一一
 支店長(理事)莊榮次郎 次 長 關本 賢一
 勤務課長 缺 庶務課長 伊藤 周郎

經理課長 千野 正人 業務課長 中谷 善次
 給電課長 鈴木 一郎 發電課長 荒井 武治
 送電課長 藤田誠治 石炭課長 藤 隆助
 富山支店 富山市總曲輪二一三ノ一
 電話富山四、八二二
 支店長(理事)田波芳三 次 長 內ヶ崎贊五郎
 勤務課長 落合惣一郎 庶務課長 中島 孝雄
 經理課長 山田 清治 業務課長 龜田 三郎
 給電課長 深井 基邦 發電課長 小ヶ高 亨
 送電課長 長鼓作次

新居濱支店 新居濱市泉川町字出晴甲三五五
 電話新居濱四六一
 支店長(理事)高柳與四郎 次 長 高岡 幾造
 勤務課長 遠山 徹 庶務課長 篠原 武雄
 經理課長 菅沼 豐 業務課長 坂谷 三郎
 給電課長 平林 俊衛 發電課長 橫内 治重
 送電課長 吉田 實

水力事務所
 北海道水力事務所長 渡邊 甲
 東北水力事務所長 渡邊 義道
 關東水力事務所長 加藤 實
 中部水力事務所長 石川榮太郎
 北陸水力事務所長 安藤 新六
 中國水力事務所長 赤松 三郎
 九州水力事務所長 中村光四郎

關東配電株式會社

本社 東京都芝區田村町一丁目一番地
 電話銀座(57)五、五二一、五、五三〇
 電話本局(9)九、四三三、〇〇〇
 社債 三、〇〇〇圓
 開業 昭和十七年四月
 配電區域 東京都、神奈川縣、埼玉縣、群馬縣、千葉縣、茨城縣、栃木縣、山梨縣、靜岡縣一部
 合併會社
 (指定會社)
 東京電燈株式會社、富士電力株式會社、甲府電力株式會社、日立電力株式會社
 (出資事業者)
 東京都、日本電力株式會社、東京橫濱電鐵株式會社、王子電氣軌道株式會社、大日本電力株式會社、京王電氣軌道株式會社、京成電氣軌道株式會社
 社長 平澤 要 副社長 安藏 彌輔
 常務理事 齋藤孝二郎 新田宗雄 進藤武左衛門
 高井亮太郎 上原 六郎 岩佐剛一
 佐藤 輝雄
 參與理事 福田 豐 岡部 榮一 後藤國彦
 五島 慶太 穴水嘉三郎 素木先治
 監 事 佐藤德(常任) 本間利雄 寬正太郎
 平原庄兵衛 坂本 威郎 岸本千秋
 社長 室
 (理事) 上原 六郎
 秘書課長 木川田一隆 考查課長 笹森 建三

企畫課長 伊東 忠吉
 戰時業務委員會幹事長 貞方 忠一

總務部
 總務部長(理事) 齋藤孝二郎
 總務課長 武田 七郎 文書係長 桶川 清德
 株式係長 小田 良藏 管財係長 何東 九郎
 職員養成所長 松浦唯平 勤務課長 磯谷 確也

經理部
 經理部長(理事) 岩佐 剛一
 會計課長 岡 次郎 主計係長 小串 靖夫
 出納係長 三浦 邦造 資材課長 三好 大氣
 資材係長 南雲 義人 配給係長 宮島 佐一

業務部
 業務部長(理事) 新田 宗雄
 業務部次長(理事) 進藤武左衛門
 業務課長 伊賀 秀雄 配電課長 福田 勝治
 內線係長 宮內 茂 外線係長 伊藤義太郎
 地中線係長 小山 登

工務部
 工務部長(理事) 高井亮太郎
 工務課長 吉田 確太 發變電係長 市橋義一
 送電係長 田中直治郎 土木係長 高橋 泰介
 建築係長 富塚 卓三 給電課長 清水 重志
 給電係長 富田 保藏 電話係長 本尾 茂夫

支店・支社
 神奈川支店 橫濱市神奈川區高島通一ノ一三
 電話神奈川三、三二一、三三六
 支店長(理事) 佐藤 輝雄

經理課長 櫻井 武 營業課長 市橋 敏夫
 工務課長 宮內 茂

(營業所)
 高島通營業所、常盤町營業所、川崎營業所
 鶴見營業所、厚木營業所、橫須賀營業所
 鎌倉營業所、平塚營業所、小田原營業所
 埼玉支店 浦和市岸町七ノ一 一三
 電話浦和二、〇四一
 支店長(理事) 若杉 孝平
 經理課長 町並久太郎 營業課長 村上 信雄
 工務課長 財津 正巳

(營業所)
 浦和營業所、大宮營業所、川越營業所
 久喜營業所、熊谷營業所、本庄營業所
 寄谷營業所、川口營業所、飯能營業所
 秩父營業所

群馬支店 前橋市堀川町六五ノ二二
 電話前橋四、三〇一、三二六
 支店長(參事) 早川莊一郎
 經理課長 朝倉 雄三 營業課長 天笠源三郎
 工務課長 秋山 傳之

(營業所)
 前橋營業所、澁川營業所、伊勢崎營業所
 館林營業所、沼田營業所、桐生營業所
 太田營業所、高崎營業所、富岡營業所
 千葉支店 千葉市新宿町二ノ一 一九
 電話千葉二、〇〇一、〇〇六
 支店長(參事) 大石 主計
 經理課長 副島勇之助 營業課長 葉伍 利次

電燈、力、鐵

關東配電

關東 東京電氣 東京都交通局 帝都高速度交通營團

工務課長 境野 五郎
(營業所)
千葉營業所、成田營業所、茂原營業所
館山營業所、銚子營業所、佐原營業所
柏 營業所、市川營業所、木更津營業所
東金營業所
茨城支店 水戸市北三ノ九一ノ一七〇
電話水戸〇〇〇四番
支店長(參事) 淺津 宇一
經理課長 中島 正雄 營業課長 鈴木 一夫
工務課長 宇佐美幸一
(營業所)
日立營業所、太田營業所、水戸營業所
土浦營業所、下館營業所、水海道營業所
龍ヶ崎營業所、石岡營業所
栃木支店 宇都宮市鐵炮町三二二一七
電話宇都宮市〇一〇一四、三三〇
支店長(參事) 田澤 元夫
經理課長 佐藤美佐雄 營業課長 富村 英雄
工務課長 尾關茂三郎
(營業所)
宇都宮營業所、鹿沼營業所、栃木營業所
佐野營業所、足利營業所、大田原營業所
茂木營業所、小山營業所
山梨支店 甲府市櫻町一ノ一
電話甲府四、八八一番
支店長(主事) 安部 登瀨
經理課長 山本 四朗 營業課長 印出 忠
工務課長 依田 良一

(營業所)
猿橋營業所、鹽山營業所、甲府營業所
身延營業所、葦山營業所
沼津支店 沼津市大手町一四一
電話沼津一七一、四五四
支店長 進 景親 經理課長 大木 茂夫
營業課長 福島 武助 工務課長 毛利 澄夫
(營業所)
沼津營業所、三島營業所、大仁營業所
大宮營業所、吉原營業所、熱海營業所
下田營業所、富士宮營業所
京橋支店 京橋區銀座西三ノ三
支店長 水船 克之
小石川支店 小石川區春日町二ノ五二
支店長 江坂 鶴吉 本所區龜澤町四ノ一一
本所支店 支店長 井上 悌治
小松川支店 支店長 姫野寅之助
江戶川區小松川町二ノ七〇
支店長 新田 眞吾
下谷區龍泉寺町四二〇
支店長 中田 孫藏
豐島區池袋一ノ六四二
支店長 白澤富一郎
四谷區三光町五一
支店長 阿佐ヶ谷支店 杉並區阿佐ヶ谷一ノ八四九
支店長 山里 暢夫
小山支店 荏原區小山町一〇
支店長 黒羽美喜男

大井支店 品川區大井鈴ヶ森町三、三五五
支店長 須田 正藏
多摩支店 八王子區八日町二六
支店長 平城 好身

東京都交通局
東京都總町區有樂町二ノ一三
電話(一)二二二一、二四三〇
(二)二二二一、二四三〇
(三)二二二一、二四三〇
(四)二二二一、二四三〇
(五)二二二一、二四三〇
建設費 三〇七、六〇六、五〇〇圓
積立金 七、五七三、三〇〇圓
公債 三三三、八七九、〇八七圓
收入 五、二八三、三七八圓
支出 四、七五五、七五五圓
利益 一、四二七、五三二圓
開業 明治四十四年八月
電歷 最大 三、〇〇〇V
周波 五〇
局長 藤岡 長敏
總務課長 春 登一 運輸課長 大須賀兵吉
經理課長 尾關 三三 保險課長 酒井 勇
車輦課長 望月 勳造 電氣課長 山元 誠安
電車軌道 東京都內
貨金 十錢均一

帝都高速度交通營團

東京都下谷區車坂町十二
電話下谷一、二六七番八、二五番
資本 六、〇〇〇、〇〇〇圓
帝國鐵道會計(政府)
出資內譯 東京都 一〇、〇〇〇、〇〇〇圓
各電氣會社 一〇、〇〇〇、〇〇〇圓

○拂込 一五、〇〇〇、〇〇〇圓
○設立 昭和十六年七月
○決算 三月、九月
○收入 五、三三三、五八八圓
○支出 四、八七〇、一五六圓
○利益 四六三、四二二圓

○合併會社
(既成線) 東京地下鐵道株式會社、東京高速鐵道株式會社
(未成線) 京濱地下鐵道株式會社、東京都

總務部長 小泉 七雄 厚生部長 中川 剛毅
運輸部長 丸山 武治 技術部長 鈴木愉之助
建設部長 山口 繁 營業部長 大野 淺一
主任技術者 鈴木愉之助
○軌道 淺草—澁谷 二種、三料
○貨金 一區五錢 全線三區

東京急行電鐵株式會社

本社 東京都澁谷區大和田町一番地
電話澁谷三、一一一、一一九
○資本 一、〇〇〇、〇〇〇圓
○社債 一、〇〇〇、〇〇〇圓
○拂込 一、〇〇〇、〇〇〇圓
○債立 一、〇〇〇、〇〇〇圓
○決算 五月、十一月
○開業 大正十一年九月

電燈、力、鐵

關東 東京急行電鐵 京王電氣軌道

(昭和十七年五月東京橫濱電氣、京濱電氣鐵道及小田急電鐵ヲ吸收合併ス)
○電歷 三三、〇〇〇V—三三、〇〇〇V 電車線 六〇〇V
社長 五島 慶太
專務 篠原三千郎 池邊 稻生
常務 小宮 次郎 丹羽 武朝 田中 百畝
立花 榮吉 川又貞次郎 三浦 實
藤本 哲
取締役 伍堂 卓雄 鈴木 幸七 尾川 武夫
井田 正一 松尾 光 牧野鏡次郎
小林 中 有吉 忠一 新井 章治
瀨口 直亮
監査役 中岡 義隆 藤澤 秀雄 松本 丞治
緒明 太郎 總務部長 浦川 陸臣

總務局長 丹羽 武朝
統制部長 大川 博
企畫局長 小宮 次郎 企畫部長 小宮 次郎
運輸部長 井原千代吉 電氣部長 坂本 常樹
經理局長 田中 百畝 用品部長 狩谷 幸知
事業局長 川又貞次郎 事業部長 黒川 沙三
監査部長 瀨口 行彦 調査部長 松尾 光
電車部長 長谷川章運
技術研究所長 菟田 成亮

○營業局
(澁谷) 東京都澁谷區大和田町一
(品川) 東京都芝區高輪南町一七(舊京濱)
(新宿) 東京都澁谷區千駄ヶ谷五ノ八六二(舊小田急)
○電車(鐵道)
澁谷—櫻木町間、目黒—蒲田間、五反田—蒲田

京王電氣軌道株式會社

東京都四谷區新宿三ノ四八
電話四谷 三、五三、五三四、六三七
○資本 一、〇〇〇、〇〇〇圓
○社債 九、〇〇〇、〇〇〇圓
○拂込 一、〇〇〇、〇〇〇圓
○債立 二、〇〇〇、〇〇〇圓
○利益 一、九三三、六六六圓
○開業 大正二年四月
會長 井上篤太郎
專務 寛 正太郎
事務 寛 正太郎
取締役 後藤 正策 山下又三郎 桑島 三郎
監査役 穴水嘉三郎 中村徳次郎 神戶徳太郎
相談役 木村篤太郎
電氣主任技術者 岡本 一郎
電車課長 櫻井 藤吾 自動車課長 中澤 勳
庶務課長兼經理課長 後藤 正策
開發課長(事務取扱) 北村 理吉
電氣課長 岡本 一郎
電車軌道 四谷、澁橋、澁谷、杉並、世田谷、神代、調布、多摩、府中、西府、多摩、七生、由井、八王子、横山村、淺川町
貨金 京王新宿—多摩御陵前間 六錢

關東

箱根登山鐵道 江ノ島電氣鐵道 武藏野鐵道

箱根登山鐵道株式會社

神奈川縣小田原市幸一丁目二二四

電話小田原三六三・九七三番

- 資本 5,000,000圓
借入 1,500,000圓
收入 5,538,880圓
支出 5,110,000圓
配當 昭和三十八年八月
社長 五島 慶太
取務部長 益田 信世
監査役 藤原三千郎
支配人 大森 保次

埼玉

武藏野鐵道株式會社

本社 東京都豐島區池袋二丁目一八八
電話大塚六三四・六三五番

- 資本 10,000,000圓
借入 6,000,000圓
收入 11,500,000圓
支出 11,500,000圓
配當 昭和三十八年八月
社長 堤 康次郎
取務部長 藤原三千郎
監査役 小島正治郎

多摩湖線 秩父鐵道株式會社

埼玉縣熊谷市大字熊谷一三三三
電話熊谷一四二・七七二

- 資本 11,000,000圓
借入 11,000,000圓
收入 11,000,000圓
支出 11,000,000圓
配當 昭和三十八年八月
社長 河野 繁一
取務部長 大森喜右衛門

群馬

草輕電氣鐵道株式會社

本社 東京都橋區銀座西三ノ一
電話東京三九七八番

- 資本 2,000,000圓
借入 2,000,000圓
收入 2,000,000圓
支出 2,000,000圓
配當 昭和三十八年七月
社長 岩切 重雄
取務部長 吉川 忠一

電燈、力、鐵

關東

秩父鐵道 上毛電氣鐵道 草輕電氣鐵道 上信電氣鐵道

- 資本 2,000,000圓
借入 2,000,000圓
收入 2,000,000圓
支出 2,000,000圓
配當 昭和三十八年七月
社長 五島 慶太

關東

伊香保ケーブル鐵道
總武鐵道
成田鐵道
京成電氣鐵道

伊香保ケーブル鐵道株式會社

東京都麹町區丸ノ内ノ三
大川田中ビル内
電話丸ノ内三三三三

千葉

京成電氣鐵道株式會社

東京都本所區向島押上町二〇三
電話墨田六一〇一六二二番

總武鐵道株式會社

千葉縣東葛飾郡野田町野田一二八
電話野田三四四、三四五番

成田鐵道株式會社

千葉縣印旛郡成田町成田(五九ノ一)
電話成田二二二五番

茨城

水濱電車株式會社

水戸市梅町二二三番地
電話五二六・六三九

銚子鐵道株式會社

千葉縣銚子市新生二ノ二九七
電話三一六番

小湊鐵道株式會社

千葉縣市原郡五井町五井一四七二番地
電話五井四番・二二番

電燈、力、鐵

關東
成田鐵道
小湊鐵道
銚子鐵道
水濱電車

關東

常北電氣鐵道 筑波山鋼索鐵道 日光登山鐵道

常北電氣鐵道株式會社

茨城縣久慈郡太田町二二二九 電話二二二二五七
資本 三,九〇〇,〇〇〇圓
決算 四月,十月
開業 昭和三年十二月

筑波山鋼索鐵道株式會社
茨城縣筑波郡筑波町一
電話三三〇番
資本 一,〇〇〇,〇〇〇圓
借入 三,〇〇〇,〇〇〇圓
支出 一〇,〇〇〇,〇〇〇圓
決算 一月

下野電氣鐵道株式會社

本社 東京都本所區小梅町一ノ二
電話墨田三一〇三三四
營業事務所 上都賀郡今市町 電話一〇三
資本 五,〇〇〇,〇〇〇圓
決算 四月,十月
開業 大正四年十一月

華嚴瀧エレベーター株式會社

本社 栃木縣上都賀郡日光町中宮祠
電話中宮祠三〇番
資本 五,〇〇〇,〇〇〇圓
決算 十一月
取締役 千明 賢治
監査役 増田 金作 稻垣 利恭 茂木 正次

電燈、力、鐵

關東

下野電氣鐵道 華嚴瀧エレベーター
富士山麓電氣鐵道 靜岡鐵道

日光自動車株式會社

本社 東京都本所區小梅一ノ二
電話墨田三一〇三三四
營業事務所 栃木縣日光町
電話六三・二二〇
資本 六,〇〇〇,〇〇〇圓
支拂手形 九,〇〇〇,〇〇〇圓
支出 五,一〇九圓(內銷却一,一〇五圓)

日光登山鐵道株式會社
本社 東京都本所區小梅一ノ二
電話墨田三一〇三三四
營業事務所 栃木縣上都賀郡日光町
電話三三〇番
資本 一,〇〇〇,〇〇〇圓
借入 三,〇〇〇,〇〇〇圓
支出 一〇,〇〇〇,〇〇〇圓
決算 一月

靜岡鐵道株式會社

本社 靜岡市藤匠町一丁目七十一番地
電話 五五〇、六五〇、九七五番
資本 七,〇〇〇,〇〇〇圓
借入 一,〇〇〇,〇〇〇圓
收入 一,〇〇〇,〇〇〇圓
支出 一,〇〇〇,〇〇〇圓
決算 五月,十一月
開業 大正八年五月

富士山麓電氣鐵道株式會社

本社 東京都龜町區丸ノ内二ノ二(丸ビル)
電話丸ノ内三六六・三九二五
資本 五,〇〇〇,〇〇〇圓
決算 五月,十一月
開業 大正十五年九月

靜岡鐵道株式會社
靜岡市藤匠町一丁目七十一番地
清水線 靜岡—清水間(靜岡市—清水市)
港橋線 清水相生町—港橋間(清水市内)

關東

興津線 清水相生町—橫砂間(清水市—袖師村)
秋葉線 袋井町—森町
資金 清水線 三錢 興津線 一〇錢
澁橋線 五錢 秋葉線 三〇錢
營業所 (袋井營業事務所連係)
磐田郡袋井町高尾一、二〇一

駿豆鐵道株式會社

靜岡縣三島市四九四
電話三島 二九番、三六六番
資本 二,000,000圓
借入 二,000,000圓
利益 三六〇,〇〇〇圓
決算 五月、十一月
開業 大正六年十一月
合併 箱根遊船株式會社、大嶺山鐵道株式會社
社長 永井 外吉 常務 大場金太郎
取締役 中島 砂 小島正治郎 中川 侃
監査役 仁田大八郎 小高 義一
庶務課長 木内 眞雄 會計課長 鳥羽山康一
技術課長 大和瀨千浪 運輸課長 小池 毅一
自動車課長 柴田 榮一
電壓 最大 3,000V 電車線 3,000V
鐵道 東海道線三島驛—修善寺驛
東海道線小田原驛—大嶺山驛
軌道 東海道線沼津驛—三島町驛
資金 三島—修善寺間 五六錢

遠州電氣鐵道

小田原—大雄山間 二八錢
沼津—三島町間 一五錢
兼業 乘合自動車熱海箱根間其他
支店 神奈川縣足柄下郡元箱根村

遠州電氣鐵道株式會社

濱松市旭町七〇
電話一五一・二五七四番
資本 二,000,000圓
開業 大正八年八月
社長 青葉延太郎 專務 鈴木 俊雄
取締役 井上 剛一 高橋誠太郎 土屋 佐平
監査役 鈴木 浩平 瀧口登四郎 大澄善一郎
運輸課長 土屋 佐平 庶務課長 小塚 秀雄
經理課長 大澄源一郎 旅客係長 心得竹内修平
貨物係長 袴田敏太郎 用品係長 加藤 清
工務課長 大林小太郎 電氣係長 和田 實
主任技術者 西尾 虎雄(電氣)
大林小太郎(鐵道)
電壓 最大 3,000V 電車線 3,000V
鐵道 濱松市—磐田郡二俣町
外=乘合自動車及遊園地兼營
資金 一軒二錢二厘(全軒通算トス)

中部地帶

愛知

中部配電株式會社

本社 名古屋市中區南大津通二ノ五
電話代表中一・一二五番
資本 100,000,000圓
開業 昭和十七年四月
儲蓄業者
(指定會社) 信州電氣株式會社、中部合同電氣株式會社
(出資事業者) 靜岡市、伊那電氣鐵道株式會社
掛斐川電氣工業株式會社、日本電力株式會社、東邦電力株式會社、中央電力株式會社、中央電氣株式會社、長野電氣株式會社、矢作水力株式會社
配電區域 遷臣大臣ノ命令シタル愛知縣及長野縣ニ靜岡縣、三重縣及岐阜縣ノ大部分
社長 海東 要造 副社長 鈴木 鹿象
理事 花岡 俊夫 松本庸之助 鈴木 春
大岩復一郎 井上 五郎 小山 柳一
大坪 賢郎 中川銀三郎 岡部 誠治
橫山 通夫

電燈、力、鐵 中部 中部配電

本店

參與理事 渡邊 元得 櫻木亮三 武居由太郎
監事 安武專助(常任) 宮川 武雄
久留島政治 六角宇太郎
秘書 阿部 大六
企畫考査室幹事(理事) 小山 柳一
人事課長 飯泉甚兵衛
總務部
總務部長(理事) 松本庸之助
庶務課長 河本義昌久 厚生課長 伊藤大喜次
株式課長 村井 幸雄
經理部
經理部長(理事) 鈴木 春
會計課長 松田 治彦 財務課長 稻津 豐
調度課長 三越 正直
業務部
業務部長(理事) 大岩復一郎
營業課長 山本 一男 配電課長 中村 宏
調整課長 毛利 勲三
工務部
工務部長(理事) 井上 五郎 部付 藤田惣三郎
工務課長 柿崎小四郎 給電課長 西依 一九
建設課長 三田 民雄 土木課長 益田 良彦
支店
名古屋支店 名古屋市中區西松枝町
電話中二一八一番
支店長(理事) 大坪 賢郎 次長 村瀬 包治
總務課長 築山 茂俊 經理課長 伊藤 英夫
營業課長 野々山 繁 工務課長 館川兵一郎

(營業所)

中部營業所 名古屋市中區廣小路通
東部營業所 名古屋市中區區前ノ町
西部營業所 名古屋市中區區奉公人町
南部營業所 名古屋市中區區新宮坂町
半田營業所 半田市宇南濱
一宮營業所 一宮市新柳通
岡崎營業所 岡崎市龍田町
豐橋營業所 豐橋市松葉町
靜岡市追手町一六ノ一
電話代表二八五〇番
支店長(理事) 中川銀三郎 次長 佐藤 未藏
總務課長 須賀 忠二 經理課長 久米 英次
營業課長 小林 茂樹 工務課長 河津吉兵衛
津市古河二三七ノ一
電話代表四七四番
支店長(理事) 橫山 通夫
總務課長 小林 初雄 經理課長 古屋熊三郎
營業課長 藤澤久三郎 工務課長 川原 富治
宇治山田營業所
宇治山田市岩淵
四日市營業所 四日市市北條町
電話代表二七二番
支店長(理事) 岡部 誠治
總務課長 大原 義明 經理課長 小杉 孝一
營業課長 岡部信一郎 工務課長 前田 一雄
(營業所)
大垣營業所 大垣市南高橋町
關營業所 岐阜縣武儀郡關町

中部

中部配電

多治見營業所 多治見市長瀨
高山營業所 高山市朝日町
長野支店 長野市吉田町八六八
支店長(理事)花岡 俊夫 次長 寺田 義勝
總務課長 楠 慶治 經理課長 村上三七夫
營業課長小田切安治郎 工務課長 淺野 兵二

名古屋市電氣局

名古屋市西區南外堀町六ノ一
電話東(代表)八二一〇番
事業市債 10,000,000圓
收入 1,579,013圓
支出 1,318,325圓

名古屋鐵道株式會社

名古屋市熱田區三本松三ノ一
電話瑞穂(代表)三二八一

岩塚バス、東海バス、浮投所バス
電壓 2,000V 電車 600V 周波 60
局長 江口 胤顯
庶務課長 赤木 貞夫 經理課長 長尾 茂
運輸課長 馬場 楠吉 事業課長 矢野 良亮
車庫課長 鈴木 秀直 自動車課長 川瀬 乾藏
車庫課長 久世 保一 工務課長 伊藤 政一
電氣課長 古田 久一 調査課長 伊藤 敏雄
電車軌道 名古屋全市内 貨金 片道 十錢
無軌條電車 昭和五年開始 貨金 片道 十錢
運輸事務所 昭和十八年開始 貨金 片道 十錢

池下 千種區覺王山通
淨心 西區上名古屋町内江
高辻 昭和區東郊通
老松 中區老松町
澤上 熱田區熱田東町澤上
自動車 熱田區熱田東町澤上
淨心 西區北押切町
(橫田) 熱田區熱田東町
(松ヶ枝) 中區松ヶ枝町
車輛工場 熱田區二番町
(西町)

三信鐵道株式會社

東京都麹町區丸ノ内ノ六(海上ビル)
電話丸ノ内二〇三九番
出張所 靜岡縣磐田郡佐久間村
電話靜岡中郎三番
資本 10,000,000圓
借入 1,000,000圓
收入 5,832,990圓
支出 5,832,990圓
決算 四月、十月
社長 吉原 重成
取締役 櫻木 亮三 成瀬 正忠 矢部 和作
神野 三郎 吉川 亮夫 野原文四郎
神谷 啓三 飯尾 肇
監査役 古島 安二 佐伯 猛男 安藤 新六
總務部長 金田 卓 經理部長 石井 啓助
主任技術者 小島義三郎 考查課長 平朴 金彌

鳳來寺鐵道株式會社

豐橋市花田町字石塚九〇
電話二八三八番
資本 2,500,000圓
配當 年三分
開業 大正十二年二月
電壓 最大 2,500V 電車線 1,500V
社長 藍川 清成
取締役 德倉 充治 長谷川泰助 小島 傳作
千田 憲三 柴田 英雄 橋本伊三郎
監査役 山内 重之 白谷 重義 塚原 恒助
電氣主任技術者 佐々木勇太郎
軌道 南設樂郡東郷村ヨリ北設樂郡三輪村間

田口鐵道株式會社

豐橋市花田町字石塚一四
電話四五四七番
資本 10,000,000圓
借入 20,000圓
收入 1,870,000圓
支出 1,870,000圓
開業 昭和四年五月
電壓 最大 2,500V 電車線 1,500V
社長 藍川 清成 專務 山口 龜
取締役 今泉 米作 平松 雅夫 丸山喜兵衛
千田 憲三 小島 傳作
監査役 伊藤 嘉市 氏原久米彌 竹下卯喜人
主任技術者 彦坂 政野
鐵道 自南設樂郡長篠村長篠至北設樂郡田口町

碧海電氣鐵道株式會社

名古屋市熱田區三本松三ノ一
電話四五七七番
資本 1,000,000圓
借入 300,000圓
收入 3,000,000圓
支出 3,000,000圓
開業 大正十五年七月
電壓 最大 2,500V 電車線 600V
社長 藍川 清成
取締役 岡田菊次郎 神谷三五郎 榎原 開松
大田 重光 服部 良吉 平田重兵衛
監査役 今井清之助 須田 博 桑田 吉藏

電燈、力、鐵

中部

豐橋電氣鐵道

鳳來寺鐵道

中部 ◆谷汲鐵道 ◆三重鐵道 ◆志摩電氣鐵道 ◆松阪電氣鐵道 ◆神都交通

一八

電氣主任技術者 山田 鉞秀
櫻井變電所主任 今井 信義
◆電車軌道 今村一西尾 一五軒
南安城一新安城 一軒一

◆開業 大正元年八月
◆電壓 最大三、二〇〇V
◆電車線 六〇〇V
社長 小池 一 常務 高田 民郎
取締役 越山均之助 三好 萬次 大戸 武之
監査役 吉田伊兵衛 藤井 正
主任技術者 後藤輝太郎
◆鐵道

四日市線訪 (三重縣菟野町湯の山(二五軒六)
四日市、日永一三重縣内部村内部(五軒九)

松阪電氣鐵道株式會社
三重縣松阪市大字日野町三丁目三三ノ四
電話二四〇番

谷汲鐵道株式會社
本社 名古屋市熱田區三本松町三丁目一
電話瑞穂三一八一番
營業所 岐阜縣揖斐郡大野町黒野五六〇
◆資本 七〇〇,〇〇〇圓
◆拂込 七〇〇,〇〇〇圓
◆決算 三月、九月
◆電壓 六〇〇V (電車線)
◆開業 大正十五年四月

志摩電氣鐵道株式會社
三重縣志摩郡鳥羽町大字鳥羽三五三
電話一二六番一六二番

神都交通株式會社
宇治山田市岩淵町字箕曲一四三

三重

三重鐵道株式會社

四日市市濱田三七五三
電話四四九番
◆資本 六〇〇,〇〇〇圓
◆拂込 六〇〇,〇〇〇圓
◆決算 三月、九月

◆資本 一、五〇〇,〇〇〇圓
◆積立 一、一〇〇,〇〇〇圓
◆收入 三三、六六六圓
◆決算 五月、十一月
◆電壓 最大六〇〇V
◆開業 昭和四年七月

◆資本 五、〇〇〇,〇〇〇圓
◆借入 二、四〇〇,〇〇〇圓
◆利益 三三〇,〇〇〇圓
◆決算 三月、九月
◆設立 昭和六年二月

北勢電氣鐵道株式會社
監査役 藤井 正 前田 四郎
總務部長 芳崎繁一郎 經理部長 大坪 時須
電車部長 小屋亥三雄 自動車部長 田中義雄
◆軌道線 山田一内宮前、本町一二見
◆鐵道線 楠部一平岩、朝熊鋼索線

桑名電軌株式會社
三重縣桑名市大字桑名
電話五五三番
◆資本 一、一〇〇,〇〇〇圓
◆拂込 一、一〇〇,〇〇〇圓
◆決算 四月、十月
◆電壓 最大三、二〇〇V 電車線六〇〇V

竹鼻鐵道株式會社
岐阜縣羽鳥郡竹ヶ鼻町二四六
電話七二二番
◆資本 一、〇〇〇,〇〇〇圓
◆拂込 九九、〇〇〇圓
◆開業 大正十年六月
◆電壓 六〇〇V 周波六〇

◆資本 五〇〇,〇〇〇圓
◆社債 一、〇〇〇,〇〇〇圓
◆收入 八三、〇八四圓
◆利益 一、三、一五圓
◆決算 四月、十月
◆電壓 一〇,〇〇〇V 直流六〇〇V

北惠那鐵道株式會社
岐阜縣惠那郡中津町中津川
電話一五〇・五七番
◆資本 二、〇〇〇,〇〇〇圓
◆拂込 一、一〇〇,〇〇〇圓
◆決算 五月、十一月
◆電壓 最大六、六〇〇V 電車線六〇〇V

岐阜 阜

社長 松平 家光 專務 佐藤 三郎
取締役 伊藤幸次郎 稻垣 專八 和波 久衛
田中 九郎 松本 繁一
監査役 市川理一郎 岡村清兵衛 藤田平太郎
木村 重郎 平野 榮一
總務部長 葛山定太郎 庶務課長(兼)葛山定太郎
經理課長 種村甚之助 資材課長 眞弓 脩
業務部長 千賀 鈴吉 運輸課長 廣瀬 義一
運轉課長 平野 鈴 電氣課長 吉住 文平
工務課長(兼)千賀鈴吉 自動車課長 矢野義一
主任技術者(電氣) 吉住 文平
◆軌道 三重縣桑名市桑名ヨリ員辨郡阿下喜町

◆資本 一、〇〇〇,〇〇〇圓
◆積立 三九、五五〇圓
◆支出 六八、九〇九圓
◆配當 年九分
◆開業 昭和六年七月

◆資本 二、〇〇〇,〇〇〇圓
◆積立 一、一〇〇,〇〇〇圓
◆收入 三三、六六六圓
◆決算 五月、十一月
◆電壓 最大六、六〇〇V 電車線六〇〇V

電燈、力、鐵 中部 ◆北勢電氣鐵道 ◆桑名電軌 ◆北惠那鐵道 ◆竹鼻鐵道

中部 ◆長野電鐵 ◆伊那電氣鐵道 ◆上田電鐵 ◆松本電氣鐵道

長野

長野電鐵株式會社

長野市權堂町二二〇一 電話三三三・三三三番
資本 4,000,000圓
借入 1,000,000圓
收入 1,798,116圓
支出 1,068,595圓
配當 年六分
開業 大正十一年六月
合併 長野電氣鐵道(大正十五年九月)
電壓 2,000V 電車線 1,500V
社長 神津 藤平
取締役 宮澤貞助 山田莊左衛門 近山與五郎 關中 儀勝 内山 俊樹 田中 勝經 宮澤 憲衛
監査役 高山永三郎 市川 與平 田中 邦治 小田切彌兵衛 落合周造 宮澤富次郎 黒澤富次郎
相談役 八田彦次郎 小坂 順造
總務部長 福中 儀勝 技術部長 内山 俊樹
業務部長兼運輸課長 田中 勝經
庶務課長 神津 藤平 經理課長 宮下 行雄
自動車課長 小林繁樹 電氣課長 中島 米二
保線課長 茂原 一男
軌道 七〇軒六分
埴科郡歷代一下高井郡本島村

伊那電氣鐵道株式會社

本社 東京都麹町區丸の内ノ六海上ビル 電話丸ノ内六六六・三六六番
支社 長野縣上伊那郡赤穂町 電話赤穂 六三番二五二番
資本 20,730,000圓
借入 2,100,000圓
積立 2,170,000圓
開業 明治四十年九月
合併 伊那電氣鐵道株式會社合併、和木水力電氣株式會社合併
社長 櫻木 亮三 常務 兒玉 麟
取締役 山口英九郎 黒河内義夫 宮崎 幸夫 監査役 大河原榮之助 松下脩一郎 林 七六 江橋 活郎
秘書課長 山田久五郎 會計課長 吉田忠四郎 赤穂支社業務部長(兼) 宮崎 幸夫 業務部長次長(兼) 庶務課長 林 昌俊
鐵道 上伊那郡長野一下伊那川路村天龍峽間
上田電鐵株式會社
長野縣上田市天神町二八五 電話六五四・九六五
資本 2,100,000圓
借入 2,100,000圓
積立 2,170,000圓

松本電氣鐵道株式會社

長野縣松本市西五町 電話松本六五九三・一三二
資本 1,100,000圓
借入 1,100,000圓
開業 大正十年十月
社長 伊原五郎兵衛
取締役 新村爲一郎 百瀬 義徳 百瀬 藏六 平出 省三 小崎 壽
監査役 熊谷 村司 赤澤 喜八 龜井 旭彦
主任技術者 日下部成一郎
電壓 2,000V 電車線 1,500V
松本市一島々間
資金 全線 50錢 往復 2圓
軌道 松本市一淺間温泉間

關西地帶

大阪

關西配電株式會社

本社 大阪市北區梅ヶ枝町一六四 電話北(36) 三三三・三三三番
資本 美50,000,000圓
借入 10,000,000圓
開業 昭和十七年四月
合併會社
(指定會社) 宇治川電氣株式會社、南海水力電氣株式會社
(出資事業) 大阪市、京都市、神戸市、阪神電氣鐵道株式會社、日本發送電株式會社、日本電力株式會社、東邦電力株式會社、南海鐵道株式會社、關西急行鐵道株式會社、京都電燈株式會社、阪神急行電鐵株式會社、京阪電氣鐵道株式會社
配當區域 大阪府、京都府、兵庫縣、奈良縣、滋賀縣、和歌山縣、三重縣、岐阜縣及福井縣ノ一部

電燈、力、鐵 關西 ◆關西配電

社長 田邊 隆二
副社長 堀 新
常務理事 川内 龍藏 中村 鼎 上野 泰造
五嶋 祐 大岡馬堀雄 市川 春吉
高岸 宗次 森 義信 杉野 繁
青木忠次郎 橋本 澄三
參與理事 石川芳次郎 梅田雄三 今西與三郎
上山市郎兵衛 寺田甚吉 中尾 健治
武田 泰郎 高津啓一 佐藤 博夫
種田 虎雄
本 店 大岡馬堀雄 岡村 爲孝
社長室附(理事) 大岡馬堀雄
人事課長 太田 喬 考查課長 岡村 爲孝
企畫課長 一本松珠璣
總務部 川内 龍藏
總務部長(理事) 川内 龍藏
庶務課長 坂本 巖 文書課長 藤田友次郎
厚生課長 鎌田 義雄 教育課長 人見 牧太
經理部 中村 鼎
經理部長(理事) 中村 鼎
會計課長 岡市要太郎
財務課長 依笠 正夫
資材課長 草川 憲七
業務部 上野 泰造
業務部長(理事) 上野 泰造
業務課長 內田 幸夫
調整課長 加藤 博見
工務部 五嶋 祐
工務部長(理事) 五嶋 祐
給電課長 丹波 孝三
電氣課長 中江二三雄
土木課長 原田 民部 防護課長 芦原 義重

支店 大阪支店 大阪市西區九條南通一ノ一九
支店長(理事) 市川春吉
次長(理事) 高岸宗次
庶務課長 大塚 秋彦 厚生課長 古田 清三
計理課長 八星 徳逸 資材課長 嘉納 亮三
業務課長 神田 清雄 配電課長 佐藤 太
電氣課長 中村 靜夫 電路課長 田中 通雄
九條配電局 大阪市西區九條南通一ノ二九
扇町配電局 大阪市北區南扇町一
難波配電局 大阪市南區難波新地六番丁六ノ四
天王子配電局 大阪市天王子區分町八
天下茶屋配電局 大阪市西區茶屋原通三六
美章園配電局 大阪市東住吉區桑津町二四
守口配電局 大阪市北區天神橋筋六ノ五
吹田配電局 大阪市同
豐中配電局 大阪市北區角田町四一(阪急ビル内)
布施配電所 布施市大字下小阪六七七
岸和田配電所 岸和田市宮本町一七四
長野配電所 大阪府南河内郡長野町
堺配電所 堺市龍神通二ノ三五
京都支店 京都市下京區鹽小路通烏丸西入 東鹽小路町五七九 電話下八・五二一・五二三番

關西 關西配電 京都市電氣局

電氣課長 栗田 年雄 電路課長 山田 定和
上京配電局 京都市中京區寺町通押小路下
中京配電局 京都市中京區河原町通船場藥師

篠山配電所 兵庫縣多紀郡篠山町河原
支店長(理事) 奈良市高天町十二番屋敷
支店長(理事) 青木忠次郎

京都市電氣局

京都市中京區寺町通御池
電話上三、三〇一、三〇六番
電話上四、一〇〇一、一〇一〇番

新庄發電所建設部長電氣局長事務取扱
電氣課長 市內 延長 三〇・三三軒
均一制 一回二付金六錢

運輸部業務課長 靜永龍雄
電氣課長 今井章吉
自動車業務課長 廣瀬正一

社長 種田 虎雄
專務 三好 萬次 金森 乾次 藤井 正
取締役 片岡 直方 森 平藏 大戸 武之

電燈、力、鐵

關西 京都市電氣局 大阪市電氣局 關西急行鐵道

資本 明治三十六年九月 一八、八、九〇七圓
電壓 電車線 路面 三〇〇V 高速 七五〇V
坂間 榎治

關西急行鐵道株式會社
大阪市天王寺區上本町六丁目一番地
電話天王寺三三三三(九)三三三三(八)

大阪線 上本町一伊勢中川
山田線 伊勢中川一宇治山田
奈良線 布施一關急奈良

關西 關西急行鐵道

伊賀線 西名張一伊賀上野
名古屋線 伊勢中川一關急名古屋
伊勢線 江戶橋一新松阪
養老線 桑名一掛
神戶線 伊勢若松一伊勢神戶
南大阪線 阿部野橋一橿原神宮驛
長野線 古市一長野
道明寺線 道明寺一柏原

京阪電氣鐵道株式會社

(昭和十八年十月一日ヨリ京阪急行
電氣株式會社ト改稱豫定)

大阪府北河内郡枚方町大字岡六〇四
事務所 大阪市大淀區天神橋筋六ノ五
電話(代表)堀川二三三番

資本 壹、〇〇〇、〇〇〇圓
社債 五、〇〇〇、〇〇〇圓
利益 三、〇〇〇、〇〇〇圓
決算 三月、九月

和歌山水力電氣、京津電氣鐵道、日高山水力電氣、琵琶湖鐵道汽船、新京阪鐵道
會長 大槻 信治
專務 佐藤 一男 性川角之助
取締役支配人 柳田 宗巳夫
取締役 井上 周 湯淺七左衛門 村岡 四郎
監査役 小林 康三 三浦英太郎
總務部長 黒川 寛一 經理部長 長岡 榮吉
資材部長 鳥谷 隆弘 厚生部長 山本 晴二
運輸部長 村岡 四郎 技術部長 今田 英作

京阪配氣鐵道 南海鐵道

工務部長 瀧能 三郎 電氣技師長 米村又男
電壓 最大 七、〇〇〇V
軌道
京阪線 京阪本線(天滿橋一三條)
宇治線(中書島一宇治)
大津線 京津線(三條大橋一濱大津)
石山坂本線(石山寺一坂本)
鐵道
新京阪線(天神橋一京阪京都)
十三線(淡路一三山)
千里山線(淡路一千里山)
嵐山線(桂一嵐山)

貨金
京阪線 區内 五錢 區外 一五錢
大津線 一區 五錢
新京阪線 區内 五錢 區外 一五錢

南海鐵道株式會社

大阪府南區難波新地六番町
事務所 電話 四四一四八番

資本 六、〇〇〇、〇〇〇圓
社債 三、〇〇〇、〇〇〇圓
利益 三、〇〇〇、〇〇〇圓
決算 三月、九月
開業 明治三十年十月
買收及合併會社
阪神鐵道、浪速電車鐵道、阪神電氣鐵道、和泉
電力電氣、大阪高野鐵道、高野大師鐵道、信太
電氣、阪和電氣鐵道、加大電氣鐵道
電壓 五、〇〇〇V、三、〇〇〇V 電車線 一、五〇〇V
社長 寺田 甚吉
副社長 中山 隆吉 平松 憲夫

二四

專務 小原 英一 常務 二階 賢
取締役 前田辰之助 山本爲三郎 菊池 文吾
吉田 義輝 竹中 源助 中橋 武一
徳川 頼貞 阿曾沼 均 味村 亨
常任監査役 前田 穰
監査役 寺田元之助 片岡 實 春日 弘
總務局長 二階 賢 庶務部長 田代 周利
厚生部長 天羽 興三 事業部長 田代 周利
經理局長 小原 英一 會社部長 根津 茂
資材部長 中村 利孝 運輸局長 味村 亨
運轉部長 平井 俊吉 營業部長 野田清太郎
運輸部長 濱田 輝雄 技術局長 阿曾沼 均
庶務部長 星田八郎太 車輪部長 井上春太郎
工務部長 早崎 金七 電氣部長 楠美 喬
企畫室一企畫部長 淺田 敏章
鐵道(本線) 難波一和歌山市
(山手線) 南海天王寺一南海東和歌山間
(支線) 天王寺支線、高師濱支線、濱
寺支線、紀ノ川口支線、加太
支線
軌道 (高野線) 汐見橋一高野下間
上町線、阪堺線、大濱支線、平野線

阪神急行電氣株式會社

(昭和十八年十月一日ヨリ京阪急行
急行電氣株式會社ト改稱豫定)

事務所 大阪市北區角田町四一
電話北區 三〇〇・三〇〇・三〇一

資本 四〇、〇〇〇、〇〇〇圓
社債 三〇、〇〇〇、〇〇〇圓
積立 一〇、〇〇〇、〇〇〇圓
支出 一〇、〇〇〇、〇〇〇圓
利益 三、〇〇〇、〇〇〇圓
決算 三月、九月
開業 明治四十三年三月

社長 佐藤 博夫 專務 岩倉 具光
常務 林 藤之輔 新海哲之助
取締役 岸本兼太郎 山口謙四郎 廣岡久右衛門
清水 雅 吉原 政義 小林富佐雄
首藤徳千代
監査役 井上 周 八馬 兼助 松岡 潤吉
和田久左衛門
支配人 太田垣土郎
總務部長 吉原 政義 運輸部長 太田垣土郎
營業部長 南 治男 運輸部長 木田 三三
車輪部長 坂口 貞吉 電氣部長 風早 乙也
電務部長 藤野 虎三 給電部長 寺澤 謙三
電路部長 白水半次郎 土木部長 野々口市太郎
企畫部長 賀來清三郎
電車軌道
神戶本線 大阪市北區梅田一神戸市三ノ宮間

電燈、力、鐵

關西 阪神急行電氣 阪堺電氣 信貴山急行電氣 交野電氣鐵道

實業本線

同 兵庫縣實業間
大阪府豊能郡石橋一美面間、兵庫縣
寶塚、西ノ宮市今津町間、兵庫縣
口伊丹市間、兵庫縣武庫郡夙川一甲
陽園間大阪府北區角田町一北野間
神戶線八區 寶塚線六區 今津線三區
美面線一區 伊丹線一區 一區一七錢

阪堺電氣株式會社

大阪市住吉區濱口町四四三ノ一
電話(住) 吉三、六二番
天下茶屋五、七〇番

資本 六、〇〇〇、〇〇〇圓
社債 六、〇〇〇、〇〇〇圓
積立 六、〇〇〇、〇〇〇圓
支出 六、〇〇〇、〇〇〇圓
利益 三、〇〇〇、〇〇〇圓
決算 三月、九月
開業 昭和二年十月
社長 西田 正俊 常務 矢野 藤太
取締役 井上 路治 河原政榮門 大藪千太郎
吉田 久博 池内 清一
監査役 竹中 治 古田 敏夫
相談役 白山善五郎 深尾隆太郎 白川 明吉
支配人 市原 晴雄 總務部長 中西 虎藏
經理部長 保里 仙二 運輸部長 小宮 作次
技術部長 駒野 二郎
電壓 最大 一、〇〇〇V 電車線 六〇〇V
電車軌道
自大阪市浪速區岸原町至堺市濱寺町字下
實業一區 五錢 全線 六區

信貴山急行電氣株式會社

大阪府天王寺區上本町六ノ一(關急事務所内)
電話天王寺 三三三・三三三・三三三

資本 一、〇〇〇、〇〇〇圓
社債 一、〇〇〇、〇〇〇圓
積立 一、〇〇〇、〇〇〇圓
支出 一、〇〇〇、〇〇〇圓
利益 三、〇〇〇、〇〇〇圓
決算 三月、九月
開業 昭和五年十二月
社長 種田 虎雄 專務 山口 定亮
取締役 大戸 武之 監査役 中谷春治郎
主任技術者 大戸 武之(兼務)

交野電氣鐵道株式會社

大阪市北區神天橋筋六丁目五京阪ビル内
電話(代表)堀川二三三番

資本 六〇、〇〇〇圓
社債 六〇、〇〇〇圓
積立 六〇、〇〇〇圓
支出 六〇、〇〇〇圓
利益 三、〇〇〇圓
決算 四月、十月
開業 昭和十四年五月
社長 佐藤 一男
取締役 村岡 四郎 米村 又男 瀧能 三郎
川崎 一雄
監査役 神田 清雄 塚本利三郎
支配人 片岡 常吉 主任技術者 瀧能 三郎
電氣主任技術者 青木精太郎
地方鐵道(大阪府枚方町板方東口一同交野町私
市)外ニ免許線(大阪府交野町私市一奈良縣生
駒町生駒)

關西

水間鐵道株式會社

大阪府貝塚市近木町九五九ノ一
電話 貝塚 一六五番
資本 500,000圓
借入 100,000圓
收入 107,184圓
支出 47,806圓
決算 三月、九月
社長 帶谷吉次郎
取締役 南 六五郎 井坂 豐光
監査役 帶谷房治郎 木岡 增一
主任技術者 年宗剛一郎
總務部長 北田芳太郎 運輸部長 木岡 增一
經營部長 熊取谷利春
電壓 最大直流 600V 電車線 550V
地方鐵道 泉南郡貝塚水間—海塚
資金 全線 一區 四錢—五錢

京都

京福電氣鐵道株式會社

京都市下京區鹽小路通烏丸
西入東鹽小路町五七九
電話 下八三〇番、八三三番、四三九番

關西

京福電氣鐵道

資本 2,500,000圓
開業 昭和十七年三月
決算 五月、十一月
社長 石川芳次郎
專務 辻 忠夫 常務 波脇 辰三
取締役 石川芳次郎 田中 武彦 三上 芳直
監査役 田中 一馬 中島 昌夫
本社
重役附 長屋 壽 總務課長 荻野 政雄
經理課長 須磨 邦雄 業務課長 武市 正彦
技術課長 野口 一 嵐山電鐵課長 河合道正
嵐山電鐵課長 西出 志郎
京都方面鐵道軌道主任技術者 河本亥之助
同 電氣事業主任技術者 野口 一
越前電鐵部 福井市日ノ出町六二
部 長 鈴木茂太郎 電話 福井四、六〇三番
運輸課長 鈴木茂太郎(兼) 工務課長 吉弘 則道
電氣課長 野口 一(兼)
福井方面電氣事業主任技術者 辻 忠夫
同 鐵道主任技術者 吉弘 則道
地方鐵道
叡山本線 自出町柳至八瀬
鞍馬線 自山端至鞍馬
鋼索線 自西橋至四明ヶ嶽
空中ケーブル 自高祖谷至延曆寺

愛宕山鐵道株式會社

京都市右京區嵯峨天龍寺造路町三〇ノ一
電話 嵯峨三四五、三六九

資本 2,000,000圓
決算 五月、十一月
社長 藤安三之助
取締役 小松美一郎 佐藤 一男 石川芳次郎
奧主 一郎 友田 正一 三上 芳直
監査役 松島寛三郎 松本 愷脩
相談役 田中 博 支配人 友田 正一
主任技術者 河本亥之助 粟田 年雄
軌道 嵐山—清瀧間
鋼索線 清瀧川—愛宕間

男山鐵道株式會社

京都府綴喜郡八幡町高坊
電話 八幡一〇五番

資本 1,400,000圓
積立 110,110圓
支出 55,066圓
利益 59,744圓
決算 四月
社長 西本正太郎
取締役 小谷 寅吉 柳田癸巳夫 村岡 四郎
監査役 塚本利三郎 小田仙太郎
總務課長 森 政憲
工務課長 辻 末三郎 運輸課長 深江 六三
主任技術者 土屋 宗夫
電壓 最大 3,000V 電車線 210V

電燈、力、電

關西

愛宕山鐵道
神戶市電氣局

建設 35,540,644圓
積立 3,566,013圓

奈良電氣鐵道株式會社

京都市伏見區御香宮門前町
電話 伏見六五〇—一六五

資本 11,500,000圓
借入 9,100,000圓
收入 1,515,350圓
支出 1,078,530圓
決算 三月、九月
社長 福井 國男
取締役 木村 敦俊 岡村 爲孝 藤井 正
監査役 三好 萬次 大國 弘吉 牲川角之助
總務部長 今中伊三郎 運輸部長 佐藤 治
技術部長 中島 温
電壓 最大 3,000V 電車線 600V
鐵道 京都—西大寺

天橋立鋼索鐵道株式會社

京都府與謝郡中村字大垣七三
電話 天橋立三番

電車軌道 八幡口—男山間
資金 片道 一五錢 往復 三錢
資本 2,500,000圓
積立 56,081圓
支出 42,321圓
利益 10,399圓
決算 五月、十一月
開業 昭和二年八月
社長 井上信治郎
取締役 野村 正文 小谷 寅吉 宮崎佐平治
監査役 糸井 良則 吉田秀三郎
主任技術者 小西 秀夫
軌道 府中—傘松間
資金 全線 片道 一五錢 往復 四錢

兵庫

神戸市電氣局

建設 35,540,644圓
積立 3,566,013圓

阪神電氣鐵道株式會社

本社 尼崎市北城内一—六番地
電話 尼崎三三三、三三四、三三五、三三六
大阪事務所 大阪市北區梅田町一四
電話 北 六三六、六三七、六三八、六三九

資本 2,000,000圓
借入 1,750,000圓
積立 81,750,000圓
決算 三月、九月
局長 廣瀨 秀吉
電氣事業主任技術者(兼務) 廣瀨 秀吉
軌道事業主任技術者(兼務) 野田林太郎
總務課長 有吉 啓介 勞務課長 武内 義雄
經理課長 吉田 義一 會計課長 水堀 義和
運輸課長 古林 謙三 業務課長 吉田 清
運轉課長 宮本 勳 監督課長 末石 富太
技術部長 野田林太郎 工務課長 大久保慎吾
電氣課長 倉川 狂太 車輛課長 石井 一男
電車軌道 神戶市内
資金 普通券 十錢 乘車券 五錢
乘合自動車 普通券 十錢 乘車券 五錢

關西 山陽電氣鐵道 能勢電氣鐵道

二八

社長 今西興三郎 副社長 石井 五郎
專務 細野 廣 取締役 小西新右衛門 片岡直方 辰馬勇治郎
守山 滿 泉谷平次郎 野田 誠三
吉江 昌世 監査役 小曾根貞松 國府 精一 林 安繁
庶務部長(兼)秘書課長 三橋祐太郎
電氣技師長 缺 運轉部長 吉江 昌世
土地部長 野田 誠三 電氣部長 宇賀 康
商務部長 中島 彌生 車輦部長 平岩 強
保線部長 清水 又一 建設部長 木村又左衛門
總理部長 東田 喜三 用度部長 守山 滿
電車軌道 (本 線) 大阪市梅田町一神戸市元町間
(北大阪線) 天神橋筋六丁目一野田間
(傳法線) 尼崎一大阪市千鳥橋間
(甲子園線) 中津ノ濱一上甲子園間
(尼崎海岸線) 出屋敷一東濱間
(國道線) 大阪野田一東神戸間

山陽電氣鐵道株式會社

鐵道 大正十二年八月(神戸姫路電線)
會長 林 安繁 社務 岡村 丹二
取締役 堀 新 勝山 勝司 大元政一郎
石見 忠男 監査役 羽田 哲 石井 五郎 石澤 四郎
支配人(兼) 石見 忠男
運轉部長 秋山 達 電氣部長 高橋 勝
土木部長 中川 久次 事業部長 大原金太郎
秘書課長 尾島 武雄 庶務課長 小竹佐兵衛
會計課長 深水 德吉 調度課長 神野 俊
地所課長 荒木 爾郎 事業課長 葛山 啓次
運轉課長 松尾 三郎 運轉課長 川崎 亮一
事務課長 佐藤 保太 電氣課長 西村 時
車輦課長 平岩 圭三 建設課長 荒木 宜篤
工務課長 神邊 俊太
電壓 電車用 1,500V 600V
電線 (軌道鐵道) 神戸市、明石市、高砂町、飾
磨市ヲ經テ姫路市間並飾磨市、網干町間
鐵道線 兵庫明石間 一區片道六錢 全線六區六錢
鐵道線 明石姫路間 一區片道二錢 全線八區七錢
(特定)
鐵道線 明石網干間 一區片道二錢 全線九區七錢
出張所 東京都麹町區內幸町大阪ビル新館
所長 叶内留五郎
神戸有馬電氣鐵道株式會社
神戸市兵庫區上澤通一ノ一五
電話 淡川 〇八・五三三・四七五

能勢電氣鐵道株式會社

資本 〇,〇〇〇,〇〇〇圓
借入 四,〇〇〇,〇〇〇圓
利益 三〇,〇〇〇圓
決算 五月,十一月
常務 清水 時好 小林 秀雄 白井 季吉
取締役 高木 茂一 長井 茂 山本 一郎
岩佐慎太郎 監査役 石澤 四郎 中田 良藏 青柳一太郎
主任技術者 兼 運轉課長 兼 電氣課長 山本 一郎
經理課長 竹内 七郎 庶務課長 岩佐慎太郎
土木課長 長井 茂
電壓 電車線 1,500V
電車軌道 神戸有馬線 神戸市兵庫區上澤通一
丁目(淡川公園下)兵庫縣有馬郡有馬町、唐櫃三
田線、有馬郡有馬村唐櫃(唐櫃驛分岐)同郡三輪
町(福知山線三田驛構内)
區間制 一區二錢 神戸有馬間往復 七錢
神戸三田間 往復 一圓三錢

取締役 中西德三郎 戶田 一 島津幸太郎
監査役 淺井 柳三 西尾 正七
支配人 松田小一郎 主任技術者 井角 行雄
電壓 電車線 600V
電車軌道 川邊郡川西町、多田村、東谷村、
大阪府豐能郡吉川村ニ至ル
貨金 一區七錢 全線五區 一哩當四錢

積立 10,350圓
開業 大正十四年一月
社長 黒瀨 弘志
取締役 中川 延雄 細野 崎 丸山 繁
監査役 小曾根貞松 持田 常吉
主任技術者(兼)丸山 繁 庶務課長山下佐一郎
軌道 神戸市美岡通ヨリ摩耶山
貨金 片道二五錢 往復四〇錢

妙見鋼索鐵道株式會社

兵庫縣川邊郡東谷村黒川
電話 山下 七 番
資本 400,000圓
積立 19,800圓
開業 大正十四年八月
決算 三月,九月
社長 江本 謙藏
取締役 野原 稔 (兼)支配人 細田金次郎
監査役 中西德三郎 松田小一郎
主任技術者 山田善太郎
軌道 川邊郡東谷村黒川
貨金 全線片道五錢 往復 壹錢

三木電氣鐵道株式會社

神戸市兵庫區上澤通一ノ一五
電話 淡川 三八〇八番
資本 300,000圓
積立 600,000圓
開業 昭和十一年十二月
會長 小林長兵衛 代表取締役 清水 時好

和歌山

和歌山電氣鐵道株式會社
和歌山市字須三六五
電話 淡川 五三三・五三三
資本 〇,〇〇〇,〇〇〇圓
開業 昭和十五年十一月
常務 石井 格一
取締役 寺田 甚吉 中山 隆吉 平松 憲夫
監査役 前田 續 二階 賢

電燈、力、鐵

關西

六甲越有馬鐵道 三木電氣鐵道 和歌山電氣鐵道
妙見鋼索鐵道

二九

關西

高野山電氣鐵道
野上電氣鐵道
加太電氣鐵道
南和電氣鐵道
信貴生駒電鐵

高野山電氣鐵道株式會社

大阪市南區難波新地六番町一・二南海ビル
電話七三三八四番

資本 1,100,000圓
社債 1,100,000圓
積立 1,100,000圓
配當 年八分
開業 昭和三年六月

加太電氣鐵道株式會社

和歌山市杉ノ馬場三ノ四
電話 三五〇〇圓

資本 1,000,000圓
決算 五月、十一月
開業 明治四十五年六月

野上電氣鐵道株式會社

和歌山縣海南市日方一〇一一
電話海南一六五番

資本 500,000圓
積立 300,000圓
收入 1,000,000圓
支出 1,000,000圓
配當 年八分
開業 大正五年二月

野上電氣鐵道株式會社

和歌山縣海南市日方一〇一一
電話海南一六五番

資本 500,000圓
積立 300,000圓
收入 1,000,000圓
支出 1,000,000圓
配當 年八分
開業 大正五年二月

奈良

信貴生駒電鐵株式會社

本社 奈良縣生駒郡生駒町
電話生駒一二五番

資本 1,100,000圓
收入 1,100,000圓
支出 1,100,000圓
配當 年三分
開業 大正十二年五月

南和電氣鐵道株式會社

奈良縣北葛城郡高田町高田一五三九

資本 1,000,000圓
決算 四月、十月
設立 昭和三年十二月

滋賀

近江鐵道株式會社

滋賀縣彦根市古澤町五〇
電話一三三、八三五番

資本 1,100,000圓
社債 1,100,000圓
積立 1,100,000圓
配當 年七分
電化完成 昭和三年四月

比叡山鐵道株式會社

滋賀縣滋賀郡坂本村坂本四二四四
電話坂本三二二番

資本 1,000,000圓
配當 年四分
開業 昭和二年三月
常務 尾上富之助
取締役 田中 博 田邊 隆二 藤安三之助

電燈、力、鐵

關西
南和電氣鐵道
近江鐵道
比叡山鐵道

北陸地帶

富山

北陸配電株式會社

本社 富山市櫻橋通一番地 電話代表富山四一六一番

資本 1,500,000圓 拂込 1,200,000圓

開業 昭和十七年四月 決算 三月、九月

合併會社

(指定會社) 北陸合同電氣株式會社

(出資事業者) 金澤市、日本電力、京都電燈、

溫泉電軌、片貝谷村、加賀電氣、

勝山電力、五箇山電氣、鶴來町、

土肥庄太郎、利賀電氣、南保村、

富山縣、石川縣、福井縣(大飯郡、

遠敷郡及三方郡ヲ除ク)及鼓阜縣吉

城郡坂下村

社長 山田 昌作 副社長 野口寅之助

理事 津名 義房 多田源二郎 城生長次郎

廣瀬 先一 伯伯光太郎 西 泰藏

白石 方亮 金井久兵衛 森廣 三郎

田中 武彦 常任監事 新田 與一

監事 金岡 好造 中田 勇吉 久保田可全

社長 津名 義房(理事) 多田源二郎(理事)

副社長 城生長次郎(理事)

秘書室 廣瀬 茂雄 企畫室 吉田 豪吉

勤務課長 黒田 源吾 技術員養成所長 小松 金助

總務部長(理事) 金井久兵衛 庶務課長 源

資材課長 井口 宣司 業務部長(理事) 西 泰藏

營業課長 加藤 龍造 調整課長 安村 善一

配電課長 加藤 龍造 工務部長(理事) 白石 方亮

電務課長 山地 勇 發電課長 得永 朝郎

給電課長 小野寺正人 支店 富山支店

富山市櫻橋通一番地 電話富山四、一六番

支店長(理事) 津名 義房 富山營業所

富山市櫻橋通一 高岡營業所 高岡市浪町

石川支店 金澤市下本多町六番丁十一

電話金澤三、六〇〇番 支店長(理事) 廣瀬 先一

三 經理課長 山田 重治

營業課長 高橋 茂 工務課長 田邊 庸平

金澤營業所 金澤市下本多町六番丁十一

小松營業所 小松市榮町 七尾營業所

七尾市三島町 福井支店 福井市日之出下町六二

支店長(理事) 佐伯光太郎 庶務課長 湯淺 卓三

經理課長 岩佐 元治 營業課長 織田 純三

工務課長 鶴飼 二郎 福井營業所

福井市日之出下町六二 富山營業所

富山縣江町 敦賀營業所 敦賀市

敦賀事務所 東京都麹町區丸ノ内一ノ一

電話丸ノ内四六五九番 所長 井出 四郎

富山地方鐵道株式會社 富山市牛島五三

電話三一六六番 資本 1,500,000圓

拂込 1,000,000圓 配當 年五分(先配株年四分、後配株)

決算 四月、十月 設立 昭和五年二月

社長 佐伯 宗義 常務 長井 要藏(工務部長兼)

藤澤 和夫(運輸部長兼) 三川 勝重(總務部長兼)

取締役 中崎規矩雄(總務部副部長兼)

木津太郎平 卯尾田毅太郎 佐藤助九郎

金岡又左衛門 赤間德壽 森丘 正唯

尾山 三郎 石原正太郎 田波 芳三

福武電氣鐵道株式會社

福井縣南條郡武生町北府 電話六一六番

資本 1,000,000圓 拂込 1,000,000圓

配當 年七分 決算 五月、十一月

開業 大正十三年二月 社長 竹下勘右衛門

取締役 市橋保治郎 田中 博 島崎 正一

高島七郎右衛門 上坂 巖 森廣三郎

山田仙之助 西野 幸作 酒井伊四郎

西野 百助 吉崎宇右衛門 主任技術者 田中篤治

總務課長 橋本 與藏 審查課長 北川彌太郎

營業課長 林 登治 技術課長 田中 篤治

電壓 電車線 200V 鐵道軌道 武生町江町神明村麻生津村福井市

資金 全線 三〇錢 九岡鐵道株式會社

福井縣坂井郡高椋村西瓜屋 資本 800,000圓

拂込 350,000圓 收入 115,000圓

支出 3,600圓 利益 一八,000圓

配當 年七分 決算 六月、十二月

開業 大正四年六月 社長 小原宗太郎

取締役 藤山幸之助 中島 昌夫 八木編太郎

北 甚之助 松田卯三次 辻 忠夫

伊東文太郎 酒井 正造 小原 秀次

長谷孫電部(常任)監查役有川哲四郎

總務部長 熊野 宗一(會計課長兼)

企業室長 高橋良太郎 資材課長 森 直

事業課長 佐伯 萬象 監理課長 清水 久孝

運輸課長 千谷 清二 運轉課長 竹内 新一

計畫課長 見角 甚六(保線課長兼)

車輛課長 吉田傳三郎(電氣課長兼)

本線 富山、西三日市、寺田、岩餅寺間

黑部線 三日市、宇奈月間

立山線 富山、栗巢野間

射水線 富山、新湊間

加越線 石動、青島町間

軌道線 富山市内

笹津線(自動車) 富山、笹津間

福井

銷浦電氣鐵道株式會社

福井縣今立郡銷江町清水五七 電話一四〇番二五六番

資本 1,000,000圓 拂込 1,000,000圓

決算 六月、十二月 開業 大正十五年十月

社長 福島文衛門 常務 木村 四郎

電燈、力、鐵

北陸 富山地方鐵道 福武電氣鐵道

銷浦電氣鐵道 永平寺鐵道 丸岡鐵道

北陸

小松電氣鐵道 金石電氣鐵道 淺野川電氣鐵道

主任技術者 齊藤眞生 運輸課長 齋屋 多市

電車 軌道 本丸岡一丸岡一西長田間

石川

溫泉電軌株式會社

石川縣江沼郡山代町山代一ノ番

電話山代表二七番

資本 1,500,000圓

收入 1,500,000圓

利益 1,500,000圓

決算 六月、十二月

電壓 最大 3,500V 電車線 2,000V

社長 中曾根治郎

取締役 菅野傳右衛門 山下勇太郎 中曾根包吉

監査役 阪田 嘉平 矢田松太郎

主任技術者 阿蘇地龜吉 總務課長 角谷 清

運輸課長 山岡 東吾 工務課長 杉本 一

電車 軌道連絡線 江沼郡河南村一栗津村間

(山中線)山中町一三木村間 (栗津線)江沼郡矢

田野村一栗津村間 (動橋線)山代町一動橋村間

(片山津線)動橋村一作見村間

淺野川電氣鐵道株式會社

石川縣河北郡內藤村字向栗崎

ト十三番地ノ四九

電話 栗崎 一番

資本 750,000圓

決算 一月、七月

社長 藍元 義範

取締役 小堀外喜男 村上 茂松 東 耕三

監査役 新谷 次光

總務課長 上木庄兵衛 東 初三郎 重山 徳好

電氣主任技術者 增川 金雄 運輸課長 松本金太郎

電車軌道 金澤驛前ヨリ栗崎海岸ニ至ル

貨金 全線 三線 一區四線

小松電氣鐵道株式會社

石川縣小松市八日市町地方

資本 1,500,000圓

開業 昭和四年五月

社長 町谷 彦作

取締役 大川傳四郎 秋山 正男 川畑 與作

運輸課長 兼會計課長 小谷 宇佐

主任技術者 濱本 孫信

電車軌道 小松市ヨリ國府村間

金石電氣鐵道株式會社

金澤市中橋町一八

電話 一一二四

資本 1,000,000圓

借入 1,000,000圓

收入 1,000,000圓

利益 1,000,000圓

決算 六月、十二月

社長 横井伊佐美

取締役 松村太二郎 池屋吉三郎 藍元 義弘

監査役 直江源一郎 沖 彌一郎

支配人 濱崎 民藏 主任技術者 坂井次三郎

電車 電車線 2,000V

電車 金澤市ヨリ同市大野町

中國地帶

廣島

中國配電株式會社

本社 廣島市小町三三番地

電話廣島(中)四、五〇〇番

資本 1,500,000圓

開業 昭和十七年四月

合併會社

(田表事業者)

廣島電氣株式會社、山陽配電株式會社、出雲電

氣株式會社、山口縣電氣局

配電區域 廣島縣、鳥取縣、島根縣、岡山縣、

山口縣並ニ愛媛縣及香川縣ノ一部

社長 鈴木 貫一

副社長 大久保住吉

理事 牧田孫太郎 木塚 半三 櫻内 乾雄

濱西 傳次 織田 史郎 信田 新一

島田 兵藏 新持 馨 宮田 幸吉

榮谷藤十郎 林 治郎

參與理事 藤原武太郎

常任監事 豐水 道雲

監事 稻葉 實 富田愛次郎

電燈、力、鐵

中國

中國配電

廣島電鐵

本店

社長室

秘書 新持 馨

秘書課長 杉中 道郎 考查課長 炭本 正一

企畫課長 信田 安夫

總務部

總務部長(理事) 牧田孫太郎

總務課長 河本 幸咲 厚生課長 海塚彌三郎

經理部

經理部長(理事) 信田新一 經理課長 倉本俊雄

資材課長 志津野實二

業務部

業務部長(理事) 櫻内乾雄 業務課長 長尾節造

配電課長 伯野 信夫

工務部

工務部長(理事) 濱西傳次 電氣課長 木村一男

工務課長 森脇 小祐 土木課長 味基 稔

支店

山口支店 山口市新道

支店長(理事) 木塚半三

庶務課長 山根 寛作 經理課長 足立 文雄

業務課長 坂本 信次 工務課長 平田 隆輔

廣島支店 廣島市小町三三

支店長(理事) 宮田 幸吉

庶務課長 山本 秀 經理課長 濱住 正雄

業務課長 阿部 幹登 工務課長 山村 城造

岡山支店 岡山市上西川町一五

支店長(理事) 榮谷藤十郎

庶務課長 荒木 要 經理課長 井上若之進

業務課長 富田 匡徳 工務課長 三宅 豊

廣島支店

松江市母衣町一一五

支店長(理事) 島田 兵藏

庶務課長 須藤 啓義 經理課長 水岡 季春

業務課長 金森 房義 工務課長 築地 一雄

鳥取支店 鳥取市片原町一丁目五一

支店長(參事) 石河 徳夫

總務課長 横佩 幸一 業務課長 大橋 周治

工務課長 山本 英雄

東京出張所 東京都日本橋區通二ノ七ノ四

所長 山田 金男 電話日本橋五〇九一番

廣島電鐵株式會社

廣島市千田町三ノ八二八

電話中三四八〇番

資本 7,500,000圓

借入 3,000,000圓

開業 昭和十七年四月

社長 山口 吾一

取締役 多山恒次郎 藤野 七藏 林 利平

片山 好夫 中邑 元 福原 孟

監査役 田村秀太郎 福田 慶造 三宅 太郎

運輸部長 福原 孟 總務部長 中邑 元

技術部長 片山 好夫 庶務課長 川崎 馨

會計課長 竹嶋 淺吉 勞務課長 倉本 剛三

需品課長 岡野 晴雄 自動車課長 伊倉豐久

電氣課長 二宮 義一 車輛課長 金友 正信

運輸課長 杉田 一 土木課長 太田源太郎

營業課長 大隅紫太郎

三五

主任技術者 二宮義一
鐵道 (廣島市内) 五錢均一
鐵道 (西廣島) 電車宮島) 二區 五錢 片道 五錢
乘合自動車 (廣島市内) 七錢均一

尾道鐵道株式會社
廣島縣尾道市栗原町三二五ノ二
電話 一六七番
資本 一,100,000圓
借入 五,100,000圓
積立 五,100,000圓
決算 三月、九月
開業 大正十四年十一月
電壓 電車線 200V
社長 橋本 龍一
取締役 小西 常吉 森 盛一郎 鳥居 哲
監查役 天野 常次郎 寺西 治兵衛
主任技術者 水ノ上 晋太郎
庶務會計用度課長 土生 充吉
鐵道 尾道市、美ノ郷村、木ノ庄村、市村
賃金 全線、五五錢

伯陽電鐵株式會社
米子市道美町三ノ一六九
電話 六五〇番
資本 一,100,000圓
借入 六,100,000圓
積立 六,100,000圓
決算 四月、十月
開業 大正十三年七月
社長 松本 精
取締役 松田 是る 常務 景山 伴三郎
橋原文次郎 森田 忠三郎 門脇 とよ
渡邊 義雄 木野 吉兵衛
監查役 景山 永吉 内田 久太郎 長谷川 寛一郎
石崎 清一
主任技術者 岡島 觀悟郎
電壓 電車線 200V
電車軌道 米子市ヨリ法勝寺及阿賀ヨリ母里

一畑電氣鐵道株式會社
鳥根縣藤川郡平田町三二二六番地
電話 平田三〇番
資本 二,400,000圓
借入 二,400,000圓
積立 二,400,000圓
決算 四月、十月

廣瀨鐵道株式會社
鳥根縣能登郡廣瀨町宇廣瀨
資本 三,000,000圓
借入 三,000,000圓
積立 三,000,000圓
決算 三月、九月
開業 昭和三年七月
社長 眞先 啓太郎
取締役 桑原 信成 増田 榮四郎 後藤 龍太郎
今井 萬吉 小倉 將一
監查役 古山 勘左衛門 小田 耕 荒川 友一
後藤 龍太郎 原田 甚市
主任技術者 林原 良
運轉運輸 鐵道省線荒島ニテ運轉運輸
鐵道 能登郡荒島村一廣瀨町

岡山

岡山電氣鐵道株式會社
岡山市門田九五番地
電話 六,七二二・七,七二二
資本 一,000,000圓
借入 一,000,000圓
積立 一,000,000圓
收入 五,八〇〇,〇〇〇圓
支出 五,八〇〇,〇〇〇圓
利益 一九八,〇〇〇圓
決算 四月、十月
開業 明治四十五年五月
社長 日笠 祐太郎
取締役 尾谷 半三郎 星 島義兵衛 藤田 聯藏
榮谷 藤十郎
取締役 兼支配人 妹尾 敦
監查役 井上 三之助 武藤 泰太 水河 卓爾
相設役 石津 龍輔 主任技術者 伊藤 善之丞
運輸課長 山崎 猪太郎 技師 青木 隆義
電壓 電車線 200V
電車軌道 岡山市内
運賃 全線 六區 一區 三錢 二區 五錢 三區 七錢

山陽電氣鐵道株式會社
下關市大字大坪一四〇番地
電話 三,九〇〇・三,九〇一・三,九〇二
資本 五,000,000圓
借入 一,100,000圓
積立 九,100,000圓
收入 一,100,000圓
支出 一,100,000圓
利益 二八,七六圓
決算 四月、十月
開業 昭和元年十二月
社長 内田 重成 專務 松永 幸作
常務 山田 英吉
取締役 林 武藤 米吉 河村 光藏 田子 富彦
武藤 作次 高良 宗七 林 佳介

山口

宇部鐵道株式會社
宇部市中宇部九一
電話 一一八番
資本 二,000,000圓
借入 二,000,000圓
積立 二,000,000圓
決算 五月、十一月
開業 昭和四年十一月(電車)
合併 宇部電氣鐵道株式會社
社長 高良 宗七
取締役 加藤 亮吉 名和田 正 西村 策朗
國吉 信義 渡邊 剛二
監查役 村田 信夫 三隅 久吾 江本 仙三郎
主任技術者 土井 保次
電壓 一,000V
軌道 宇部市ヨリ吉敷郡小郡町間
電車 厚峽郡小野田町ヨリ宇部市間

電燈、力、鐵

中國 岡山電氣鐵道
山陽電氣鐵道
中國稻荷山鋼索鐵道
宇部鐵道

九州地帯

福岡

九州配電株式會社

本社 福岡市天神町五八番地
電話四三、〇〇一、〇〇二、〇〇三番
資本 1,000,000,000圓
借入 1,100,000,000圓
決算 三月、九月

九州水力電氣株式會社、九州電氣株式會社
(出資事業)
東邦電力株式會社、日本水電株式會社
配電區域 熊本縣、長崎縣、福岡縣、大分縣、
佐賀縣、宮崎縣、鹿兒島縣、沖繩縣

常任監事 福井 正治
監事 古莊健治郎 八塚秀二郎 井上 多助
井手 徳一

社長 山崎 鐵利
副社長 吉野 給電課長(理事) 織田啓治
企畫課長(理事) 青木誠之
研究課長 國宗 晉 統合課長 小山 隆
總務部 總務部長(理事) 西山信一
次長(理事) 櫻井督三
總務課長 永松 靜修 人事課長 平塚 泰藏
株式課長 岡澤房太郎 更生課長 宮村 裕二
養成課長 中村清太郎
經理部 經理部長(理事) 池田常二
次長 菱山 芳造
會計課長 阿部 功一 財務課長 藤原 勉之
調度課長 佐藤 保彦
業務部 業務部長(理事) 色川干城
次長(參事) 小山 隆
營業課長 永野 勇 配電課長 増田 喜夫
工務部 工務部長(理事) 眞貝貫一
次長(理事) 大原雅一
工務課長 大島 光義 電氣課長 田中 久作
土木課長 森田 正敏
儲本部 局長(理事) 渡邊 喬
次長(理事) 佐藤篤二郎
總務部長 北村 廣治 經理部長 田綱 督
業務部長 高田保太郎 工務部長 金子 義憲
支店 高田保太郎 工務部長 金子 義憲

營業課長 缺
大分市大字大分二一七五
電話大分一、二四番

支店長(理事) 喜久田又一郎
次長 堀川 千鶴
總務課長 青山 琢 經理課長 合澤 千歳
營業課長 瓦林 潔 配電課長 齋 貞雄
長崎支店 長崎市五島町三〇、九
電話長崎二、九〇〇番
支店長 相川 權一
次長 山田 勝清
總務課長 伊藤 定 經理課長 原 清治
營業課長 橋本 武 配電課長 陶山 久一
沖繩支店 那霸市美榮橋町二、一五
電話那霸七七八番
支店長 津曲 武夫
事務課長 荻野藤次郎
技術課長 赤司 佐一

業務所、鹿屋營業所、大島營業所
工務所 北部工務所 所長 鬼木 高之
西部工務所 所長 神武 憲彦
南部工務所 所長 與津 吉武
東京出張所 東京都麹町區丸ノ内三ノ二
電話丸ノ内二七〇八番
所長 中島 三郎

九州火力發電株式會社
本社 東京都日本橋區室町二丁目一ノ一
電話日本橋二二二二、二二二三、二二二四
三池出張所 福岡縣大牟田市新港町
電話三池出張所 三三、〇〇〇圓
借入 1,100,000圓
利益 三九、六五圓
設立 昭和十年一月
發電 火力 周波六〇
電壓 六、〇〇〇V、一一、〇〇〇V
會長 尾形 次郎 常務 川島 親生
取締役 山中 道夫 中根 元 内本 浩亮
田代 壽雄 淺倉 丈夫 松本 東作
相澤 池尾 芳藏 橋本 幸造
監査役 石野 斐夫
相談役 池尾 芳藏
(本店)
總務部長 山中 道夫 工務部長 川島 親生
業務課長 高田 利雄 會計課長 三砂 眞三郎
技術課長 青木 茂
(三池出張所)
所長 倉山 唯範

電燈、力、鐵 九州
九州配電
長崎電氣軌道
九州火力發電
若松市營電氣軌道

小倉支店 小倉市京町三五八ノ二
電話小倉二六三七番
支店長(理事) 與村茂敏
次長 金子 定一
總務課長 吉田 利彦 經理課長 和田 豊秋
特約課長 原 種治 營業課長 矢野 陸夫
配電課長 小川 敬治
福岡支店 福岡市渡邊通二ノ三五
電話西七三五番
支店長(理事) 伊丹三郎
次長 鳥崎 哲夫
總務課長 中西 弘次 經理課長 大島 雅彦
營業課長 伊丹亮三郎 配電課長 岡本 啓
熊本支店 熊本市紺屋今町四六
電話熊本三番、一五番
支店長(理事) 渡邊 喬
次長 余田 煥次
總務課長 沼田 實 經理課長 今村 寛
營業課長 草野 清 配電課長 三隅 隆任
佐賀支店 佐賀市唐人町一四四
電話佐賀五一番五一〇番
支店長 植木 丑雄
次長 神津 眞人
總務課長 篠原 定一 經理課長 兒島健二郎
營業課長 富田 耕二 配電課長 田口 芳一
鹿兒島支店 鹿兒島市六日町三二
電話鹿兒島三番、二〇〇番
支店長 大竹 忠一
次長 浦 知十
總務課長 江良 清人 經理課長 古川内藏太
總務課長 福迫 操 配電課長 隅元 正義
宮崎支店 宮崎市上野町一、七五
電話宮崎三二番、三三番
支店長 和田 多生
次長 喜多岡 勇
總務課長 山脇貞太郎 經理課長 中山 高敏

技師長 松本 榮次(主任技師)
事務課長 杉崎 清人 電力課長 木村 勇
若松市營電氣軌道
福岡縣若松市外町一丁目若松市役所内
電話 四六、八三圓
市價 三六、六七圓
開業 昭和十一年五月
管理者市長 柳川精四郎 助役 木本 新一
運輸課長技師 山縣武彦(主任技師)
電車係長 柴田 實
電壓 電車線 六〇〇V
軌道 若松市中川通一、二一七、八丁目
昭和通一、同外町七、八丁目
中川通七丁目一、同昭和通四、五丁目一濱
埋立地
新地二丁目一築地町若松埠頭
元海岸通一若松驛構内

長崎電氣軌道株式會社
長崎市出來大工町四三
電話 一五二〇番
資本 1,000,000圓
借入 1,000,000圓
利益 一、七七一圓

電燈、力、鐵 九州
九州配電
長崎電氣軌道
九州火力發電
若松市營電氣軌道

九州

九州 長崎電氣軌道 熊本電氣軌道
配當 年九分
開業 大正三年八月
事務 脇山 勘助
取締役 櫻木 亮三 森谷辰三郎 藤野 光輔
監査役 山野邊寅雄 服部卯三郎
主任技術者(電氣課長) 堀之内吉清
支配人 淺田 重夫 運輸課長 平田 竹松
電壓 電車線 600V
電車軌道 長崎市內
資金 片道六錢 往復一二錢(均一制)

熊本

熊本電氣軌道株式會社
熊本市田崎町二七八
事務所 熊本市練兵町四五早野ビル四階
電話二〇九三番
資本 一,500,000圓
開業 大正十二年十月
社長 大川 鐵雄
取締役 長谷川太郎 田中 壽一 山内榮吉
石田友三郎
監査役 大村志壽男

熊本市電氣局

熊本市電氣局
熊本大江町九品寺六〇四
電話熊本六一二番
電氣軌道建設費 六,八三〇,〇〇〇圓
市債 五,三〇〇,〇〇〇圓
開業 大正十三年八月
市長 山隈 康
電氣局長 杉本 勇男
庶務課長 主事 道家 一吉
運輸課長 主事 水田 重吉
工務課長 技師 西島 鶴平
主任技術者 技師 西島 鶴平
同 電氣技師 久住 勝
電壓直流 600V
電車軌道 熊本駅前—子飼橋間
幹線 熊本駅前—水前寺間
支線 同東辛島町—南熊本駅前間
同西辛島町—上熊本駅前間
料金 電車 自動車共均一押 六圓
相互乘換料 三錢

大分

別府大分電鐵株式會社

別府大分電鐵株式會社
大分市大字勢家一一三七番地
電話一〇七九・一一四二番
資本 2,000,000圓
借入 200,000圓
決算 四月、十月
社長 村上 巧兒
取締役 上田 孝 清水榮次郎 菊池安右衛門
坂本 猛
監査役 橋本 良資 長野安太郎 松井 萬綠
經理課長 兵頭 進 運輸課長 井上寅治郎
工務課長 浪平 貞雄 車輛課長 園田 伍介
電壓 最大 550V
電車軌道 大分市—別府市、龜川町、別府市北
町下別—府停車場前間
資金 全線四〇錢 一區五錢

鹿兒島

鹿兒島市交通課

鹿兒島市交通課
鹿兒島市下荒田町七三七
電話長四七九番
市債 四,三〇〇,〇〇〇圓
開業 昭和三年七月
(大正元年十二月開業資本金五百萬圓鹿兒島電
氣軌道株式會社ヲ買收)
交通課長 永吉 實文
工務係主任 兼主任技術者 早川卯一郎
總務係主任 德永末吉 運輸係主任 磯邊盛吉
電壓 最大 3,000V 電車線 600V
軌道 鹿兒島市內、鹿兒島市—鹿兒島郡谷山町
間、鹿兒島市—鹿兒島郡伊敷村間
資金 市內六錢均一 區間制一區二錢±シテ三
區二分ツ

電燈、力、鐵

九州 別府大分電鐵 別府鋼索鐵道 鹿兒島市交通課

別府鋼索鐵道株式會社
大分縣別府市大字別府三五六三
電話 三八二番
資本 500,000圓
收入 一五,八一三圓
利益 四七圓
開業 昭和五年五月
決算 十一月

四國地帶

愛媛

四國配電株式會社

本社 新居濱市金子甲六九五番地
電話新居濱五六一五七番
資本 五、五〇〇、〇〇〇圓
開業 昭和十七年四月
決算 三月、九月

調度課長 山本 信隆
業務部 安藤 昌三
營業課長 菊池 宏
配電課長 中村 靜雄

箸藏登山鐵道株式會社

德島縣三好郡箸藏村大字洲津
電話箸藏一一番
資本 一〇〇、〇〇〇圓
開業 昭和五年六月

琴平電鐵株式會社

香川縣高松市櫻町田中三二〇
電話二四一九・三六八三
資本 五、五〇〇、〇〇〇圓
積立 一、一〇〇、〇〇〇圓
配當 年二分

琴平參宮電鐵株式會社

香川縣丸龜市津森一七〇番地
電話五一番
資本 二、一〇〇、〇〇〇圓
借入 一、三〇〇、〇〇〇圓

電燈、力、鐵

四國

琴平電鐵 屋島登山鐵道
琴平參宮電鐵 高松電氣鐵道
琴平急行電鐵

香川

琴平急行電鐵株式會社

香川縣坂出市坂出町三七四六
電話坂出三五六番
資本 一、〇〇〇、〇〇〇圓
借入 五〇〇、〇〇〇圓

屋島登山鐵道株式會社

香川縣木田郡屋島町大字東海元二〇
電話二〇五二・二四三六
資本 一、〇〇〇、〇〇〇圓
積立 六〇〇、〇〇〇圓

高松電氣鐵道株式會社

香川縣高松市鹽上町九九八
電話二〇五二・二四三六
資本 三〇〇、〇〇〇圓
開業 明治四十五年四月

四 國 ◆八栗登山鐵道

監查役 鎌田 連 小竹 助次
總務部長 平塚 廣造 運輸部長 金崎恒三郎
電氣主任技術者 高橋 清
變電所主任 中村 正雄 電線路主任 井川清
電壓 電車線 600V
電車軌道 高松市—大川郡長尾町間
資金一區五錢 全線(七區)三〇錢

八栗登山鐵道株式會社

香川縣木田郡牟禮村二三七五
電話 三八 番

資本 三五,000圓
借入 七〇,000圓
收入 六八,四九〇圓
利益 九,三四九圓
決算 三月
配當 無
開業 昭和六年二月
社長 入谷 哲平 常務 北村 躬吉
取締役 三木 將雄 大西虎之介 山内 務造
藤野 藤太 平塚 廣造
監查役 山田保太郎 松田 友良 宇野 長之
主任技術者 高澤 秀文
軌道 香川縣木田郡牟禮村大字牟禮ヨリ同村牟
禮八栗山上ニ至ル(鋼索鐵道)

東北地帯

宮 城

東北配電株式會社

本社 仙臺市元柳町八八番地
電話一、八四三番三、二六番

資本 一八六、八六、六〇〇圓
社債 五五、〇〇〇、〇〇〇圓
借入 五五、一六、〇〇〇圓
開業 昭和十七年四月
決算 三月、九月
合併會社
(指定會社) 奥羽電燈株式會社、東北電燈株式會社
(田賣事業者) 青森縣電氣局、宮城縣電氣局、仙臺市新湯電力株式會社、北越水力電氣株式會社、中央電氣株式會社、大日本電力株式會社、山形電氣株式會社、增田水力電氣株式會社、福島電燈株式會社、會津電力株式會社、新潟縣、宮城縣、福島縣、岩手縣、青森縣、山形縣、秋田縣
配電區域
社長 橋本萬之助 副社長 平井出貞三
理事 歌田 忠藏 國友 末藏 齋藤維一郎
田村 順三 中岡孫一郎 西形吉次郎
畑 時雄 山縣 鼎一
常任監事 桑原政次郎

電燈、力、鐵

東北 ◆東北配電

監事 鈴木 文七 小林 久治

本社

社長室

歌田 忠藏

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

齋藤 維一郎

東北

仙臺市電氣水道事業部 宮城電氣鐵道 秋保電氣鐵道 福島電氣鐵道

所長 手代木金之助
新潟市上大川前通五番丁八四番地
電話代表三二八〇番

支店長(理事) 畑 時雄 次長 佐藤 又助
總務課長(事務取扱) 佐藤 又助
工務課長 近藤 俊雄 業務課長 岡田 盛信
長岡營業所 長岡市本町三ノ八九六
所長 堀 監
高田營業所 高田市大町一丁目字馬出七六
所長 尾崎 胖三
東京都麹町區丸ノ内二ノ一二
仲一三號館
電話九ノ内三、六九番

仙臺市電氣水道事業部

仙臺市表小路一〇番地
電話(代表)三三〇二番
市債 一、五〇、〇〇〇圓

資本 一、一〇〇、〇〇〇圓
決算 三月
開業 明治四十四年七月
電壓 電車 200V
管理課長 今村 武志
助役 高橋 林造
主任技術者 柳原 章光
電車軌道 仙臺驛—南町通本柳町北四番丁勾臺
通光驛寺通仙臺驛前、東五番丁分岐清水小路—
長町、北四番丁分岐北仙臺驛前、南町分岐芭蕉
辻大學病院前分岐御前丁
貨金 全線五錢

宮城電氣鐵道株式會社

仙臺市原町若竹字町東三九
電話二五二、四三番

資本 六五〇、〇〇〇圓
借入 一、一五〇、〇〇〇圓
收入 一、一五〇、〇〇〇圓
支出 八〇、〇〇〇圓(價却一五〇、〇〇〇圓)
利益 六六〇、〇〇〇圓
決算 三月、九月
開業 大正十四年六月
讓受 昭和十四年九月松島電車
社長 山本 豊次
取締役 大宮司雅之輔 松良善照 遊佐 壽助
谷井 文藏 鈴木 源助 伊澤 平勝
佐藤惣之助 本間儀兵衛 笹氣 幸助
村井善之助 松岡重次郎
中村 梅三 高城 耕造 佐藤 鐵郎
支配人 村井善之助 經理課長 內藤參造
運輸課長 主事 羽部 周平
庶務課長 代理 安藤長四郎
工務課長 技師 松岡重次郎
電壓 電車線 1,000V

(本線) 仙臺市ヨリ鹽釜市—松島公園—石巻
市間—五軒
(支線) 宮電山下—釜間—一軒ハ
秋保電氣鐵道株式會社
仙臺市長町字大道西九
電話 九〇二番

四六

資本 八〇〇、〇〇〇圓
決算 六月、十二月
開業 大正二年六月
社長 小林軍太郎
取締役 針生 久助 谷井 文藏 佐藤勘三郎
監査役 伊澤 平勝 支配人 遠藤 久松
主任技術者 相原養治(電氣課長兼務)
電壓 電車線 200V
電車軌道 仙臺市長町ヨリ秋保村湯元間
貨金 一區八錢 往復一五錢(全線六區)

福島

福島電氣鐵道株式會社

福島市字上町五〇番地
電話 一、一〇〇番

資本 一、〇〇〇、〇〇〇圓
借入 一、〇〇〇、〇〇〇圓
收入 一、〇〇〇、〇〇〇圓
支出 一、〇〇〇、〇〇〇圓
利益 一、〇〇〇、〇〇〇圓
決算 五月、十一月
開業 大正十五年四月
合併會社 昭和二年九月 飯坂電車
社長 金子 與左 專務 坪井 万三
取締役 佐伯 宗義 西原吉次郎 菅野善三郎
岩澤岩次郎 佐藤善一郎 内池 監

岩手

花巻電氣鐵道株式會社

岩手縣神贖郡湯本村
電話花巻温泉三番一〇番

資本 K〇〇、〇〇〇圓
決算 五月、十一月
專務 齊藤正一郎
取締役 一戶 三矢 宮澤 直治 川村 松助
藤田 三藏 鎌田 逸郎
監査役 吉田 耕三 支配人 大場 時定
主任技術者 滑志田與一郎
經理係長 鳥 清治 會計係長 吉田 文一
運輸係長 伊藤 作治 保線係長 滑志田與一郎
電氣係長 館林 功平 電路主任 藤原 源七
電壓 電車線 200V

電燈、力、鐵

東北

花巻電氣鐵道 高島鐵道 三山電氣鐵道 庄内電鐵

山形

三山電氣鐵道株式會社

山形縣西村山郡西山村大字海味
電話 三三番

資本 200,000圓
借入 200,000圓
決算 七月
開業 大正十五年十二月
社長 設樂規矩三郎
取締役 升川 勝作 鈴木 清助 塚田 正浩
荒木權兵衛
監査役 飯田基右衛門 工藤三九郎
古津久右衛門
支配人 池上久藏 土木主任技術者 森榮太郎
電氣主任技術者 戶田敏雄 運輸課長 大内文七
電車鐵道 羽前高松驛—白岩—羽前宮内—海味
—西海味—間澤
貨金 羽前高松間澤間 三五錢

高島鐵道株式會社

山形縣東置賜郡高畑町
電話 高畑五五番

資本 五〇〇、〇〇〇圓
借入 五〇〇、〇〇〇圓
決算 八月
開業 大正十一年三月(電化昭和四年)
社長 長谷川平五郎
取締役 新藤 京太 增淵武兵衛 相田 廣吉
石川伊三郎
監査役 五十嵐重二 井上 庄七
電氣主任技術者 青岡 守好
電車軌道 自東置賜郡目村福澤
至東置賜郡二井宿村宿

庄内電鐵株式會社

鶴岡市最上町丁一〇
電話 六三八番

資本 K〇〇、〇〇〇圓
借入 K〇〇、〇〇〇圓
決算 三月、九月
開業 昭和四年十二月
社長 兼子孫一郎
常務 荒井 清藏 太田 文助
取締役 白勢 二朗 五十嵐三郎 右衛門
監査役 諏訪尚太郎 叶内長兵衛
主任技術者 奥山重次郎
電車 鶴岡市湯之濱溫泉間

東北

秋田市交通課
新瀉電鐵
浦原鐵道
雄勝鐵道
小坂鐵道

秋田

秋田市交通課

秋田市新大工町一〇番地
電話二五四三番

公債 1,000,000圓(電車バス市營)

收入 昭和三十四年四月 三三三,三六四圓

支出 三三三,三六四圓

開業 昭和十六年四月

秋田市長 加賀谷朝藏

秋田市交通課長 田鎖 才治

電壓 最大 2,000V 電車線 2,000V

電車軌道 秋田市新大工町—秋田市土崎港上酒田町間 五・三軒

資金 全線四區 一區五錢 全線二〇錢

雄勝鐵道株式會社

秋田縣雄勝郡西馬音内町

資本 五七〇,〇〇〇圓

決算 一月、七月

社長 長谷川泰三

取締役 飯塚彦四郎 山脇慶太郎 佐藤 平治

阿部九兵衛

監査役 柴田 幾藏 利三郎兵衛

山形交通株式會社

山形縣西村山郡西山村大字海味

資本 400,000圓

決算 七月

開業 大正十五年十二月

社長 設樂規矩三郎

取締役 長谷川平五郎 鈴木清助 高宮常太郎

新瀉 京太 池上 久藏 今村 八助

村井 清雄

監査役 鈴木 清助 鈴木修助 長谷川吉三郎

支配人 池上久藏 土木主任技術者木村榮太郎

電氣主任技術者戸田敏雄 運輸課長 大内文七

電車鐵道 羽前高松驛—白岩—羽前宮内—海味

—西海味—間澤

資金 羽前高松間澤間 四〇錢

四八

主任技術者 岡信 虎太
電壓 電車線 2,000V
電車軌道 湯澤町ヨリ林下
出張所 東京都麹町區九段二ノ三 九段ビル

小坂鐵道株式會社

秋田縣鹿角郡小坂町

資本 1,000,000圓

積立 三六一,三五圓

開業 明治四十二年五月(電化 昭和三年一月)

常務 白根 竹介

取締役 永松 利熊 新山 敏介 水勢源次郎

監査役 有倉淳次郎 主任技術者 西田 卓二

軌道 鹿角郡小坂町 北秋田郡長木村 同大館町 同花岡町 同藤内村

電化區間 鹿角郡小坂町(小坂驛)北秋田郡長木村(茂内驛)

新瀉

新潟電鐵株式會社

新潟市一番堀通町二

資本 1,100,000圓

積立 三六,六〇〇圓

利益 101,六六圓

開業 昭和四年六月

社長 白額 量作

取締役 山田 助作 田中 繁太 岡田 幸平

野澤吉太郎 中野四郎太

監査役 齋藤喜十郎 佐藤政太郎 田代 一郎

主任技術者 西浦 章

電壓 1,500V及2,000V(軌道)

軌道 新潟市縣廳前—同市關屋大川前通

新潟縣—新潟縣廳前

地方鐵道 新潟市關屋大川前通—西蒲原郡燕町

(省線兼轄)

蒲原鐵道株式會社

新潟縣中蒲原郡村松町甲一五五

資本 1,100,000圓

配當 優先年四分 普通年二分

決算 五月、十一月

開業 大正十二年十月

專務 茂野 誠衛

取締役 松尾 名平 笠原 正男

監査役 山崎 新治 岩淵 勇二 茂野 通衛

支配人 阿部 成治

電氣長 樋口 丑男 運輸課長 多田 實

主任技術者 本間 源三

軌道 五泉、菅名、村松、十全、大蒲原、七谷

加茂

電壓 電車線 2,000V

乘車資金 五泉—加茂間 片道 四錢

電燈、力、鐵

東北 山形交通

北海道配電 札幌市交通 北海道鐵道

北海道地帶

北海道配電株式會社

本社 札幌市大通東一丁目二番地 電話札幌二、六四〇番
資本 1,000,000圓
開業 昭和十七年四月
(出資會社) 大日本電力株式會社、北海電力株式會社、室蘭電燈株式會社、札幌送電株式會社

工務部長(理事) 小田部 毅
工務課長 湯澤 喜重 電氣課長 橋本篤四郎
支店 小樽市富岡町一ノ二二
支店長(理事) 菅野 修藏
營業課長 三男 工務課長 入江 仲
支店長(理事) 岡本 勉
營業課長 後藤喜平治 工務課長 小林 義雄
室蘭支店 室蘭市幸町九ノ二
支店長 淺野 一郎
營業課長 岡田 良策 工務課長 中島 文夫
旭川支店 旭川市四條通十丁目
支店長(理事) 一條 豐治
營業課長 篠原 義郎 工務課長 山田 武一
支店長 勝浦 英一
上川郡名寄町西三條
支店長 北見市 五條通
營業課長 塚原初太郎 工務課長 村田 一郎
支店長 時田 滿爾
網走支店 網走市大町四ノ四
支店長(參事) 及川 一三
營業課長 佐々木幸太郎 工務課長 關口作平
帶廣支店 帶廣市西 一條
支店長(主事) 篠田 正男
營業課長 成田 守二 工務課長 根本 勝利
東京出張所 東京都橋區銀座四ノ三ノ二
電話銀座六一六六番
所長 鈴木 康平

札幌市交通事業所

札幌市南二條西十一丁目三三九 電話五五六、九七三番
資本 四、六三三、八九圓(營業ヲ含ム)
公債 二、九四〇、〇〇〇圓
收入 一、六八三、五九圓
支出 一、三九一、三五圓
利益 三〇二、九四圓
決算 三月
開業 昭和二年十二月(札幌電氣軌道會社買收)
市長 三澤 寬一
事業所長 渡邊 迪(主任技術者兼務)
營業課長 齋藤 忠 庶務課長 長和 武雄
電壓 電車線 六〇〇V
軌道經過地 札幌市内及近郊
乘車賃金 均一 六錢(電車、バス共通)

北海道鐵道株式會社

北海道札幌郡白石村大字上白石 電話二〇四七番
資本 10,000,000圓
決算 六月、十二月
社長 足立 正
取務役 伊東 祐啓 後藤 國彦
監査役 加藤藤太郎 高橋 熊三
主任技術者 宮下 道一
軌道 札幌郡白石村大字上白石

定山溪鐵道株式會社

札幌市豊平五條九丁目七〇 電話八〇九・二一一〇番
資本 11,000,000圓
決算 六月、十二月
開業 大正七年十月(電車運轉開始昭和四年十月)
社長 金子元三郎 專務 大村 彌一
取務役 菅原鐵之助 後藤 國明 大島 信
監査役 伊東 祐啓
主任技術者 中川菊次郎(工務課長及電氣課長)
總務課長 新岡 勇 營業課長 中村 經雄
保線課長 山口 亮治
電車軌道自札幌郡白石村至札(都豊平町定山溪)
賃金 白石一定山溪間 支錢(片道)
豊平一定山溪間 六錢(同)

旭川電氣軌道株式會社

旭川市四條通十八丁目 電話三三三・五五四・三三九二番
資本 八三三,〇〇〇圓
財團借 八〇〇,〇〇〇圓
入金 三〇〇,〇〇〇圓
積立 一六,〇〇〇圓
支出 三〇〇,〇〇〇圓
道廳補助 三〇〇,〇〇〇圓
決算 六月、十二月
開業 昭和二年二月
社長 安積 一郎
取務役 豊島卯三郎 飯田 實 小田 昌
監査役 岡村 二郎
主任技術者(兼任) 豊島卯三郎
電車軌道 旭川驛—東川間(東川線)(七區間)
旭川追分驛—旭山公園間(旭山公園線)(四區間)
賃金 一軒三錢四厘 貨物、省線ト連帶運輸

旭川市街軌道株式會社

旭川市四條通一丁目 電話三六七七、二五九八
資本 一、五五〇,〇〇〇圓
配當 年六分
開業 昭和四年十一月
社長 黒田 岩吉
取務役 松岡源之助 水上善四郎
監査役 岡田重次郎 渡邊與傳次 鶴間 禮藏
支配人 石建幸三郎
總務課長 宮下六七吉 經理課長 佐藤 宗助

大沼電鐵株式會社

北海道渡島郡茅部郡鹿部村龜泊 電話鹿部四番
資本 五〇〇,〇〇〇圓
開業 昭和四年一月
決算 二月、八月
旭川市街軌道 旭川電氣軌道
洞爺湖電氣鐵道

洞爺湖電氣鐵道株式會社

北海道虻田郡虻田村字洞爺湖温泉町一元
資本 五、〇〇〇圓
開業 昭和四年一月
決算 六月、十二月
社長 板谷 順助 常務 田邊 義秋
取務役 坂口茂次郎 龜田 浦吉 伊藤 良造
監査役 植松 健 柴野仁吉郎 田中國三郎
電車軌道 自虻田村虻田驛至洞爺湖畔
賃金 全線 四錢 一軒當 五・四七錢

電燈、力、鐵

北海道 定山溪鐵道 大沼電鐵

臺灣

臺灣電力株式會社

本社 臺北市書院町一丁目一番地
電話一四七番(外六)
東京支社 麴町區有樂町二ノ三(三信ビル内)
電話銀座七三二・四七一六番
工場 臺北州七星郡内湖庄
電話一〇番

營業部長 能澤外茂吉 營業課長 本田 武雄
庶務課長 金森 林一
從業員養成所長 大倉 政治
東京支社支配人 町田 治雄
松山工場長 高橋 禎

東臺灣電力興業株式會社

本社 花蓮港市米崙七〇〇番戶
電話花蓮港八一五番
電話臺北七九八七番
資本 50,000,000圓
配當 (建設利息)年五分
決算 四月、十月
設立 昭和十四年六月
社長 吉田 一郎

京城電氣株式會社

本社 京城府南大門通二丁目五番地
電話(代表)本局三、一〇一番
東京支店 東京都日本橋區本町三丁目
(博文館ビル)
電話日本橋二、九二四番
資本 3,000,000圓
積立 1,000,000圓
支出 10,000,000圓(内銷却九百,000圓)
利益 二,五七〇,〇〇〇圓
配當 年一割
開業 明治四十一年九月
發電 汽力 水力
電壓 最大 6,000V 供給 200-100-100V
電車線 直流 300V
周波 50

朝鮮

朝鮮電力管理令ニヨル發送電
合供讓受 朝鮮水力電氣株式會社、朝鮮送電株式會社、富寧水力電氣株式會社、漢江水力電氣株式會社、江界水力電氣株式會社、朝鮮電力株式會社、南鮮水力電氣株式會社並ニ京城電氣株式會社ノ一部事業讓受
社長 久保田 豊 副社長 玉置 正治
理事 橫地 靜夫 佐藤 林 道太郎
大島 英吉 山澤 三郎
總務部長 橫地 靜夫 工務部長 玉置 正治
建設部長 佐藤 時彦 東京支社長 林道太郎
工務課長 物井 辰雄 配電課長 小川 盛
水力發電課長 物井 辰雄
火力發電課長 堀 貫二 送電課長 岩崎 一郎
變電課長 古賀 徳三

西朝鮮合同電氣株式會社

本社 朝鮮平安南道平壤府船橋町四六
電話(代表)四二〇一番
海州支店 海州府上町一七二ノ一
鎮南浦支店 鎮南浦府月見町六
開城支店 開城府西本町二二五
新義州支店 新義州府本町二
平壤支店 平壤府柳町一四二
平南支店 平壤府船橋町四六
江界支店 平安北道江界邑九三ノ一
東京事務所 京橋區築地一ノ八太田ビル

京城事務所 京城府太平通二ノ三九
資本 3,000,000圓
積立 1,000,000圓
決算 六月、十二月
開業 大正八年五月
(朝鮮電氣興業、西鮮電氣、鎮南浦電氣、朝鮮送電及沙里院電氣ノ五社合併改稱)
合併及讓受
開城電氣合併及江界電氣讓受、新義州電氣合併
長淵電氣讓受、平壤府管電氣讓受
電壓 最大 6,000V 供給 200-100-100V
社長 今井 賴次郎
常務 難波 彌一 金正 浩 神保 信吉
郵答院規矩雄
取締役 倉知 鐵吉 松井 昌次郎 樋口 虎三
津守 豐治 上内 彦策 池田 武八
原田 貞輔 桑谷 實
監査役 鈴木 種一 多田 羅淺吉
總務部長(兼)技術部長(兼)經理部長
(兼)事業部長 交通部長 郵答院規矩雄
經理部長 小野 勘治 企畫課長 三浦 一郎
經理部長(兼)用度課長 池田 武八
營業課長 石田 憲太郎 産金營業課長大澤秀夫
技術課長 伏木 田勝郎 建設課長 松岡 福松
電力課長(兼)松岡 福松 庶務課長 徳永 麟之助
交通部長(兼)電車課長 松井 公
技師長(兼)技術部長 福增 正勝
賃金 六錢均一 但寺洞線ハ一區五錢二區トス

電燈、力、鐵

朝鮮 京城電氣 西朝鮮合同電氣

運輸部長 八木 定 瓦斯部長 根上 幸作
秘書課長 中野 俊一 監理課長 岸 謙
經理課長 武藤 謙 用度課長 木野 直
營業課長 增田 武雄(兼) 電力課長 小泉 亮一
電路課長 木内 龜一郎 內線課長 天滿 宅一
料金課長 荒木 忠男 教習所長 福原 資雄
電車課長 島谷 禮二(兼) 工務課長 富田 秀也
自動車課長 上野 豐積 瓦斯課長 根上 幸作(兼)
製造課長 徳山 英光 調査役 神谷 榮一郎
電車 京城府内
支店
(仁川支店) 仁川府宮町二〇番地
電話仁川三四番
(水原支店) 水原郡水原邑龜川町一三番地
電話水原四九番
(春川支店) 江原道春川邑昭陽通リ
電話春川一七七番
(鐵原支店) 江原道鐵原郡鐵原邑外村里
電話鐵原一〇番
鐵道部 江原道鐵原郡鐵原邑外村里
電話鐵原一〇番
電車軌道 鐵原—金化—金城—昌道—縣里—花
溪—末輝里—内金剛
線路 二六六軒
朝鮮電業株式會社
本社 京城府中區黃金町一ノ一八〇
支社 東京都芝區田村町一ノ三
資本 3,000,000圓
開業 昭和十八年八月

滿洲 大連都市交通 奉天交通 哈爾濱交通 南洋 南洋電力

○決算 六月、十二月
○發電 水力
理事長 久保田 豊
常務理事 陳 悟 玉置 正治 橫池 靜夫
理事 高橋 康順 上内 彦策
監事 永井 四郎 大島 英吉 村尾 重孝
總務部長 橫池 靜夫 企畫部長 玉置 正治
土木部長 佐藤 時彦 電氣部長 玉置 正治
水壘建設事務所長 八島 茂

大連都市交通株式會社

大連市西通一一九
電話一一三一一番
○資本 五,000,000圓
○拂込 五,000,000圓

○開業 大正十五年六月
南滿洲鐵道株式會社ヨリ分離獨立、昭和十年十一月電氣工作物及電燈電力電熱供給事業全部ヲ滿洲電業株式會社ニ讓渡、電鐵並自動車動ヲ含ム
電壓 電車線 600V
○周波 50
社長 山岡 信夫 常務 九里 正藏
取締役 賀來 之憲(兼支配人) 濱田 有一
監査役 折田 有信 立川 巖介
電車 軌道 大連市内 貨金 五錢均一
乘合自動車 大連市内、旅順市内、大連旅順間、大連金州間、大連甘井子間、金州普蘭店間

奉天交通株式會社

滿洲國奉天宮島町二
電話三一六六一番
○資本 七,500,000圓
○拂込 七,500,000圓
○開業 康徳四年三月
○決算 六月、十二月
○周波 50
專務 賀來 之憲 常務 肥田 耕三
取締役 溝江 五月 九里 正藏 大津 勇
監査役 上田 統
安東 猷二 倉橋 泰彦
電氣主任技術者 遠間 武夫
電車 奉天市内
運賃 一區五錢 二區十錢

哈爾濱交通株式會社

滿洲國哈爾濱市
○資本 五,000,000圓
○拂込 五,000,000圓
○開業 康徳五年七月
○決算 六月、十二月
○周波 50
專務 剛崎 虎雄
取締役 山口 民治 武藤 吉治 坂本 泰一
傳聞 成 孝八
監査役 藤井 義次 威 憲
常任監査役 梁 成 柏
軌道 哈爾濱市内

南洋

南洋電氣株式會社

本社 南洋群島パラオ諸島コロル島
出張所 東京都麹町區内幸町(幸ビル)
電話銀座五二一八番
○資本 一,500,000圓
○拂込 一,500,000圓
○決算 十二月
○開業 昭和十三年七月
○發電 內燃力
○周波 50
電壓 最大 3,300V 供給 100-200V
社長 森鼻 至良 常務 海田 喜八
取締役 溝口 敏廣 栗林 德一 下出 繁雄
監査役 永田 鐵夫 星野 大太郎

南洋電力株式會社

本社 南洋東カロン群島ボナベ島コロニヤ町
出張所 東京都日本橋區小網町一ノ三
電話茅場町四二七一番
○資本 500,000圓
○拂込 500,000圓
○決算 五月、十一月
○開業 昭和十二年十二月
○發電 水力 內燃力
○周波 50
電壓 最大 3,300V 供給 100-200V
會長 林 壽夫 專務 伊藤 平七
取締役 水原 謙一 富久 力松 須知 元直
監査役 大野 弘男 眞田 芳三
主任技術者 大西 弘

中華民國

北支那開發株式會社

本社 東京都麹町區平河町二ノ六
電話九段四二二一—九
支社 中華民國北京東交民巷
支社 蒙疆張家口市東榮園
○資本 四〇〇,〇〇〇圓
○收入 五九,〇四四,九七圓
○利益 三,七六四,六〇圓
○決算 三月
○設立 昭和十三年十一月
總裁 津島 壽一
副總裁 中村孝次郎
理事 三雲勝次郎 龍宮谷清松 池井 啓次
小林茂三郎 野村 益三 古田俊之助
監事 松山 宗治
調查局顧問 山本 信夫
調查局長 伊澤 道雄
秘書 鹿嶋 清一 高橋 公一
庶務部長兼經理部長 中村孝次郎
電業部長 三雲勝次郎 炭業部長 山本 信夫
物資調整部長 小林茂三郎
產業部長 龍宮谷清松 交通部長 池井 啓次
北京支社長 大 敏次
張家口支社長事務取扱 山西 恒郎
子會社
華北交通株式會社 (資本 500,000圓)

電燈、力、鐵

中華民國 北支那開發 中支那振興 華北電業

- 華北運輸股份有限公司 (13,000,000圓)
天津解船運輸株式會社 (11,400,000圓)
青島埠頭株式會社 (11,000,000圓)
華北電信電話株式會社 (5,500,000圓)
華北電業株式會社 (14,000,000圓)
大同炭礦株式會社 (5,000,000圓)
井陘煤礦株式會社 (10,000,000圓)
中興炭礦株式會社 (10,000,000圓)
大汶口炭礦株式會社 (10,000,000圓)
山西炭礦株式會社 (8,000,000圓)
磁縣炭礦株式會社 (8,000,000圓)
柳泉炭礦株式會社 (9,000,000圓)
華北石炭販賣株式會社 (10,000,000圓)
蒙疆礦產販賣株式會社 (2,000,000圓)
山東鐵礦株式會社 (5,000,000圓)
龍烟鐵礦株式會社 (5,000,000圓)
華北礬土礦業株式會社 (5,000,000圓)
華北重石礦業株式會社 (6,000,000圓)
華北重石礦業株式會社 (3,500,000圓)
華北鹽業株式會社 (25,000,000圓)
山東鹽業株式會社 (10,000,000圓)
山東電化株式會社 (5,100,000圓)
北支棉花株式會社 (5,000,000圓)
山西產業株式會社 (3,000,000圓)
華北蜜素肥料株式會社 (10,000,000圓)
北支那製鐵株式會社 (100,000,000圓)
焦作炭礦株式會社 (15,000,000圓)
新泰炭礦株式會社 (1,200,000圓)
金嶺鎮礦業所 (5,000,000圓)

中支那振興株式會社

中華民國上海黃浦灘路二四號
電話(代表)一一〇九八番
電話九ノ内一四四一—一五番
東京支社—東京都麹町區大手町三丁目三番地
○資本 100,000,000圓
○收入 八,八一三,九五圓
○利益 一,一三三,七六二圓
○決算 三月
○開業 昭和十三年十一月
總裁 高島菊次郎 副總裁 植場 鐵三
理事 國田 三朗 由谷 恭一 伴野 清
監事 南條 金雄 船田 一雄
東京支社擔當 國田 三朗
(上海本社總裁室)
庶務課長 坂本 敏二 文書課長 野村 義男
總務課長 橫尾 千三 業務第一課長 森正雄
業務第二課長 村上 一武 業務第三課長 橫尾 千三
(兼)經理兼會計課長 下田 有文
物資調整課長 小野田友吉
企畫(兼)總括課長 山崎 武彦
鑄寸部主幹 安野 毅一 地產部主幹 千田正
關係會社
華中鐵道株式會社 (資本 六〇〇,〇〇〇圓)
華中鐵業株式會社 (資本 10,000,000圓)
外十三會社 一組合

中華民國

- ◆華北電業
- ◆濟南電力
- ◆蒙疆電業
- ◆芝罘電業
- ◆膠澳電氣股份
- ◆華中水電

五八

華北電業株式會社

北京市特別市中海公園居仁堂

- ◆資本 500,000,000圓
- ◆積立 100,000,000圓
- ◆支出 1,912,000,000圓
- ◆配當 年六分
- ◆開業 昭和十五年二月
- ◆發電 汽力, 水力
- ◆總裁 欠
- ◆理事 秋谷謙太郎 森 右作 邵 東湖 祝書元 李宜 威 落合 兼行 高原 漸 張 仲直 柳 田 健 松永安左衛門 張 璧 監事 武田平三郎 湯 堅 周 大文 支店 北京, 天津, 唐山, 青島, 濟南, 芝罘, 石門, 開封, 徐州, 太原
- ◆東京事務所 東京都麹町區平河町二ノ六北支開發ビル内

蒙疆電業株式會社

本社 蒙疆張家口特別市中央大街

- ◆資本 100,000,000圓
- ◆開業 昭和十三年六月
- ◆發電 汽力
- ◆理事 秋谷謙太郎 森 右作 邵 東湖 祝書元 李宜 威 落合 兼行 高原 漸 張 仲直 柳 田 健 松永安左衛門 張 璧 監事 武田平三郎 湯 堅 周 大文 支店 北京, 天津, 唐山, 青島, 濟南, 芝罘, 石門, 開封, 徐州, 太原
- ◆東京事務所 東京都麹町區平河町二ノ六北支開發ビル内

華中水電株式會社

中華民國上海北四川路阿瑞里二號

- ◆資本 200,000,000圓
- ◆設立 昭和十三年六月
- ◆發電 汽力
- ◆理事 湯 澄 波 副董事長 青木 節 常務董事 堀江 勝巳 王學農 董事 古城 長知 盛 恩 顧 監察人 作野 清 顧 保 康

廈門市電力股份有限公司

中華民國廈門鷺江通五二號

- ◆資本 1,000,000圓
- ◆設立 昭和十四年七月
- ◆發電 火力
- ◆董事長 李 思 賢
- ◆副董事長 笹田 一 尙
- ◆專務董事 堀 透
- ◆董事 盧 用 川 林 濟 川 川崎 正作 監事 藤山愛一郎 金 覆 生 支店 代理 尾辻信親 工務係長 桑野彦三郎

電燈、力、鐵

中華民國 ◆廈門市電力

- ◆發電 火力
- ◆電壓 最大 74,000V 三, 300-1000V
- ◆周波 50
- ◆理事長 馬 永 魁 副理事長 益 進
- ◆常務理事 石井 龍生 理事 王野代治郎 于 美 江 馱勒根巴圖爾
- ◆監事 慶田 稔
- ◆主任技術者 石井 龍生
- ◆庶務課長 新谷 實 經理課長 眞名子磯夫
- ◆資材課長(兼)石田 勝 營業課長 寶藤 三郎
- ◆工務課長 森 恒忠 建設課長 石田 勝
- ◆支店 (大同支店) 蒙疆大同市帥府街五〇號 支店長 秋元半次郎 (厚和支店) 蒙疆厚和市大西街四八號 支店長 姬野 勝武

膠澳電氣股份有限公司

本社 中華民國山東省青島市廣州路三號

- ◆資本 8,000,000圓
- ◆開業 大正十二年五月
- ◆發電 汽力
- ◆會長 章 仲 和 副會長 鹽田 正長
- ◆支店 同 坊子三馬路 出張所 同 山博 東京都麹町區平河町二ノ六(北支開發ビル)

- ◆專務 柳田 健 王 玉 廣
- ◆取締役兼支配人 渡邊 健七
- ◆取締役 待島 又一 梁 勉 齋 安藤榮太郎 陳 克 明 平田 政記 今井 五介 鮑 宗 漢 橫田 一雄 呂 振 文 精 幸 欽 甫 今井大三郎

濟南電力株式會社

中華民國山東省濟南市城內順河街號

- ◆資本 5,000,000圓
- ◆發電 汽力
- ◆董事長 莊 式 如
- ◆副董事長 久保田雄二 常務董事 小之原作一 董事 原口 純允 劉 笑 飭 王 雨 生 監察人 松根 宗一 張 繼 武

芝罘電業株式會社

中華民國山東省芝罘市廣仁路十三號

- ◆資本 3,000,000圓
- ◆開業 昭和十四年二月
- ◆發電 汽力
- ◆董事長 張 本 政 副董事長 黑阪 純 董事 荒木 章 高桑 確一 藁 紹 武 王子 居 監察人 松根 宗一 牟 樂 民

電信電話

國際電氣通信 滿洲電信電話

電信電話

國際電氣通信株式會社

東京都龜町區丸ノ内二ノ三ノ二 電話丸ノ内(代表)401(7)211(7)
資本 八五〇〇〇〇〇〇圓
積立 八、七二一、七三三圓
支出 九、六八四、八五〇圓
利益 二、一〇〇、五二二圓
配當 舊株年七分、新株年六分二厘
開業 大正十四年十月
(日本無線電信、國際電話合併改稱)

主計課長 喜井 毅一 用品課長 萩原 憲三
購買課長 松本 菊三
工務部長 黒岩 浩一 工務課長 加藤安太郎
送信課長 清田 良知 受信課長 大野 貫二
空中線課長 水橋東作 線路課長(兼)菊池眞澄
建設部長 津田 龍三 建設課長 渡邊武三郎
機械課長 兼渡部武三郎 線路課長 菊池 眞澄
建築課長 中山 廣吉 資材課長 須々木愛吉
(南方部)
第一課長 新堀 正義 第二課長 中村 香苗
回線統制部長(兼) 黒岩 浩一
業務課長 田口 稔 運用課長 松井 澄二
技術研究所 東京都北多摩郡神代村字入間 電話碓六一七
所長 難波 捷吾
講習所 東京都北多摩郡神代村字入間 電話碓六一九
所長(兼) 津田 龍三
泊江工場 東京都北多摩郡泊江村 電話碓六六一
工場長 森田 實
(送信所)
栃木縣小山、茨城縣名崎、茨城縣八俣、愛知縣
依佐美、大阪府河内、臺灣中樞、南洋アイライ
(受信所)
埼玉縣福岡、埼玉縣小室、兵庫縣小野、臺灣觀
音、南方ガスパン
大阪支社 大阪市北區堂島濱通一ノ三九ノ一

神戶出張所 神戶市神戶區海岸通五 電話北七四〇〇
京城支社 京城府太平通二ノ一〇二 電話三宮三二一五
電話本局六五一〇
臺北支社 臺北市榮町二ノ二〇
福岡出張所 福岡市中島町四六 電話東二二一〇
パラオ出張所 南洋群島パラオ諸島コロール町
滿洲電信電話株式會社
滿洲國新京特別市大同大街六〇一

資本 一〇〇、〇〇〇、〇〇〇圓
社債 五、〇〇〇、〇〇〇圓
收入 六、三三、二八圓
利益 七、一六、六四圓
配當 昭和八年九月
開業 昭和八年九月
總裁 廣瀨 壽助
副總裁 進藤 誠一
理事 瀧田 常男 小澤 俊康 大内 誠三
監事 壽 明 阿
監查役 孔 世 培 監事 箱崎 文彌
業務部長 瀧田 常男 經理部長 小澤 俊康
技術部長 大内 誠三 文書課長 森 照
人事課長 廣崎 瀧 庶務課長 矢島 重夫
特務課長 天野 清 企畫課長 石岡 吉郎

華北電信電話股份有限公司

本 社 中華民國北京市西長安街三號 電話 西三六一 一 番
東京支社 東京都龜町區有樂町一ノ三 電話丸ノ内六六〇、六七四
放送課長 宋永 改藏 電話課長 岸本 一
放送課長 馬象 圖 放送總局長 董毓舒
副局長 金澤覺太郎 主計課長 中井德次郎
會計課長 山成源太郎 資材課長 岩崎 武夫
管材課長 藤井嘉平次 營業課長 奧本 清夏
工務課長 平井 始 市内課長 須藤 秀彦
市外課長 小泉 吉郎 無線課長 長竹 信行
技術研究所長 鹽田 信次
中央保健局長 堀内 正重
(大連) 大連市大山通八〇
(奉天) 奉天市商埠地五經路北
(新 京) 新京特別市大和通三〇
(哈爾濱) 哈爾濱市南崗醫院街四號
(牡丹江) 牡丹江市大平路一〇號
(齊々哈爾) 齊々哈爾市天齊街一二〇
(承 德) 承德街草市甲第三牌第四號
放送局
新京、大連、奉天、哈爾濱、延吉、錦縣、富錦
營口、牡丹江、承德、安東、齊々哈爾、佳木斯
黑河、海拉爾、通化、東安、北安
東京支社 支社長 小田 正治
電話丸ノ内二ノ九ビル
東京支社 支社長 近藤 元
電話丸ノ内九三二一 九三三
大阪事務所 支社長 近藤 元
電話北一三三五、二四六〇

華北電信電話股份有限公司

資本 一〇〇、〇〇〇、〇〇〇圓
收入 三、七五、〇八圓
支出 三、〇一〇、二五圓
決算 三月
開業 昭和十三年八月
總裁 井上 乙彦 副總裁 許修直
理事 村上 元紀 渡邊普二郎 淺見 親
和 田 芳男 夏 肅 初 陸 家 鼎
取締役 周 大文 范 漢 生
監查役 大橋 八郎 祝 書 元
總務部長 村上 元紀 文書課長 中田 治藤
人事課長 奧井 齊松 育成課長 間世田益繼
營業部長 渡邊普二郎 業務課長 原 篤
企畫部長 三崎 一郎 管理課長 內野 貞夫
技術部長 淺見 親 線路課長 人見 平內
機械課長 常葉 實 無線課長 鈴木 清高
建設課長 史 通
經理部長 和田 芳男 會計課長 鳥越 定一
豫算課長 熊谷 英磨 需品課長 野口 信雅
配給課長 濱田 終吉 財產課長 薄羽喜一郎
審查室 統理 夏 肅 初
審查室第一課長 宋 易 第二課長 林志瑋
電氣通信學院長 陸 家 鼎
東京支社長 平岡 鶴
總局 北京、天津、青島、濟南、太原、徐州

中央電報局

北京、天津、青島
中央電報局(六六〇)、電報局(二〇)、電話局(六二)
電報電話局(六六〇)、電報局(二〇)、電話局(六二)
電話 3110・3111・3112
蒙疆電氣通信設備株式會社
蒙疆張家口特別市長務大街公字第一號
電話 3110・3111・3112
資本 三〇〇、〇〇〇圓
設立 昭和十三年三月
理事長 沙拉巴多爾濟
副理事長 眞崎 尙忠 常務理事 野原 金一
理事 白 奎 祥 吉野 圭三 伊藤 太郎
邊 敬 恩
監事 長島 正隆 沈 文 炳 鹿田 稔
業務部長 野原 金一 技術部長 坂田 義夫
調查科長 坂田 義夫 庶務科長 岡崎日出士
經理科長 力石 長藏 線路科長 井上 忠良
機械科長 鈴木 勇吉 調理科長 勝田藤三郎
出張所
張家口、大同、厚和、包頭
事務所
東京都丸ノ内二ノ三 國際電氣會社內
電話丸ノ内一二二一番
主要駐在所
張北、宣化、懷來、青龍橋、康莊、新保安、獨
高、柴溝堡、豐鎮、永嘉堡、平地泉、卓資山、
薩拉齊、陶思浩、畢克齊、陶卜齊、三道營、十
八臺、江砂新、聚樂堡、天鎮、左翼、懷仁、下
花園、沙城、多倫、德化、赤城、陽原、蔚縣、
應縣

電信電話

華北電信電話 蒙疆電氣通信設備

華中電氣通信株式會社

本社 中華民國上海湖北育嬰道路六〇號
 電話四五〇一
 出張所 東京都麹町區大手町通信省內
 電話四五〇一
 資本 一〇,〇〇〇,〇〇〇圓
 開業 昭和十三年八月
 社長 福田 耕
 副社長 趙以 學
 常務 片山 活三 平田 耕藏 周 鴻 熙
 監査役 油谷 恭一 王 建 民 湯 偉 昌
 總務部長 平田 耕藏 秘書長 鈴木 實
 庶務課長 近藤 太郎 企業課長 缺員
 經理課長 安田 常雄 營業課長 周 鴻 熙
 業務部長 町田 猪逸良 事業課長 羅 彬
 技術部長 片山 活三 無線課長 河原 猛夫
 調理課長 高橋明(兼) 有線課長 高橋 明
 東京出張所長 梅澤 敬止
 眞如送信所 上海眞如區桃浦西路底
 電話三〇〇五
 劉行受信所 江蘇省寶山縣劉行
 電話三〇〇六
 上海國際電報局 上海福州路 電話二四九〇
 電報電話局 常熟、蚌埠、鎮江、揚州、安慶
 蕪湖、嘉興、崑山、盛澤、吳江
 電報局 上海海岸電報局、杭州、南京、蘇州、龍
 潭、無錫、常州、丹陽、湖州、定海、寧波、石
 浦、臺頭、崇明、硤石、松江、紹興、廣州、淮
 南、浦口、馬鞍山、桃沖、銅官山、泰縣、當塗
 南通、海門
 特別軍用一漢口、九江、武昌、大冶、南昌

電話局 上海電話總局、市中心分局、南市分局
 (上海)、杭州、蘇州、盛澤、蕪湖、安慶、無錫
 常州、同里、太倉、沙溪、蕪城、江陰
 特別軍用武漢電話總局
 營業所
 (上海)上海東橫濱路號
 (南京)南京大平路二二二號
 (蘇州)蘇州問邱坊巷
 (杭州)杭州惠興路二四號
 (漢口)漢口市漢路二五號

電氣化學工業

旭電化工業株式會社

東京都麹町區丸ノ内三ノ十
 電話(代表)丸ノ内三二九一
 資本 一〇,〇〇〇,〇〇〇圓
 借入 六,六八八,六六六圓
 積立 三,九六六,四〇〇圓
 支出 二,六六七,九八五圓
 配當 年一割
 決算 五月、十一月
 主要製品 苛性曹達、フレイク苛性曹達、晒粉
 高度晒粉、液體鹽素、合成鹽酸、エチレングリ
 コール、グリセリン、金屬マグネシウム、マダ
 ネシウムフラックス、藥バルブ、セロファン
 (グリファン)、硬化油、各種食用油脂、ステ
 高度ステ、硬化蠟、脂肪酸、ラバライフ、ア
 コ、人造バター、各種石鹼
 社長 磯部倫一郎 專務 藤堂 良讓
 常務 浦野 三朗(兼工務部長)
 小池 一郎(兼營業部長)
 久慈 眞三(兼總務部長)
 取締役 古河 從純 浦山助太郎 山口喜三郎
 棚橋實五郎 近藤 眞一 熊谷 直記

電氣化學工業 ア、イ之部

監査役 南部助之丞 木村 利吉 雨宮 四郎
 尾久工場 東京都荒川區
 高雄工場 高崎市
 出張所 大阪市北區曾根崎上二ノ一一
 旭硝子株式會社
 東京都麹町區丸ノ内二ノ六
 電話丸ノ内三一八五―九
 資本 四,八七〇,〇〇〇圓
 借入 四,八七〇,〇〇〇圓
 積立 三,二二二,三三三圓
 支出 四,四三三,九六圓(内銷却一,一四八,五〇八圓)
 配當 年九分
 決算 四月、十月
 主要製品 各種板硝子(普通板、磨板、型板、
 硝板、網入板)ソーダ類(ソーダ灰、苛性ソー
 ダ、重炭酸ソーダ、セスキ炭酸ソーダ、純無水
 炭酸ソーダ、鹽化石灰)耐火煉瓦、コルハート
 煉瓦、新製品(ヒシライト、ヒシブレン、合セ
 硝子、強化硝子、ガラスファイバー、ガラスウ
 ール)、晒粉、合成鹽酸、鹽化磷、硫酸
 社長 大野 政吉
 常務 翁長 良保 森本 貫一
 取締役 林 雅之助 河手 捨二 池田龜三郎
 服部 一郎 八代 保 森 規短夫
 北川 浩

監査役 加藤 武男 赤間吉三郎
 總務部長 森 規短夫 經理部長 北川 浩
 工務部長 八代 保 硝子課長 富崎雄一郎
 曹達課長 市橋 虎彦 營業部長 北川 浩
 煉瓦課長 米山 剛介 秘書課長 福留 健男
 庶務課長(兼)文書課長 村上 正夫
 人事課長 岩崎 足江 會計課長 市川 誠之
 企業課長 植村 四郎 調査課長 植村 四郎
 經理課長 細野 佐一
 工場 尼崎市、八幡市、橫濱市、兵庫縣
 支店 (東京) 東京都京橋區京橋二ノ四
 (大阪) 大阪市東區東修町四ノ七
 (門司) 門司市橋通一
 (名古屋) 名古屋市中區廣小路七ノ一二
 (小樽) 北海道小樽市南濱町一ノ四
 出張所 朝鮮京城府南大門通五ノ二
 試驗所 橫濱市鶴見區辨天町二

揖斐川電氣工業株式會社
 東京都麹町區有樂町二丁目九番地
 電話丸ノ内五二七―一五二七六番
 六三

電氣化學工業

イ、ウ、オ之部

工場開始 大正六年二月
主要製品 炭化石灰、石灰系肥料、炭素製品

社長 久留島政治
専務 宮寺 敏雄 常務 古藤田 鋼吉

磐城セメント株式会社

東京都麹町區丸の内二ノ二九ビル
電話 丸の内 七二二五

資本 11,000,000圓
設立 明治四十年十一月
主要製品 セメント、製鋼原鐵、合金鐵及含ニ

工場

八戸、四倉、栃木、七尾、敦賀、荊田
下田加里肥料工場、葛生石灰工場、金雞嶺山

宇治電氣化學工業株式会社

高知市港町五一番地
電話 高知 一六五、一六二二

資本 600,000圓
開業 昭和十四年十一月
主要製品 アラムダム

宇部曹達工業株式会社

宇部市大字宇部五二五三番地
電話 宇部 二二五〇番

資本 2,300,000圓
開業 昭和十三年二月
主要製品 苛性曹達、曹達灰

六四

大阪産業セメント株式会社

大阪市北區堂島濱通二ノ一四
電話 北 一一〇〇番

資本 13,000,000圓
設立 昭和元年十二月
社長 淺田 平藏 常務 白井善三郎

大阪曹達株式会社

大阪市西區靱南通一ノ二九
電話 土佐堀 五三三七番

資本 1,000,000圓
開業 大正四年十月
主要製品 苛性曹達、晒粉、鹽酸其他

カ之部

關東電氣工業株式会社

東京都麹町區丸の内三丁目十番地
電話 丸の内 七〇五・三〇七三

資本 5,000,000圓
開業 昭和十五年四月
主要製品 金屬マグネシウム、苛性ソーダ

關東製鋼株式会社

本社 東京都麹町區丸の内二丁目六番地一
電話 丸の内(代表) 七二七(七)

資本 7,000,000圓
借入 1,616,600圓
積立 1,517,600圓

電氣化學工業

オ、カ、キ之部

利益

創立 昭和十二年二月
△利益 四月、十月

△主要製品 各種特殊鋼材、鑄鋼品、合金鐵

社長 淺野 八郎 常務 賀田 秀一

關東電氣興業株式会社

東京都麹町區丸の内一ノ六
電話 丸の内 四五二六番

資本 4,000,000圓
積立 1,000,000圓
△利益 三月、九月

△主要製品 爆藥カトリット、火工兵器、研削材

社長 淺野 八郎 常務 杉本好太郎

取締役 野原 繁夫 山下美通雄 篠原清一郎
清水幸一郎 黒田 清一 岡村 重藏

鴨川ニッケル工業株式会社

東京都日本橋區江戸橋通二ノ一
電話 日本橋 四六八四番

資本 10,000,000圓
△利益 三月、九月
△主要製品 ニッケル

九州電氣工業株式会社

大分縣速見郡川崎村八六〇
電話 日出 一六番

資本 1,000,000圓
開業 大正八年五月
△利益 四月、十月

六五

電氣化學工業

キ、コ、サ、シ之部

九州曹達株式會社

東京都麹町區大手町二ノ八ノ七
電話九ノ内 一二七一・一二六

高知電氣工業株式會社

高知市棧橋通五丁目三十七番地
電話高知(代表)ニ七五〇・二六六

昭和特殊製鋼業株式會社

横濱市鶴見區生麥町神明前二〇三六
電話鶴見(代表)三三三三・三五五

株式會社 昭和製鋼所

本社 滿洲國鞍山市要鐵工場地區
電話北濱 一六二九番

電氣化學工業

シ、ス之部

株式會社 小松製作所

石川縣小松市八日市町地方五番地
電話小松(代表)三三三二番

堺化學工業株式會社

堺市戎島五丁目一四二ノ一
電話堺三〇一〇一三〇二二

監事 貝瀧 謙吾 齋藤 靖彦 鳥居 重夫
顧問 眞島 利行 丸澤 常哉 岸原 重治

昭和曹達株式會社

東京都麹町區丸ノ内一ノ六海上ビル
電話丸ノ内 五五三五番

昭和電工株式會社

東京都京橋區寶町一丁目七
電話京橋 二五二・二五三・二五七・二六〇

社長 鈴木 忠治
専務 佐野 精一 石渡 吉治
常務 米村 貞雄 安西 正夫 横山 武一

信越化學工業株式會社

東京都麹町區丸ノ内二丁目二番地一
電話丸ノ内 二二二一・二二七

住友化學工業株式會社

大阪市東區北濱五丁目二番地一
電話北濱 二〇六一・二一〇番

電氣化學工業

ス、タ之部

メタノール、ホルマリン、尿素、アルミナ
コークス諸副産品、其他各種工業用藥品
會長 古田俊之助 社長 春日 弘
常務 額 城 中尾 新六
取締役 三村 起一 矢部 忠治 田中 良雄
監査役 白根 治郎 竹内支三吉
大阪本店 岡田永太郎 岡橋 林 河井昇三郎
大阪支店 森本 健藏 總務課長 番近谷誠吉
經理課長 開田卯三郎 營業課長 白根 治郎
肥料營業課長 朝比奈敬二
藥品營業課長 谷口 義夫
アルミナ營業課長 谷口 義夫
購買課長 川島 清次
新居濱製造所
製造部長 中尾 新六 硫酸課長 越智龜次郎
硝酸課長 原田 珍重 瓦斯課長 八木 裕
合成課長 八木 裕 肥料課長 角田 資道
藥品課長 正井 省三 アルミナ課長 泉川幸造
機械課長 津上 雄三 土建課長 吉田 知之
研究部長 竹内支三吉
分析部長 角田 資道 業務部長 鳥村 計治
庶務課長 松井 虎太 業務課長 野口 保國
住友鑛業株式會社
大阪市東區北濱五丁目二番地
電話(代表)北濱二〇六

硫酸安母尼亞、亞硫酸曹達、丹毒、セレ
ニウム及石炭
專務 山本 信夫 三村 起一
常務 荒川 英二
取締役 住友吉左衛門 古田俊之助 大 屋敦
吉田 貞吉 飯田彌五郎 向野 義夫
監査役 松本 順吉 大平 賢作 國府 精一
坂 隆二
本店
總務部副部長 川崎忠太郎 總務課長 奥田 立夫
經理課長 吉田 榮吉 購買課長 小島 善訓
營業部長 久保田定二 金屬課長 荒井 二郎
石炭課長 横山 俊三
別子鑛業所 愛媛縣新居濱市
北海道炭業所 北海道石狩國空知郡
東京支店 東京都麹町區丸の内一ノ二ノ二
若松支店 福岡縣若松市本町五丁目
小樽支店 北海道小樽市山ノ上町
大同製鋼株式會社
名古屋市南區星崎町字練出六番地
電話(代表)南一七四〇・五五八五
支店 東京都芝區田村町一ノ三 飛行館内
電話(代表)銀座七八二六番
支店 大阪市北區堂島濱通一丁目堂ビル内
電話 北一五九七番
創業 大正五年十月
○拂込 六、〇〇〇、〇〇〇圓
○決算 三月、九月

特殊鋼製造及壓延品、鑄鋼品、電氣
爐、發條、合金鐵、薄板其他
社長 下出 義雄 副社長 川崎會恒三
常務 中村 秀夫 山田平十郎 富永 良三
松本 七郎
取締役 寒川 恒貞 小野 秀一 坂下 忠雄
高木 登彌 野村 健彦 竹内 保資
林 達夫 木村 捨吉
監査役 志村 慎民 下郷 寅吉 鳥田 忠次
庶務部長 有馬 元凱 人事部長 葛谷 謙一
經理部長 廣瀬 健三 資材部長 成瀬 萬一
業務部長 富永 良三 技術部長 錦織 清治
検査部長 楠 正允 原鐵製造部長 淺野 輝
工場
築地、星崎、熱田、大江、福島、東京、川崎、
宮古、尼崎、大阪、神崎
支店
(東京) 東京都芝區田村町一ノ三飛行館内
(大阪) 大阪市北區堂島濱通一ノ一堂ビル内
門司營業所 門司市西海通一ノ一
駐在所
(仙臺) 仙臺市米ヶ袋下丁一〇
(大連) 大連市山縣通り三井物産大連支店內
(吳) 吳市岩方通り五三井物産吳出張所内
(新京) 新京特別市豐樂路一〇五一郡ビル内
大日本特許肥料株式會社
營業所
東京都東區大島町五ノ四五
日本橋區室町四ノ五近三ビル内
電話 日本橋(代)五二七七番

六八

電氣化學工業

タ、チ之部

資本 10、000、000圓
支拂手形 五、〇〇〇圓
收入 六、九六、〇10圓
支出 五、九1、501圓(内銷却 5、100圓)
利益 九、八、509圓
決算 五月、十一月
設立 大正八年八月
主要製品 硫酸、過磷酸石灰、化成配合肥料、
硫酸、化學藥品
社長 小西安次郎
專務 小西長治郎 常務 大濱龜太郎
取締役 二神 謙吉 宮野源一郎 小西 勉太
佐々木嘉吉 清水 一興 中田藤太郎
監査役 植竹 虎太 出口文三郎
工務部長 清水 一興 主任技術者 井西仁平
經理部長 出口文三郎
工場 本社、横濱市、大阪市
大同化學工業株式會社
福井縣南條郡武生町北府村
電話 武生 五 番
資本 11、000、000圓
開業 大正十一年十一月
主要製品 カーバイト、石灰窒素、電極、酸素、
合金鐵
社長 宮川 竹馬 專務 山崎 傳七
取締役 穴澤 精一 高草 立夫 磯谷 三郎
三浦際一郎
監査役 水岡平一郎 淺倉 文夫
電氣主任技術者 磯谷 三郎

株式會社大正電氣製鍊所
東京都杉並區阿佐ヶ谷二ノ五五〇
電話 荻窪 四八八三番
資本 三、五、100圓
開業 大正十一年十二月
目的 電氣製鍊
社長 高橋武太郎(兼主任技術者)
專務 高橋 健吉
取締役 石川 等 高橋 幸人 小林 周藏
柿崎小四郎
監査役 小出 五郎 吉井清次郎 大岩復一郎
工場 長野縣上水内郡
臺灣電化株式會社
臺灣臺北州基隆市外木山九七
電話(長)二二八二・二二八番
資本 11、000、000圓
開業 昭和十年十二月
主要製品 合金鐵、炭化石灰、石灰窒素、壓縮
酸素
會長 大橋新太郎 社長 近藤 鎮次
取締役 金子 武磨 八條 隆正 顏 欽 賢
山田 政次
監査役 瀧口 陸造 齋藤 貞藏
相談役 牧田 環
工場長 水野 敏行 工作課長 安藤 仁
事務課長 古川 定吉 製造課長 片桐清三郎
電氣主任技術者 鈴木 周策

工場 基隆、羅東
臺灣化學工業株式會社
本社 臺北市明石町二ノ三
出張所 東京都芝區田村町一ノ二日産館
電話 銀座 七一六一番
資本 10、000、000圓
設立 昭和十二年四月
主要製品 硫酸アンモニア
代表取締役 石川 一郎 中村 民一
取締役 田中 壽一 古川 政司 三宅菊次郎
船越 重男
監査役 保田宗治郎 坂田倫三郎 小野 誠一
中央電氣工業株式會社
東京都日本橋區江戸橋一ノ一五
電話 日本橋五六六五・五六六六
資本 11、000、000圓
開業 昭和九年二月(中央電氣會社化學工業部
繼承)
主要製品 クローム、電極、金屬滿掩
社長 今井 五介 專務 額 黑 幸市
取締役 片倉兼太郎 佐野 精一 武居由太郎
高島 順作
取締役支配人 横内 近雄
監査役(兼任) 武田德三郎 田中大五郎

六九

電氣化學工業

チ、テ、ト之部

中越電氣工業株式會社

富山縣中新川郡滑川町香妻町二六六
電話 滑川 一〇九番
資本 五〇〇,〇〇〇圓
開業 大正七年五月
主要製品 カーバイト
社長 山下 三郎 專務 入江 十
取締役 林 政次 南 喜作 須山 正康
監査役 小島 哲治 藤田 榮一 油井 壽
主任技術者 星 英夫

朝鮮理研金屬株式會社

朝鮮京城府古市町四三番ノ五三
電話本局四三〇三・七八二五
出張所 東京都小石川區春日町一(理研ビル)
電話小石川六四九〇番
資本 一五,〇〇〇,〇〇〇圓
決算 六月、十二月
主要製品 鐵鋼、アルミニウム、マグネシウム
ピストンリング及各種化學工業品並ニ鑛石
會長 大河内政敏
專務 島村 收三 常務 田中 寛
取締役 今富祥一郎 加藤平太郎 吉見 靜一
山本 孝吉
監査役 (常任)明石徳一郎 河村 達藏
相談役 木村 雄次
工場 鎭南、仁川、大田
鑛山 平安南道大同郡龍山面趙全里

東北興業株式會社

本店 仙臺市表小路一ノ一
電話四七〇〇一四七〇三番
支店 東京都龜町區內幸町二ノ二野村ビル
電話 銀座 七六二二番
資本 三〇,〇〇〇,〇〇〇圓
決算 三月
目的 肥料及電氣化學工業品其他資源開發振興
總裁 川越 丈雄 副總裁 桑原 幹根
理事 山中 鍊治 龍野 昌之 關谷 利次
監事 二瓶 貞夫 山下 太郎
總務部長 山中 鍊治 經理部長 關谷 利次
企畫部長 安田 吉助 鑛業部長 龍野 昌之
營業部長代理 本澤利三郎
鑛業所 大貫、八鉢、木友、大雪、松川、
賈山鑛山、下北炭鑛
大槌工場 岩手縣大槌町
白石種畜場 宮城縣刈田郡大平村

特殊輕合金株式會社

東京都龜町區有樂町二ノ九有ニビル
電話 九ノ内 五二七 一 番
資本 一五,〇〇〇,〇〇〇圓
設立 昭和九年一月
合併 昭和十二年七月
(揖斐電金屬工業株式會社)
社長 長嶺 龜助 常務 國司 經夫

電氣化學工業

ト之部

テ之部

株式會社 鐵興社

東京都京橋區京橋三丁目四番地八
電話京橋一〇六二・一五〇七番
資本 六,〇〇〇,〇〇〇圓
開業 昭和三年十月
主要製品 合金鐵、鐵、曹達工業製品、炭化石
灰、有機合成品、滿備鑛石
會長 棚橋寅五郎 社長 佐藤 隆一
常務 森 重操 前島 憲平
取締役 西脇清三郎 大塚 寛治 佐野 忠司
牛尾 健治 富田愛次郎
監査役 山本 勇 十樂寺義建
總務部長 森 重操 工務部長 前島 憲平
鑛山部長 石川 利雄 企畫部長 北村 憲吉
業務部長 谷澤 秀吉
工場 小野新町、山形、藤島、秋田、青森、黒澤尻、
増田、大濱、宮崎
鑛業所 北海道後志國

電氣化學工業株式會社

東京都龜町區有樂町一ノ一〇
電話 銀座 五六四一 一四
資本 五七,〇〇〇,〇〇〇圓
借入 二,二七〇,〇〇〇圓
支拂手形 四,〇〇〇,〇〇〇圓

東洋高壓工業株式會社

東京都日本橋區室町二ノ一ノ一
電話 日本橋 三二九六 番
資本 五,〇〇〇,〇〇〇圓
決算 三月、九月
主要製品 硫酸アンモニア、メタノール硫酸
會長 高島 基江
常務 磯部 房信 加藤 尚三 松本 東作
古崎秀次郎 柴田勝太郎
取締役 原 邦造 林 俊香 莊原 和作
監査役 近藤 誠次 橋本圭三郎 濱 龍彦
今井富之助
主任技術者 中原幸太 美田 道夫 松山利勝
大牟田工業所 福岡縣大牟田市三坑町
彦島工業所 下關市彦島字宮ノ前
東洋窒素工業株式會社
東京都龜町區九ノ内二ノ二九ビル

七〇

ト之部

東北振興アルミニウム株式會社

東京都龜町區內幸町二ノ一ノ三
電話銀座七四四三・四九〇六番
資本 一〇,〇〇〇,〇〇〇圓
創立 昭和十二年十二月
社長 佐野 精一
常務 鎌田得一郎 村松 市作
取締役 龍野 昌之 高橋 守 堀 義臣
監査役 松井 敏生 關谷 利次 間宮 脩次
相談役 川越 丈雄 田坂一郎 橋本萬右衛門
總務部長 村松 市作 營業部長 片山 博
工務部長 佐藤 力 鑛業部長 鎌田得一郎
電機課長 越智 象好

電話 九ノ内 一八〇三 番

資本 五,〇〇〇,〇〇〇圓
開業 大正十五年十二月
主要製品 窒素化合物其他

取締役 奥村 政雄 高島 基江 小林晴十郎
水谷光太郎 鹽原 又策
監査役 佐藤梅太郎 西村幸二郎
支配人 只見 長 鴨 託 富山 保

東邦製鋼株式會社

名古屋市南區江戶町三ノ三七
電話南一一二・三二一五番
資本 七五〇,〇〇〇圓
開業 昭和三年六月
主要製品 鑄鋼、特殊鑄鋼、特殊鋼
社長 下出 重喜 專務 小林子之輔
取締役 安岡 眞一 高木 益彌 近藤 米三
監査役 浦野 三好 中川鏡三郎
相談役 下出 義雄 顧問 金子 恭輔
工場 名古屋市南區江戶町

徳山曹達株式會社

東京都日本橋區江戶橋二ノ五
電話日本橋 五七二・五七三・五七四
資本 三〇,〇〇〇,〇〇〇圓
開業 大正七年
主要製品 曹達灰、苛性曹達、セメント、石膏
炭酸マグネシア、珪酸ソーダ、鹽化石灰

七一

電氣化學工業

ト、ニ之部

社長 岩井雄二郎
常務 織田秋之助
取締役 平野 亮平
監査役 岩井 豊治

日本窒素肥料株式會社

大阪市北區宗是町一(大阪ビル)
電話土佐堀長九三〇番八三五〇番
資本 100,000,000圓
開業 明治三十九年一月

事務所 東京都麹町區內幸町二ノ一
電話銀座八一四一四番
朝鮮京城府黃金町一ノ一八〇

資本 800,000,000圓
開業 昭和九年二月
主要製品 鐵礦及合金鐵鋼、塊及鑄鋼品、鋼材

日本輕金屬株式會社
東京都芝區田村町一ノ一
電話銀座代表△七・英交

資本 100,000,000圓
借入 13,000,000圓
社債 30,000,000圓

日本製鐵株式會社
東京都麹町區丸ノ内三ノ三ノ一郵船ビル

日本鑛業株式會社
東京都芝區田村町一ノ二

臺灣支社 臺北市明石町二ノ三
電話七六〇一七六〇三

資本 50,000,000圓
配當 年九分
主要製品 金、銅、銀、丹、錳、鐵、硫、磺、硫、化、鐵、礦

社長 下河邊建二
常務 窪田哲二郎
取締役 窪田哲二郎

監査役 片山 義勝
相談役 鮎川 義介
總務部長 柏村 稔之(兼)

日本鋼管株式會社
本社 東京都麹町區丸ノ内一ノ二ノ一

資本 100,000,000圓
開業 明治四十五年六月
會長 白石元治郎

電氣化學工業

ニ之部

取締役 高松 誠 正木 壽郎
都築 伊七 太田 清藏

監査役 西野 惠之助 大久保繁雄
工場 川崎鐵鋼所

日本曹達株式會社
東京都麹町區大手町二ノ八ノ七

資本 100,000,000圓
開業 大正九年二月
合併 日本電爐工業株式會社

主要製品 苛性曹達、苛性加里、晒粉、高度晒粉

日本油脂株式會社
大阪支店 大阪市北區堂島濱通一ノ一

電氣化學工業

ニ之部

比律賓支店 電話 北二八三三二八三五
マニラ市エスコルタ街クリスタル・アケード
上海支社 上海黃浦灘路八路黃浦大樓三階
電話 一四一六〇・一九三六二

農林業 川崎、淀川、上海
石油工業 尼崎
纖維工業 徳島
(九州) 門司市東本町
(天津) 天津特別市興亜第一區
試驗所 大阪市淀川區佃町二丁目

東馬一三郎 常務 安部政次郎
赤司初太郎 桑原 雅雄 板谷 順助
小林米三郎 岸本五兵衛
取締役 後宮信太郎 若林 求基
監査役 後宮信太郎 香田 五郎 風間 誠一
石黒 傳六
工場 本社、金澤市、石川縣小松町、富山縣大門町、北海道

七四

主要製品 マグネシアクリンカー、マグネシア煉瓦、輕燒マグネシア、硅石煉瓦、粘土煉瓦
社長 高橋 省三
専務 小幡 春治 小笠 二郎
取締役 荒井初太郎 芥川 均一 山本 義一
監査役 荒井健五郎 松宮 清
工場 咸鏡北道咸津邑、京城

工場長 (龜戸)三井 尙志 (三春)永塚 金作
株式會社日本電解製鐵所
横濱市鶴見區潮田町二七四九
電話川崎二一九七・三一一五

大阪市大正區千島町三八三
電話泉尾(八三・八三)・八五番
電話本局三〇三三・五三三二
營業所 東京都龜町區內幸町大阪ビル
電話 銀座 四一四番

日本化學工業株式會社
本社 東京都東區龜戸町九丁目二〇〇
電話城東二八・二九番
營業所 東京都本郷區駒込東片町一五七
電話小石川一一三五番
龜戸工場 本社所在地ニ同シ
三春工場 福島縣 田村郡 三春町
電話三春一四六・一五八番
大阪工場 大阪市 西淀川區 福町
電話福島六六・五〇一番

日本電氣興株式會社
東京都京橋區銀座西五ノ二共同建物ビル
電話銀座一二五四・五四一二番
開業 昭和三年九月
主要製品 電氣化學製品、合金鐵

株式會社日本鑄鋼所
大阪市大正區千島町三八三
電話泉尾(八三・八三)・八五番
電話本局三〇三三・五三三二
營業所 東京都龜町區內幸町大阪ビル
電話 銀座 四一四番

七五

電氣化學工業

ニ之部

電氣化學工業

ニ之部

和田 潤二
工場 八幡市、朝鮮

株式會社 日本鑄鋼所

大阪市大正區千島町三八三
電話泉尾八八八、八八八、八八八番
資本 1,400,000圓
開業明治四十五年七月
主要製品 普通鑄鋼品、特殊鑄鋼品
專務 弘重 卯一
取締役 奥村 福次 榑橋 治輔
監査役 遠藤 甚二 主任技術者 三上喜一郎
工場 同所
東京出張所 東京都東區橋區木挽町一丁目二三、
鈴木ビル三階
門司出張所 門司市棧橋通り一〇番地

日産化學工業株式會社

本社 東京都芝區田村町一ノ一一
電話 銀座座六二一七、八〇番
支店 大阪市東區高麗橋四ノ三五
第一銀行ビル内
資本 一三〇,〇〇〇圓
開業 昭和九年七月
主要製品 酸類、曹達晒粉其他藥品、肥料各種
石炭
社長 石川 一郎 副社長 保田宗治郎
常務 田中 壽一 坂田倫三郎 與根 友兼
取締役 林 政次 中尾謙次郎 山本 平八

西原雄次郎
工場 八戸市、東京江戸川區

古河電氣工業株式會社

東京都龜町區丸ノ内二ノ八
電話丸ノ内(代表)四四五一番
日光電氣精鋼所
栃木縣日光町清瀬五〇〇 電話日光五三三番
所長 岸野 佐吉 主任技術者 吉田 正一
大阪伸鋼所
兵庫縣尼崎市道意字大島 電話尼崎二六六番
所長 松谷安太郎
横濱電線製造所
横濱市神奈川區西平沼町 電話神奈川一四三一
所長 高橋兼治郎 主任技術者 小川 雅男
九州電線製造所
門司市大里町 電話門司三七・四五六
所長 岡崎直太郎
電池製作所
横濱市保土ヶ谷區星川町 電話神奈川一二三五
所長 細井 卷了 主任技術者 立石 金吾
株式會社 藤田組
本社 大阪市北區堂島北町二〇
電話 北二四〇一、二四六
東京事務所 東京都東區橋區銀座西七ノ六
電話銀座六〇二・八〇〇
資本 五,〇〇〇,〇〇〇圓
拂込 五,〇〇〇,〇〇〇圓

電氣化學工業

ニ、フ、ホ、マ之部

古川 政司 上田 武次 舟橋清一郎
末松 鳳平 下河邊建二 鈴木 富治
藤田 政輔
監査役 小西喜兵衛 川崎 清男 松岡 潤吉
相談役 鮎川 義介 梅溪 通弘
工場 王子、小松川、木下川、函館、富山、
伏木、七尾、名古屋、木津川、大和田
岡山、小野田、鏡
礦業所 福岡縣、山口縣、佐世保市、北海道
炭 福岡縣、山口縣、長崎縣、佐世保市、
朝鮮

日電興業株式會社

大阪市北區宗是町一番地
電話土佐堀六六〇一八番
設立 大正八年十二月 決算四月、十月
社長 高津 啓一
副社長 大石直次良 專務 市川 匡
設立 昭和十二年三月 決算 三月、九月
主要製品 金、銀、電氣銅、硫化鐵
會長 藤田 光一 專務 白根 竹介
常務 永松 利昭 新山 敏介 土井 清
取締役 高木 舜一
監査役 殖田 俊吉 崎川才四郎
礦山 秋田縣小坂町、同花岡町、岩手縣湯田村
岡山縣吉岡村
海外事務所
(北京) 北京內三區齊齊內北小街七六
(天津) 天津特別市中央通二一
(青島) 市奉天路一三七
日電興業株式會社
大阪市北區宗是町一番地
電話土佐堀六六〇一八番
設立 大正八年十二月 決算四月、十月
社長 高津 啓一
副社長 大石直次良 專務 市川 匡

保土谷化學工業株式會社

東京都芝區今入町三番地
電話銀座四五一四、五番
資本 三,〇〇〇,〇〇〇圓
開業 大正五年十二月 決算 四月、十月
主要製品 苛性曹達、晒粉、液體藥素、各種硫
酸、合成純鹽酸、化學兵器、壓縮瓦斯類
社長 磯村 乙巳
常務 青山謙治郎 石谷傳兵衛
取締役 柴田 二郎 村松 胤範 有田平一郎
和智 英雄
監査役 小田村有芳 鈴木 鏡藏 田中 壽一
工場 横濱、鶴見、大島、王子、郡山市、大分
縣、川崎市、横須賀市
保土谷化學研究所 横濱市保土谷區天王町
北海道硫黃株式會社
東京都芝區新橋二ノ二ノ一(三鐘館内)
電話 銀座 三六一〇番

七六

取締役 石原正太郎 武藤 嘉門 松谷 正
齋藤武五郎 三木 喜延 明川 清
監査役 溝口 直亮 池尾 與一 三宅 福馬

日満アルミニウム株式會社

東京都龜町區內幸町二ノ一大阪ビル内
電話(代表)銀座七七二七番
資本 三〇,〇〇〇,〇〇〇圓
開業 昭和八年十月
社長 佐野 晴一 常務 宮野春之進
取締役 米村 貞雄 安西 正夫 岡澤 鶴治
監査役 高津 啓一
相談役 石渡 吉次 伊藤 祐莊 小林 中
工場 富山市西宮

日東化學工業株式會社

東京都龜町區丸ノ内二ノ一八昭和ビル内
電話丸ノ内四五七七・一四七七八番
資本 三〇,〇〇〇,〇〇〇圓
開業 昭和十二年八月
主要製品 アルミナ、硫安、化成肥料
社長 藤山愛一郎
常務 永井 清次 中上川勇五郎
取締役 金澤冬三郎 秋山孝之輔 赤司初太郎
山下 太郎 渡邊 甚吉 庵地 佑吉
秋葉 武定
監査役 名取 和作 藤山 九一 中村房次郎

北海曹達株式會社

東京都日本橋區室町二丁目一番地一
電話日本橋二二三三一番
資本 六,〇〇〇,〇〇〇圓
開業 大正七年四月 決算 三月、九月
主要製品 苛性曹達、晒粉、其他化學工業藥品
會長 莊原 和作 常務 坂本 敏彦
取締役 小泉 末藏 織田 信昭 平井 外秀
小澤 武
監査役 原 安三郎 岸本 肇
工場 富山縣高岡市
工場長 坂本 敏彦
電氣主任技術者 藤田 達一
滿洲電氣化學工業株式會社
本社 滿洲國吉林市龍潭區龍潭町
電話(代表)吉林三二番

七七

電氣化學工業

ミ、メ之部

新東京事務所 滿洲國新京特別市大同大街三三
電話二一八八三八番
東京事務所 東京都麹町區九段四ノ六
電話九段三〇七・E.P.A.P.番

◆主要製品 硫酸、磷酸、濃硫酸、硝安、硝酸其
他副産物
社長 他副産物
専務 長山 七治 常務 黒川 秀孝

文書課長 樋口健太郎 人事課長 前川 剛
經理課長 瀧口 泰明 營業課長 明坂 謙一

電氣化學工業

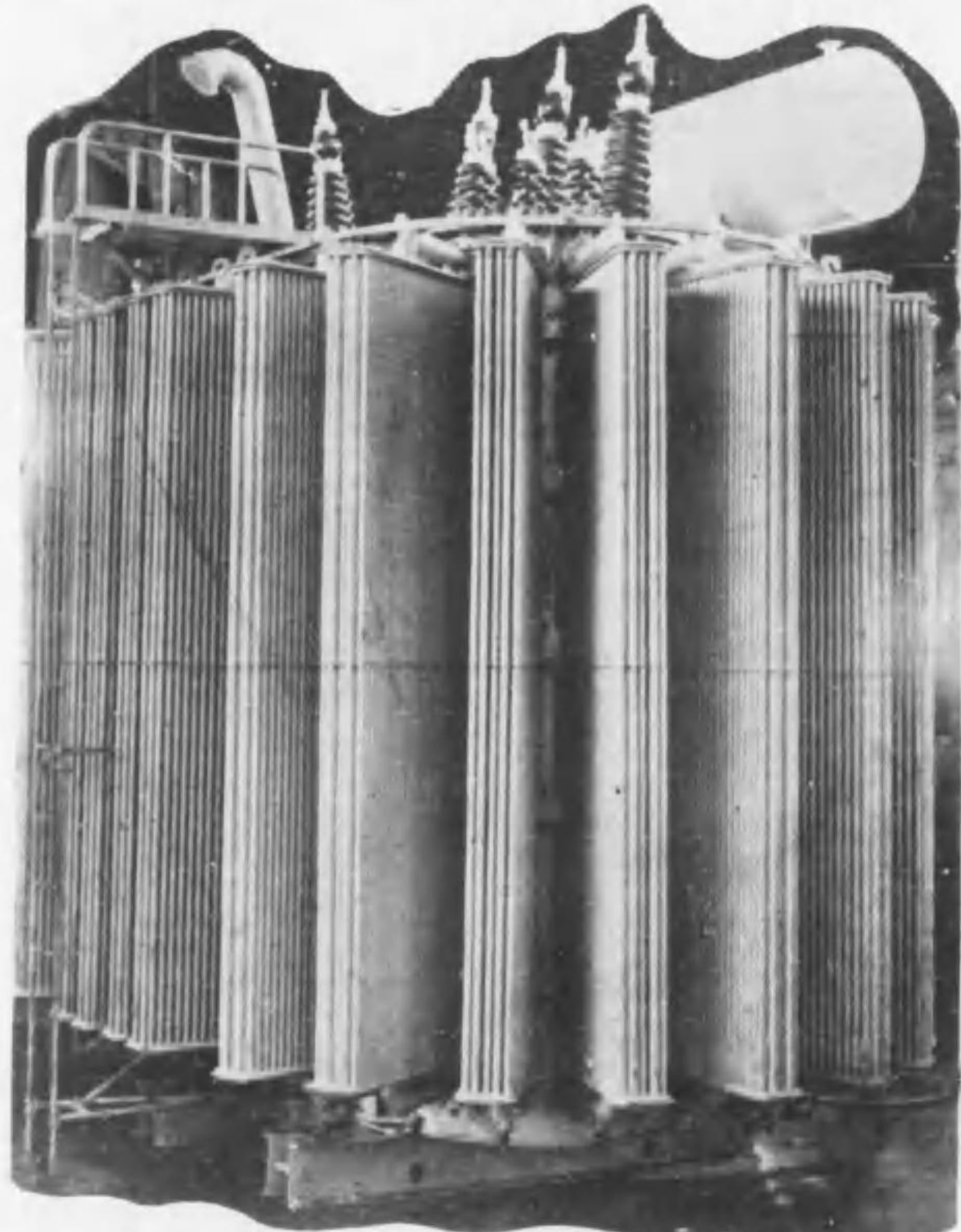
ミ、メ之部

取締役 三井 高修 三井 高陽 向井 忠晴
淡輪 雅信 高島 基江 今永徹次郎
尾平 惣藏 森本光太郎 刀根 文雄

工品、石炭、燐炭
會長 河手 捨二 社長 小村千太郎
常務 富田 治裕 勝保 英 鈴木春之助

取締役兼支配人 中司 窮
監査役 武藤 松次 阿久津鏡男 桑田 盛

變電所並電解用變壓器一式



三三、〇〇〇 K V A 三相變壓器

◇ 發電機、電動機、回轉變流機、變壓機、配電盤
其他電燈電力諸機械一式

株式會社明電舎代理店

東京都日本橋區吳服橋二丁目

守谷機械興業株式會社

支店出張所 所在地

新濱・廣島・新潟・北京・新京・京城・札幌・仙臺・金澤・高雄・臺北・小倉・名古屋

電氣化學工業

メ、ラ、リ之部

◇ 營業所 赤池、平山、高田、西杵、昭和、朝鮮

◇ 支店
(東京) 東京都板橋區銀座西七ノ五
(大阪) 大阪市北區堂島濱通一ノ一
(留萌) 北海道留萌郡留萌町
(若松) 福岡縣若松市東海岸通一ノ八〇
(平壤) 朝鮮平壤府若松町一
◇ 北京事務所 北京市南長街西大街二七號

ラサ工業株式會社

ラサ之部

大阪市西淀川區高見町一ノ六四
電話 土佐堀七〇三〇番

支店 東京都板橋區京橋一ノ二
出張所 門司市仲町二丁目

◇ 資本 三、〇〇〇、〇〇〇圓
◇ 開業 大正二年五月
◇ 決算 三月、九月

◇ 主要製品 苛性曹達、合成鹽酸、液化鹽素
社長 小野 義夫 常務 橫田小人大
取締役 小島甚太郎 石崎 石三 山田復之助
米山 明一 加藤 義光
監査役 新居田直太郎 祗園清次郎
支店長 米山 明一 主任技術者 鶴岡 新一
秘書課長 太田第二郎 營業課長 阪邊彌一郎
總務課長 渡邊 茂夫 會計課長 小倉 莊一
營業課長 尾崎常三郎 工場課長 奥本理太郎
◇ 工場 大阪市西淀川區高見町
◇ ラサ島嶼事務所 沖繩縣島尻郡大東島字沖大島
◇ 田老嶼事務所 岩手縣下閉伊郡田老村

リ之部

理研金屬株式會社

本 社

宇部工場

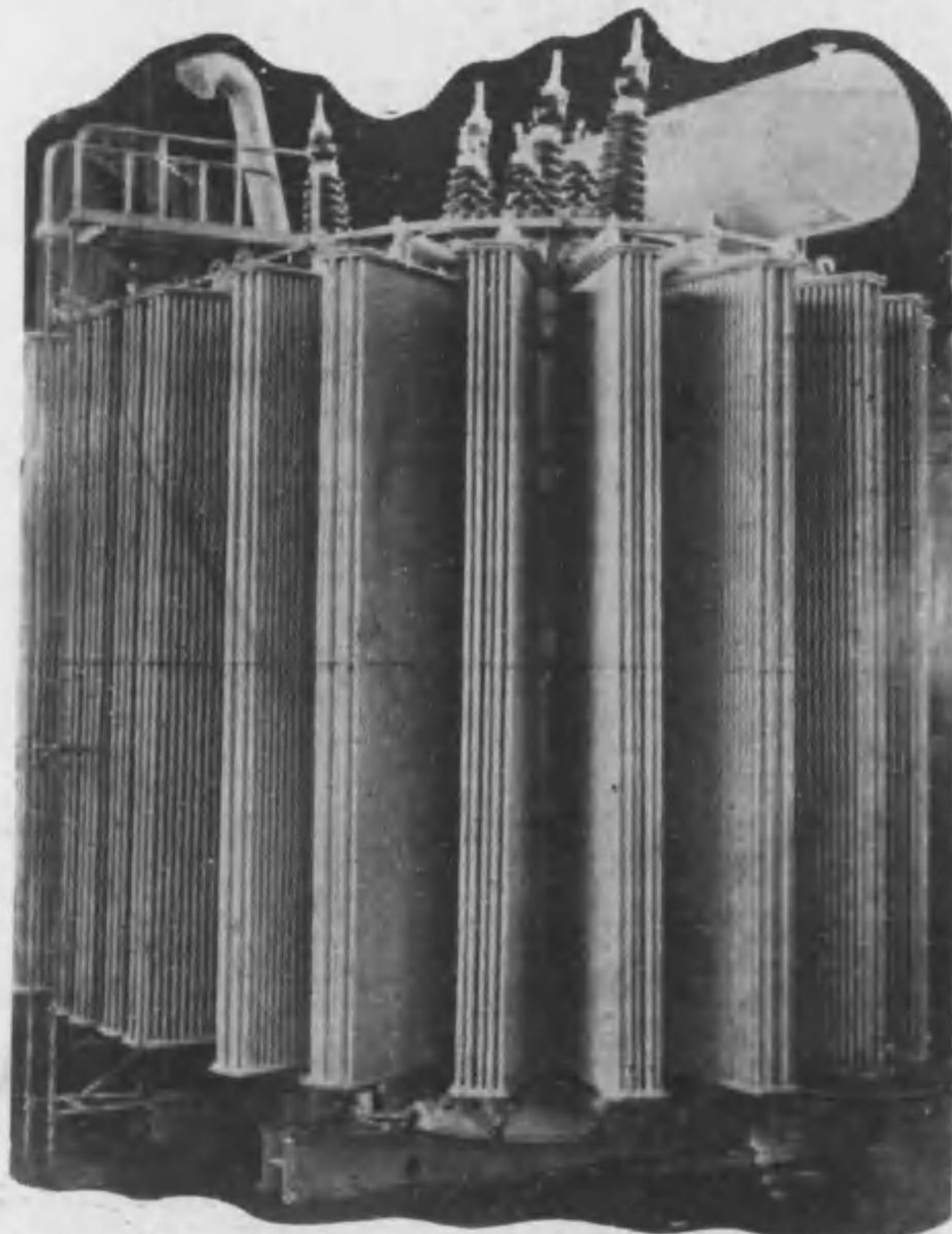
東京都板橋區德丸本町
電話 練馬北町八番三四番

◇ 資本 一、〇〇〇、〇〇〇圓
◇ 開業 昭和八年十月
◇ 決算 三月、九月

◇ 主要製品 金屬マグネシウム、マグネシウム用
フラックス、鹽素酸加里、苦汁加里鹽、臭素、
各種銅合金、各種アルミニウム合金、各種マグ
ネシウム合金ノ鑄造

會長 大河内正敬
常務 北嶋 三省
取締役 河村 達藏 今富祥一郎 春日 弘
渡邊 剛二 杉浦 正雄 楠瀬 正樹
監査役 松本 泰治 澁谷米太郎 貞弘 重進
今富祥一郎
相談役 吉田 豊彦 三木善太郎 岡野 昇

變電所並電解用變壓器一式



三三、〇〇〇 KVA 三相變壓器

◇ 發電機，電動機，回轉變流機，變壓機，配電盤
其他電燈電力諸機械一式

株式會社明電舎代理店

東京都日本橋區吳服橋二丁目

守谷機械興業株式會社

支店出張所 所在地

新濱・廣島・新潟・北京・新京・京城・札幌・仙臺・金澤・高雄・臺北・小倉・名古屋

電氣化學工業

メ、ラ、リ之部

◇ 營業所 赤池、平山、高田、西村、昭和、朝鮮

◇ 支店
(東京) 東京都京橋區銀座西七ノ五
(大阪) 大阪市北區堂島濱通一ノ一
(福岡) 北海道留萌郡留萌町
(若松) 福岡縣若松市東海岸通一ノ八〇
(平壤) 朝鮮平壤府若松町一
◇ 北京事務所 北京市南長街西大街二七號

ラサ工業株式會社

ラサ工業株式會社

大阪市西淀川區高見町一ノ六四
電話 土佐堀七〇三〇番

支店 東京都京橋區京橋二ノ二
出張所 門司市仲町二丁目

◇ 資本 五、〇〇〇、〇〇〇圓
◇ 開業 大正二年五月
◇ 決算 三月、九月

◇ 主要製品 苛性曹達、合成鹽酸、液化鹽素
社長 小野 義夫 常務 橫田小人大
取締役 小島甚太郎 石崎 石三 山田復之助
米山 明一 加藤 義光
監査役 新居田直太郎 紙園清次郎
支店長 米山 明一 主任技術者 鶴岡 新一
秘書課長 太田弟二郎 營業課長 阪邊彌一郎
總務課長 渡邊 茂夫 會計課長 小倉 莊一
營業課長 尾崎常三郎 工場課長 奥本理太郎
◇ 工場 大阪市西淀川區高見町
◇ 工場 沖繩縣島尻郡大東島宇沖大島
◇ 田老舖藥所 岩手縣下閉伊郡田老村

リ之部

理研金屬株式會社

本 社

宇部工場

東京鐵造所

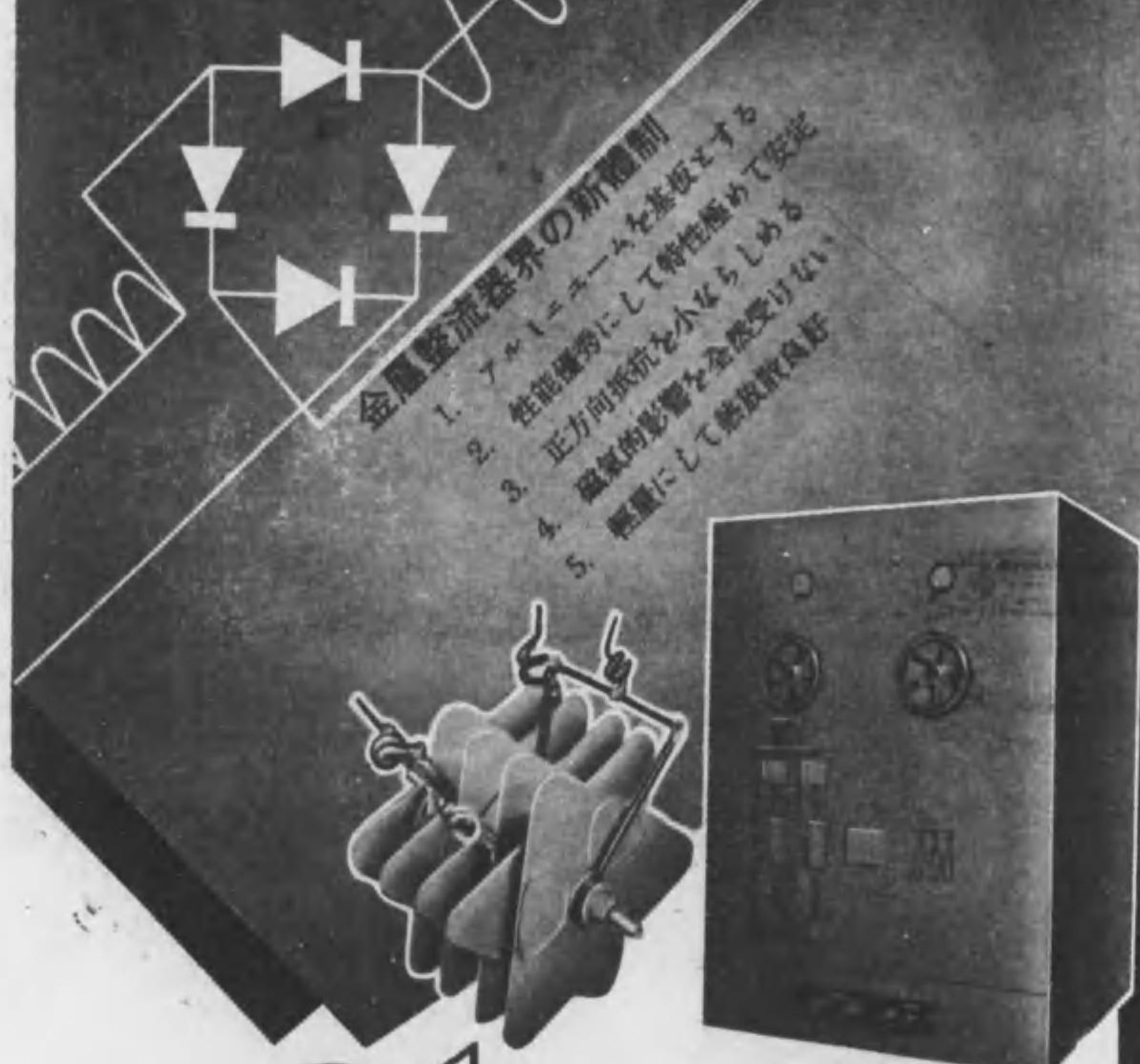
◇ 資本 一、〇〇〇、〇〇〇圓

◇ 開業 昭和八年十月

◇ 決算 三月、九月

(舊日滿マグネシウム改稱)
◇ 主要製品 金屬マグネシウム、マグネシウム用
フラックス、鹽素酸加里、苦汁加里鹽、臭素、
各種銅合金、各種アルミニウム合金、各種マ
グネシウム合金ノ鑄造
會長 大河内正敏
專務 山本 孝吉 常務 北嶋 三省
取締役 河村 達藏 今富祥一郎 春日 弘
渡邊 剛二 杉浦 正雄 楠瀬 正樹
監査役 松本 丞治 渡谷米太郎 貞弘 重進
今富祥一郎
相談役 吉田 豊彦 三木善太郎 岡野 昇

整流器



- 金屬整流器界の新體制
1. アルミ-コームを基板とする
 2. 性能優秀にして特性極めて安定
 3. 正方向抵抗を小ならしめる
 4. 磁気的影響を全然受けない
 5. 軽量にして絶縁良好



- 用途
- 信号用・計器用・実験用
 - 工場用・充電用・通信機用
 - 電磁チェック用・発電機所用
 - 自動交換電話用電源

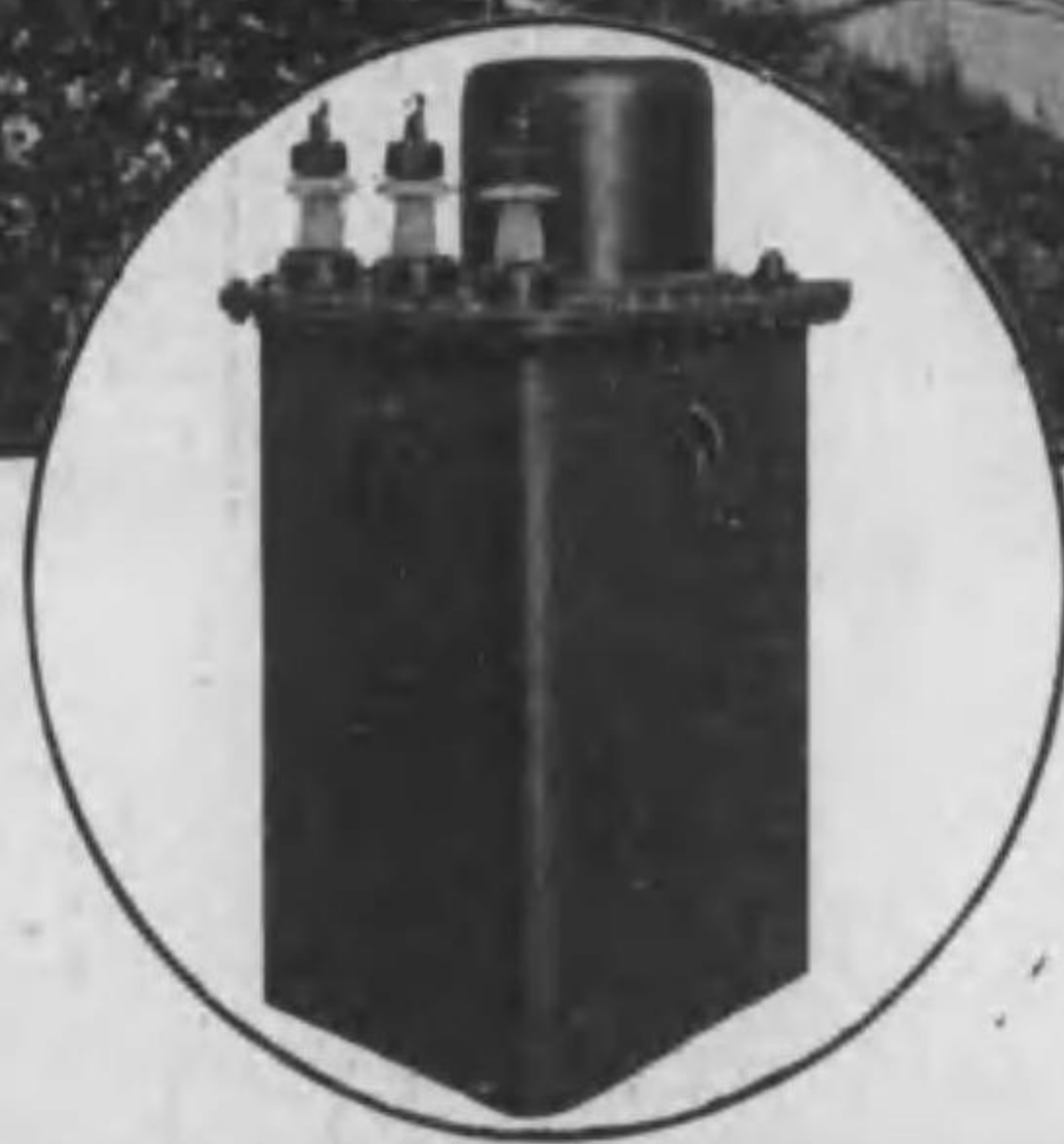
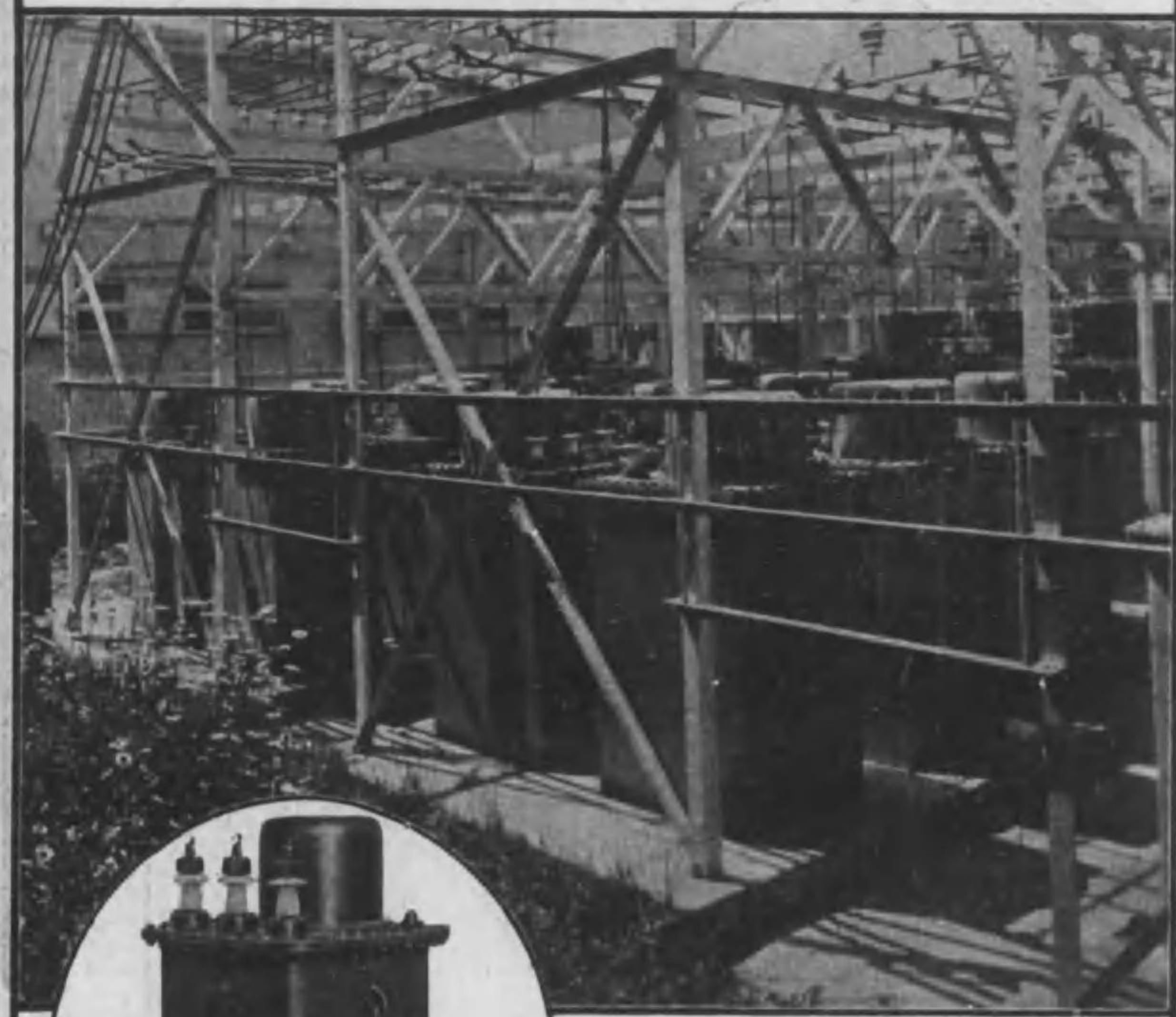
合資会社 日本電子化学研究所

上北澤工場 東京都世田谷区上北澤 3ノ1135
電話 松澤 3718・4035 番

中野工場 東京都中野区宮園通 3ノ7
電話 中野(38) 5611・4479 番

烏山工場 東京都世田谷区烏山町 705
電話 千歳烏山 117 番

日立進相用静電蓄電器



配電線の力率改善用として優秀な技術に依り製作された日立静電蓄電器は

電力損失僅少 据付簡易
分割設置可能 増設移轉容易
維持費僅少 騒音皆無

等の特徴を有し 50KVA 以上各種製作して居ます

 日立製作所

酒井の鐵管

◆營業種

鐵管
鐵架
鐵橋
鐵塔
鐵柱
鐵梁
鐵桁
鐵網
鐵板
鐵釘
鐵絲
鐵線
鐵釘
鐵線

株式會社

酒井鐵工所

本社・大阪府西成區津守町三番地
代表電話 天下茶屋 5812
東京事務所・東京都芝區田村町一丁目三番地
電話 銀座 (57) 895
精密部・尼崎市西本町北通二丁目四三番地
電話 尼崎 2820

主要製品

- ◇フエノールレジン積層板・管・棒成型品
- ◇耐熱電氣絶緣板アスベストランバー
- ◇電氣絶緣用混和物・塗料

利昌工業株式會社

取締役社長 利倉駒二郎

本社工場 大阪市大淀區大仁西二丁目

電話 福島 (45) 三六六〇・三六六一
七六六四・二〇二八

塚口工場 兵庫縣川邊郡園田村上坂部

電話 伊丹 一〇二二番

東海電機製造株式会社

東京丸之内 (海上ビル)

社長

寒川恒一郎

営業所

仙臺.横須賀.名古屋
大阪.呉.小倉及大連

主要 製品

製鋼製鉄電解用

黒鉛電極

各種 電刷子

研磨材料 **タルマイト**

非金属質電氣抵抗体

エレマ

映画製版青写真医療用 **炭素棒**

バンク(ス.ト用) 赤井用 **炭素集電体**

ゴムベルト用 **カーボンブラック**

工場

東京(大.三.仙.第.崎)

名古屋(ホ.カ.コ)

熊本(田之浦)

福岡若松

DEK

大同の各種製品



BR-35型
検型普通級ブリッジ



BR-2600型
組試験器



埋込型小型電氣計器



I.T-6型
高圧絶縁抵抗試験器



DPA型 交直兩用精密級電流計



E-2型携帯用接地抵抗試験器



6W型
記録計器用
同期電動機

BR-2601型
携帯用ダブルブリッジ
測定範圍 0.0001 - 110 Ω



I.T-2型
低圧絶縁抵抗試験器

大同電機工業所

営業所 大阪市北區中ノ島二丁目五〇番地 電話北濱386番
本社 大阪市住吉區天王寺町三三九六ノ一六 電話天王寺 8227番

電氣絶縁 コムパウンド 各種



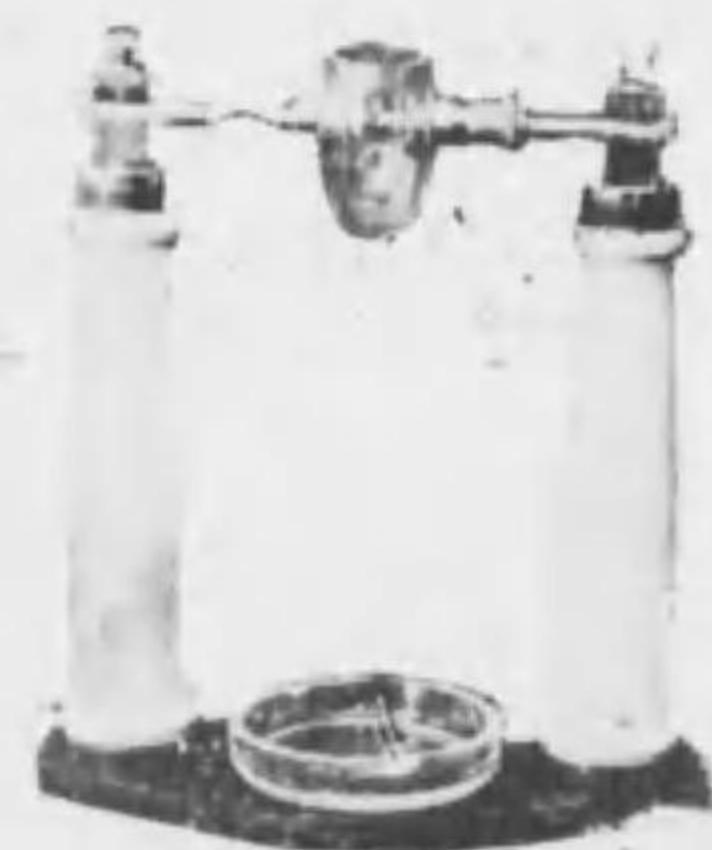
(型録進呈)

東洋コムパウンド株式會社

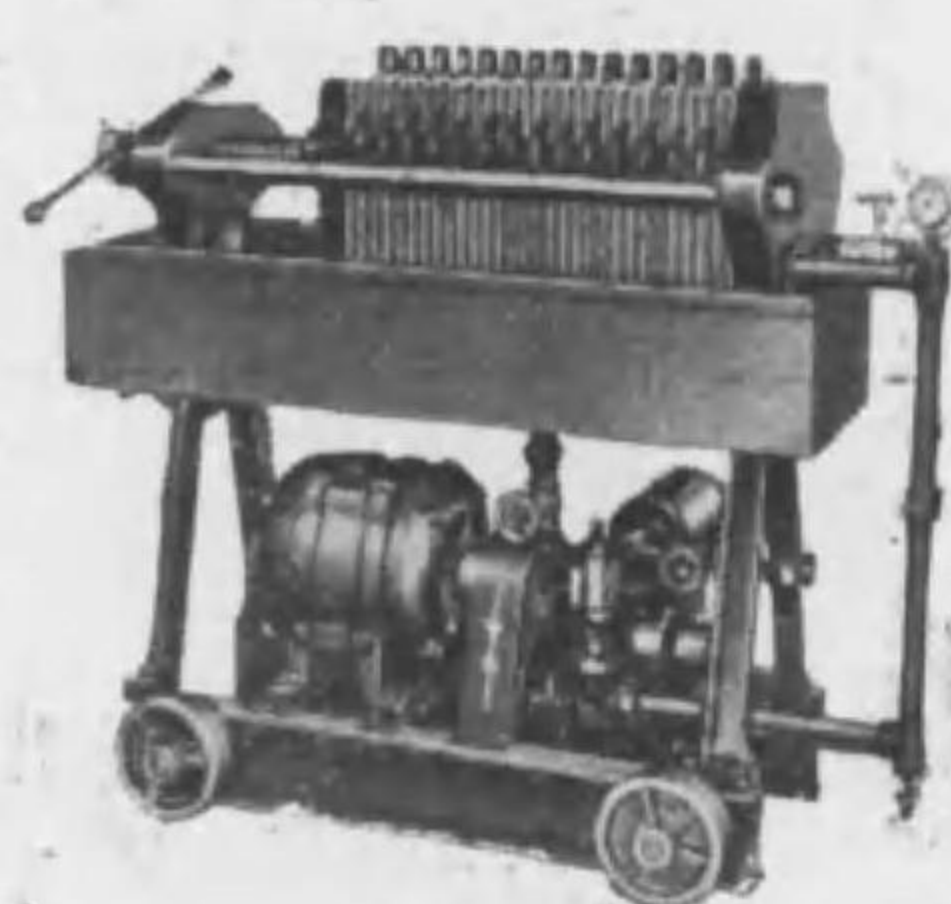
營業所 東京都芝區田村町2丁目12番地・電話銀座564番
 第一工場 川崎市上丸子一四六三番地
 第二工場 川崎市上丸子一三〇六番地

油濾過機と齒車ポンプ

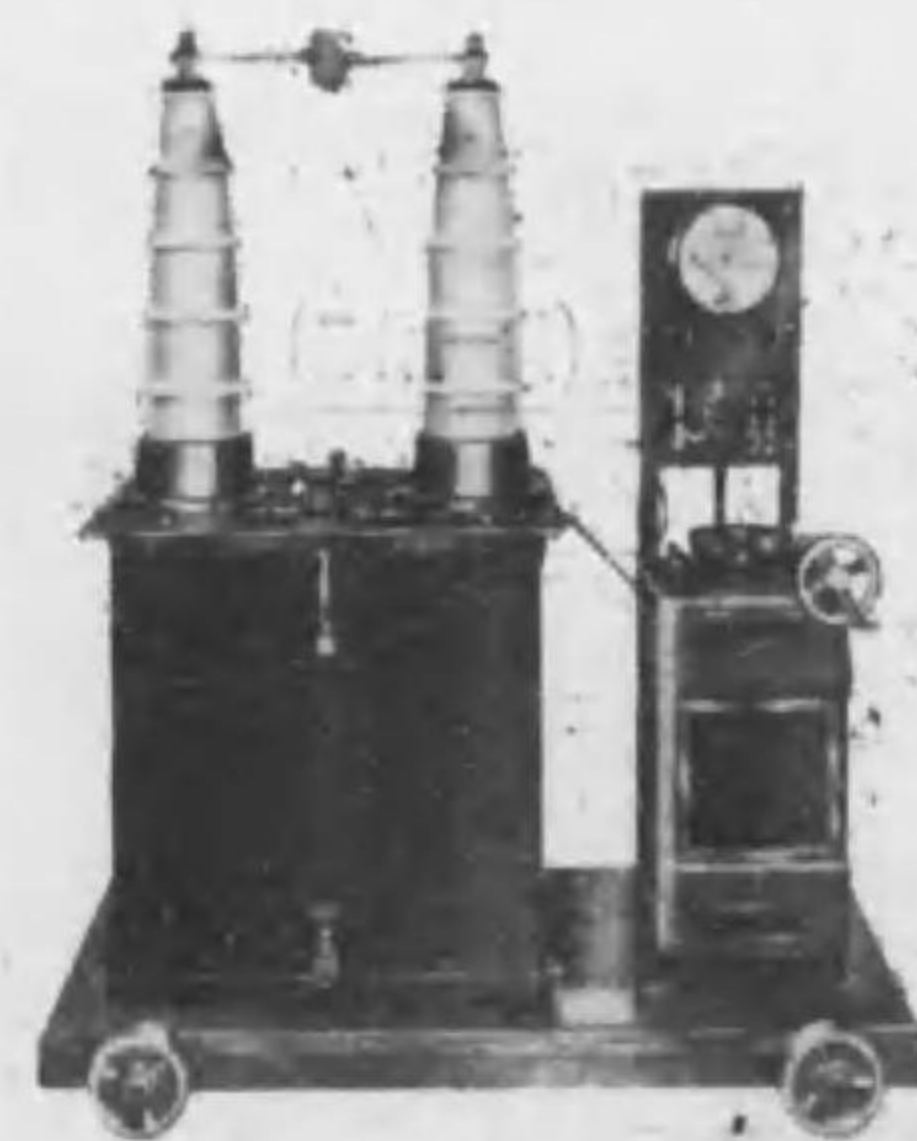
油絶縁耐力試験装置



◇油濾過紙電氣乾燥器

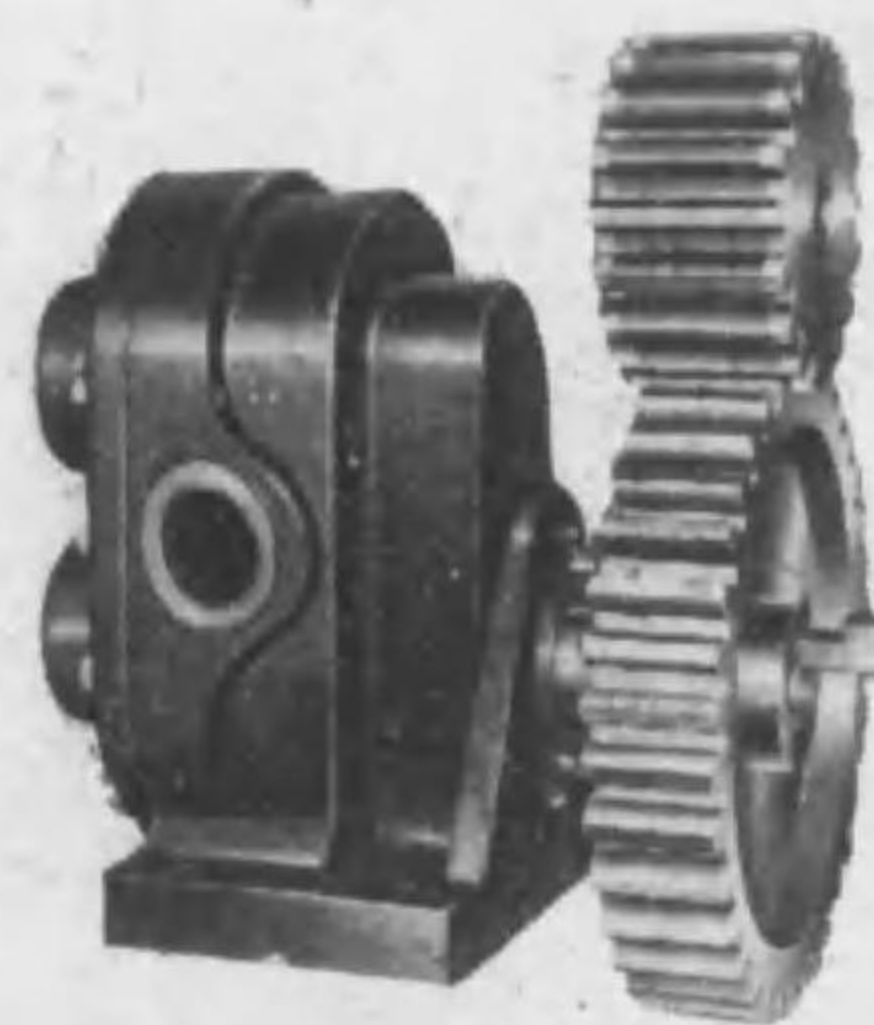


◇油清淨機



◇配電盤及機器

◇絶縁油耐壓試験器



株式會社 加藤電氣製作所

東京都芝區芝浦一丁目24
 電話三田(45) 4587・3969

創業明治二十四年

電氣機械製造輸入販賣



電氣工事設計監督請負

銀座通新橋際の本社

株式會社 電友社

本社 東京都京橋區銀座八丁目一番地

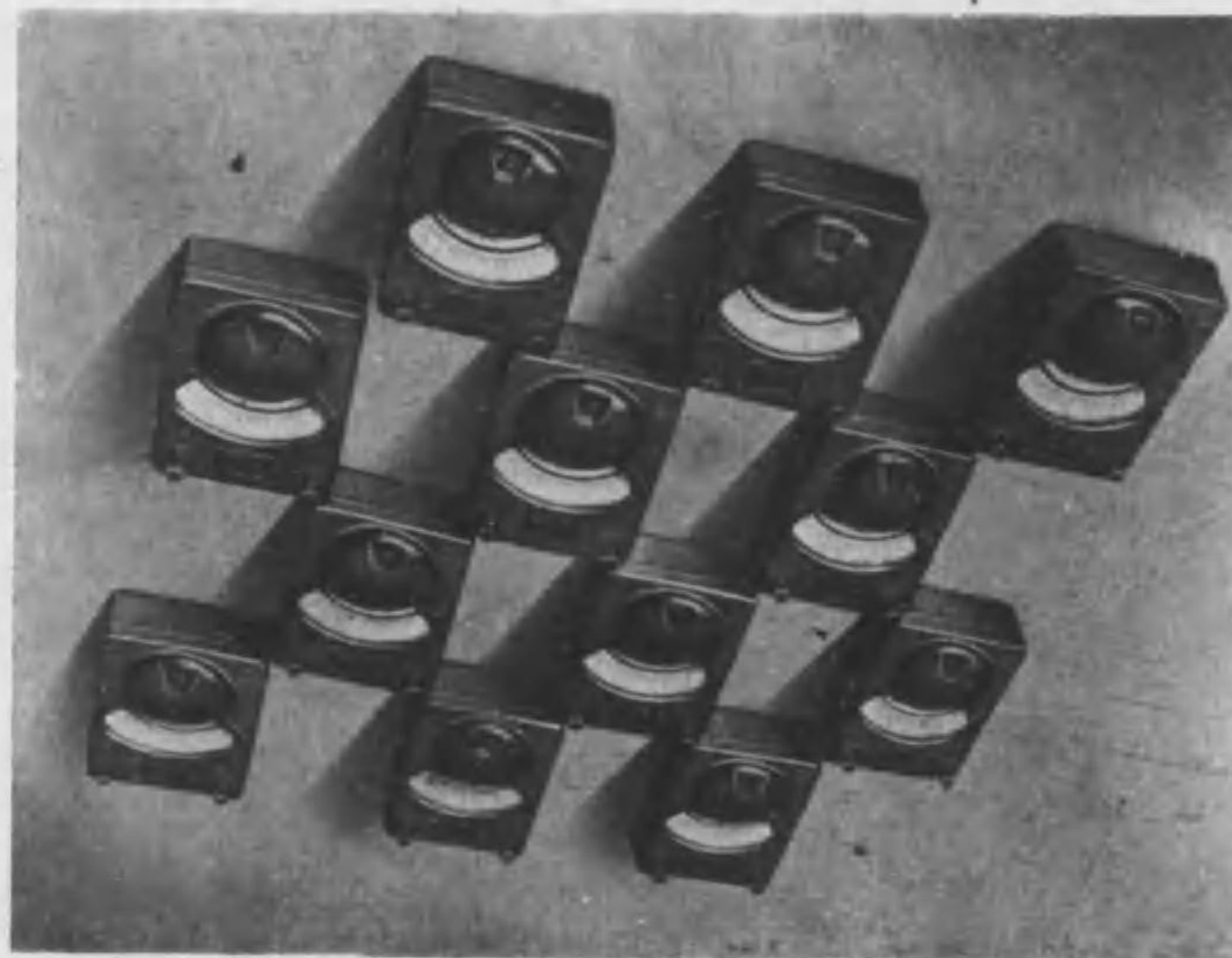
電話銀座長二四番・八五七番

出張所 大 阪・名古屋・仙 臺

共同電氣株式會社

東京都蒲田區古市町一七四番地

電話蒲田2967・3550・3743・5227・5794番



營業品目

電氣計器及測定器

風 信 儀

航空機用點火栓



輝く戦果と
優れた電気通信機



沖電気株式会社

東京都麹町区丸の内一丁目六番地
電話丸の内(23)代-二八一

(18-F)



東海電線株式会社

三重縣四日市市濱田

四二〇五番地

電話

五五
六五
九二
番番

各種起重機 コムベヤー
製鐵用諸機械

株式會社 **櫻田機械製造所**

營業所 東京銀座一丁目三番地櫻田ビル
電話京橋 2017, 2792, 4070, 4071, 7079
工場 東京城東區北砂町六丁目五十七番地
電話本所 0183, 3688, 3689

耐久

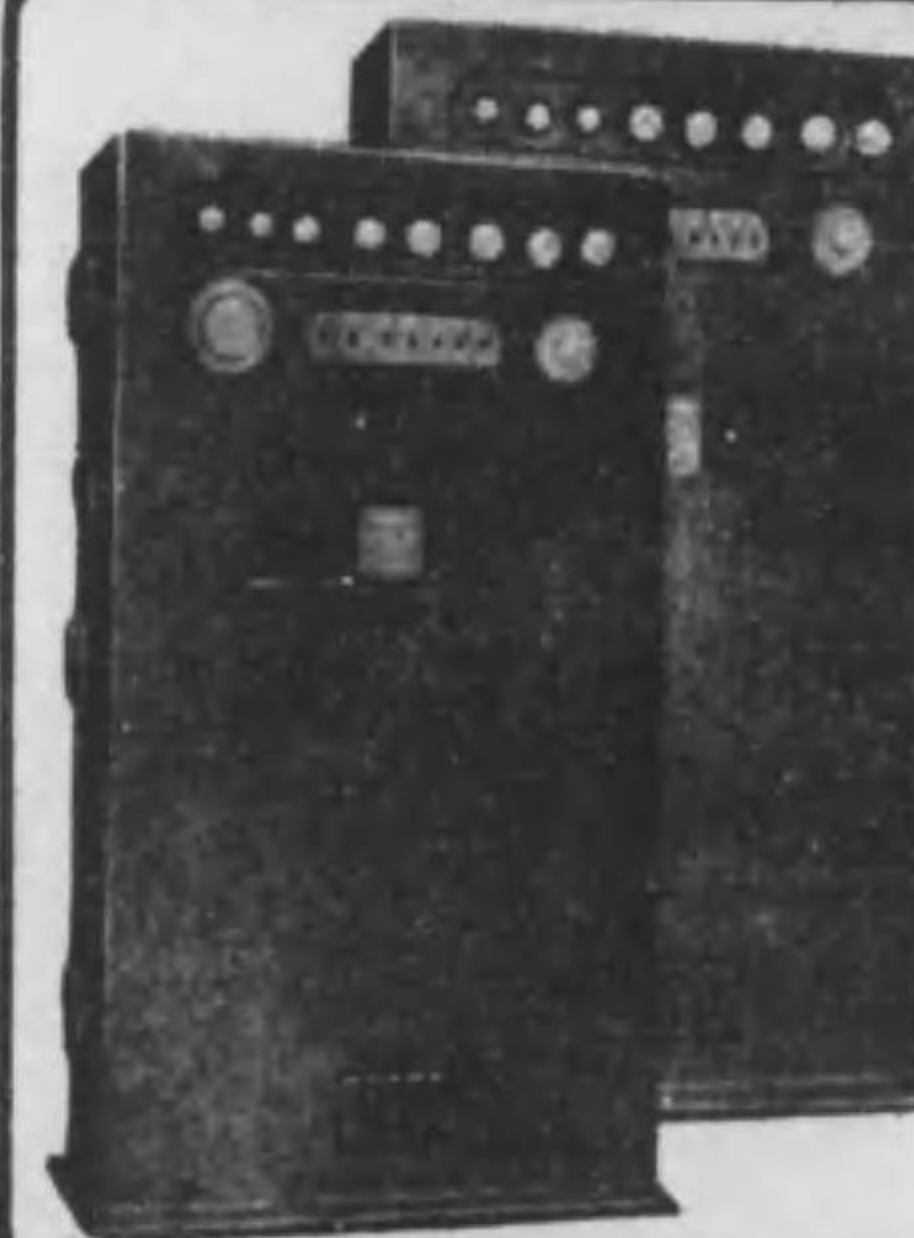
工業電熱

カタクク量上

鳥羽電熱器製作所

東京芝田村町二ノ一 電話銀(57) 2585 2586 9647

岩崎搬送電話装置



42號型搬送式連接電話装置
40號型簡易搬送電話装置



IWASAKI

岩崎通信機株式會社

鳥山工場
東京都世田谷區鳥山町1463番地
電話(千歲鳥山)165・172番
本社及工場
東京都杉並區久我山2丁目710番地
電話中野 38 8 0 5 5 番

電氣工商業一覽

製造及販賣社會
製造工場及商店

昭和十八年十二月現在

| | | | | | | | | | | | | |
|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 東京府 | 神奈川縣 | 京都府 | 大阪府 | 兵庫縣 | 愛知縣 | 埼玉縣 | 千葉縣 | 茨城縣 | 栃木縣 | 群馬縣 | 山梨縣 | 靜岡縣 |
| 一 | 二 | 三 | 四 | 五 | 六 | 七 | 八 | 九 | 一〇 | 一一 | 一二 | 一三 |

| | | | | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|
| 三重縣 | 岐阜縣 | 長野縣 | 新潟縣 | 富山縣 | 石川縣 | 福井縣 | 滋賀縣 | 奈良縣 | 和歌山縣 | 岡山縣 | 廣島縣 | 山口縣 |
| 一四 | 一五 | 一六 | 一七 | 一八 | 一九 | 二〇 | 二一 | 二二 | 二三 | 二四 | 二五 | 二六 |

| | | | | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 島根縣 | 鳥取縣 | 德島縣 | 高知縣 | 香川縣 | 愛媛縣 | 福岡縣 | 佐賀縣 | 長崎縣 | 熊本縣 | 大分縣 | 宮崎縣 | 鹿兒島縣 |
| 二七 | 二八 | 二九 | 三〇 | 三一 | 三二 | 三三 | 三四 | 三五 | 三六 | 三七 | 三八 | 三九 |

| | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|------|
| 沖繩縣 | 福島縣 | 宮城縣 | 山形縣 | 秋田縣 | 岩手縣 | 青森縣 | 北海道 | 北陸道 | 關東道 | 關西道 | 關東道 | 滿洲 | 中華民國 |
| 四〇 | 四一 | 四二 | 四三 | 四四 | 四五 | 四六 | 四七 | 四八 | 四九 | 五〇 | 五一 | 五二 | 五三 |



S-38

勝利のための 通信機!

使ふ人も、作る人も眞剣です



東京芝浦電氣株式會社 通信工業支社

(舊稱 東京電氣株式會社)

完張碍子

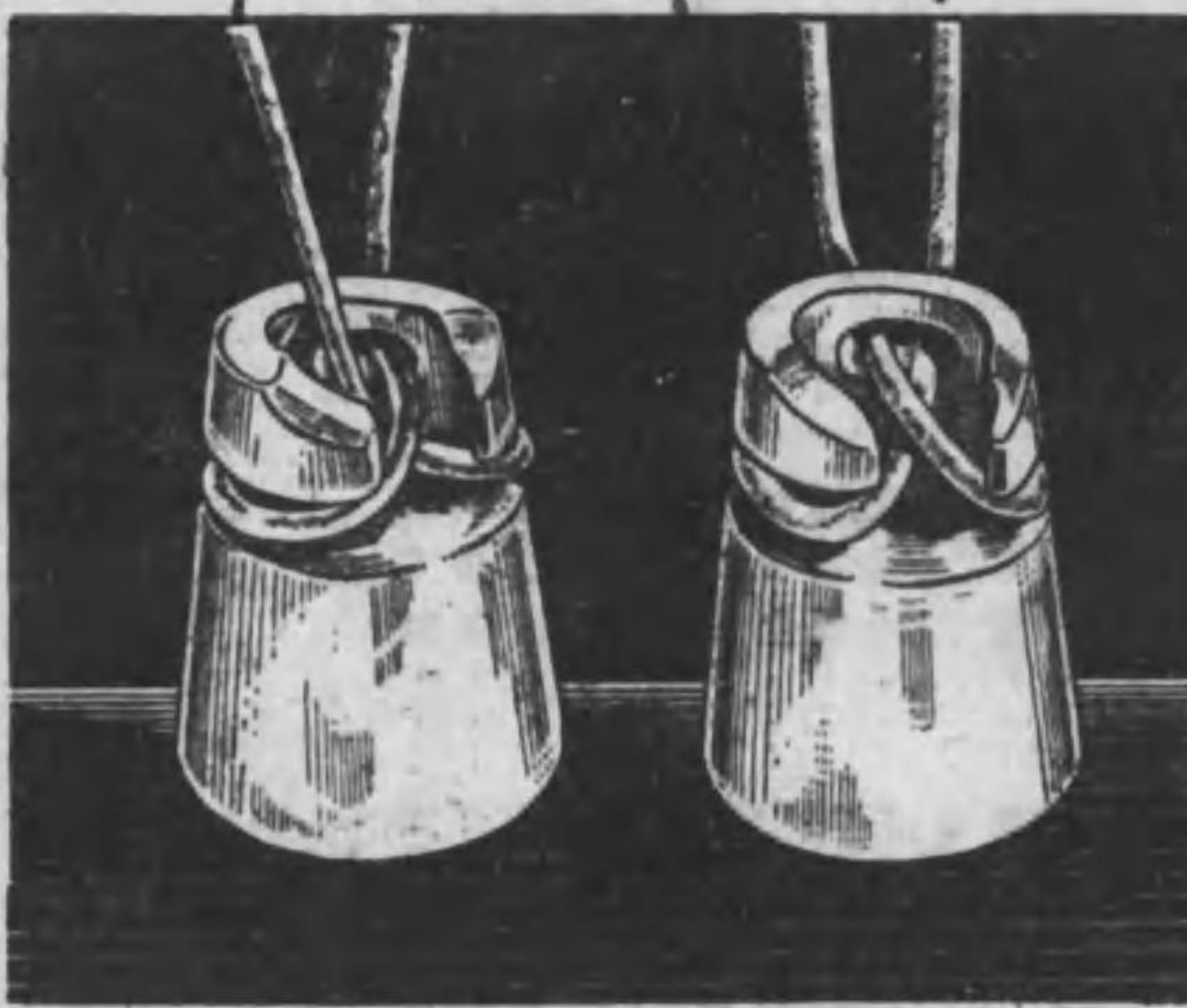
應施
用工
自簡
在易

完璧誇る

引込碍子



目科業營
子碍種各▲
具器械機氣電▲
賣販並作製



テシニ速迅テノ極率能業作加倍率能▲
牢堅附取
護愛源資ニ眞リナト約節ノ的的人的物▲
ルナモト

元亮亮
社會式株業工國南

七四七一芝話電ルビ屋二不一町平翠區芝都京東



東京

アノナ電氣株式會社

(照明用電球及特殊電球)
社 原 三五〇一 在原區下二葉町一ノ四二
取 長 日笠正治 前田美晴 青木久次
監 矢吹信夫 野田精一郎 昭和五年
出 大阪十萬圓 野田精一郎 昭和五年
張 所 北區會根崎上三丁目 日産生命館

亞細亞製作所
(蓄電池加工及關係品)
所 玉川 一〇四 世田谷區玉川用賀町一ノ
出 芝區田村町三ノ四之三九一二
張 所 大森區大森三ノ二四九

安增電熱工業所
(家庭用工業用電熱機製造)
所 大森 七九七二 大森區大森三ノ二四九
出 安增順香 開業 大正十五年

安立電氣株式會社
(無線電通信機及附屬品)
社 三田 三三〇六 麻布區富士見町
取 長 小室良吉 昭和六年
監 桑本井善 佐藤貞治郎
相 松本新善 佐藤貞治郎
相 佐太吉 佐藤貞治郎
古 橋本 爲英治雄
古 橋本 爲英治雄

商工東京アノ部

安齋電機商會
(各種碍子類、架線材料、金具)
店 銀座 一三九四 京橋區木挽町八ノ一
主 安齋正一 開業 昭和十四年
口 川口市

安全電機工業株式會社
(電氣器具製造)
大 崎 自 四四五一 品川區大崎本町三ノ四
社 長 朝田次郎 開業 大正六年
取 長 石川保次郎
監 長 吉野常藏
技 師 長 松本增太郎 工務部長 鶴見鉄太
業 務 部 長 鈴木正居
製 造 部 長 百萬圓(全額拂込済)

安全電業株式會社
(電氣器具販賣)
大 森 三三八七 品川區大井南濱川町二七
社 長 沖真男 設立 昭和十三年
取 長 十萬圓(拂込済)

安全電氣工業所
(電機器具製作、電氣工事請負)
所 王 駒 四九七五 龍野川區西ヶ原町一五
主 子 山 中 三三七七 開業 大正七年
店 川 口 市 榮 町 及 駒 込 六ノ二三七

安全電機工業社
(特許安全蓄電池、特許安全一次電池、酸化銅整流器製造)
代 下 谷 六八七三 荒川區日暮里町八ノ五
表 者 八 八 三 開業 昭和七年
本 金 岐 阜 縣 田 原 村 中 原 三 番
工 場 岐 阜 縣 田 原 村 中 原 三 番

會社
安全電機工業社

安藤電氣株式會社

水壓鐵管、水門捲揚機、送電鐵塔、ストレーター、起重機、送電鐵塔

安藤電氣株式會社

大森 八六七八 蒲田區仲蒲田三ノ四
常務取締役 梶井 誠一
取締役 大澤忠藏 横田 忠一
監査役 八十八萬圓 木和田慶次 佐伯長生
資本金 八十八萬圓

安宅電氣株式會社

株式會社 安宅電氣株式會社
支店 大阪 京橋
代表取締役 若杉 三郎
資本金 五萬圓
開業 昭和十四年

阿部電材株式會社

三田 四三三三 芝區新堀河岸三四
代表取締役 阿部 春吉
副社長 木島 虎次
取締役 明石 孝太郎 東樹 敏雄 伊藤 茂樹
監査役 羽賀 榮一
資本金 三十萬圓
開業 昭和十四年

愛知工業株式會社

大崎 四五一六 品川區北品川五ノ四三一
代表取締役 井上 彌三郎
副社長 昭 和 四
資本金 三十萬圓
開業 昭和十四年

葵電氣商會

芝 二七八七 芝區新橋七ノ一〇
店主 小堀 貞司
開業 昭和九年

青木電化工業所

落合長崎 二六六六 開橋區上落合一ノ三九
所主 青木 秀一
出張所 澁谷區下通一ノ八(電高輪八二五)

赤羽蓄電池工業所

三田 一〇八四 芝區赤羽町四
所主 加藤 文吉
支店 淺草區壽町三丁目
開業 大正十四年

赤城製作所

高輪 五二三五 澁谷區景丘町一
社長 赤城 信一
取締役 赤城 義二 松原 幸八郎 深見 一夫
監査役 角倉 圓次郎
資本金 六萬圓(全額)

合場宏榮本店

下谷 一三三三 本郷區湯島天神町
店主 合場 守一
開業 明治二十五年

相崎電機製作所

三田 二七三四 麻布區竹谷町一
専務 相崎 直吉
資本金 十萬圓
開業 大正六年

愛國工業株式會社

大森 四三一一 品川區大井山中町豐吳
代表取締役 山口 松太郎
資本金 十萬圓
開業 昭和十四年

愛國電球株式會社

墨田 二八六六 本所區石原町二ノ一
専務 内藤 憲輔
取締役 長 支 内藤 憲男
同 兼 工 長 支 内藤 憲男
資本金 二十萬圓(拂込済)

愛國工業株式會社

高輪 八二四五 品川區北品川三ノ一九五
専務 山口 松太郎
資本金 十萬圓
開業 昭和十三年

愛國電業株式會社

京橋 一三三三 京橋區木挽町三ノ二
代表取締役 山内 政一
副社長 大島 辰之助
取締役 永原 又次 村岸 和兵衛
監査役 磯 正 村岸 和兵衛
資本金 十萬圓(全額)
開業 昭和十四年

赤羽冶金株式會社

赤羽 二一六四 王子區志茂町三ノ三
代表取締役 渡邊 謙
副社長 飯坂 壽雄
取締役 山田 久起
監査役 大島 辰之助
資本金 十九萬圓(拂込済)
開業 昭和十四年

赤見製作所

練馬北町 七九八 板橋區下赤塚町一
社長 赤見 昌一
取締役 安田 義郎 正田 佑 豐田 隆太郎
監査役 赤見 作次郎
資本金 十九萬圓(拂込済)
開業 大正十三年

明石合金製造所

王子 二二二六 王子區豐島町七ノ一五
所主 明石 德平
出張所 芝區琴平町二九(電之四七〇二)

明田電話工業所

銀座 五〇八八 京橋區銀座八ノ四ノ四
代表者 明田 貢
工場 芝區三田豐岡町一三

秋野電機製作所

三田 三九七九 芝區三田豐岡町一
代表者 秋野 金彌
資本金 二萬五千圓
工場 芝區白金志田町六一

秋宮電機商會

浪花 三八七八 神田區豐島町三
代表者 兼子 治三郎
工場 荒川區尾久町六ノ六七七

秋山商會

銀座 四三三四 京橋區銀座七ノ三
代表取締役 秋山 廣省
資本金 十萬圓(拂込済)
工場 蒲田區仲蒲田四ノ九

株式 麻布電機工作所
 (電機、電機具、電機具保持、各種電機具) 三田 四四八九
 代表取締役 中尾岩 正人
 監査役 尾山 正夫
 資本金 五十萬圓
 明治四十五年 (拂込済)

浅草蓄電池工業所
 (蓄電池製造、電機具販賣) 浅草 八〇七三
 代表取締役 荒川 大正
 監査役 中野 三郎
 資本金 二十萬圓
 明治三十二年
 芝罘區南千住三ノ二

浅野物産株式會社
 (各種電機具、電機具、電機具、電機具) 丸ノ内 二六〇一
 代表取締役 浅野 善次郎
 監査役 岩上 淳一
 資本金 五十萬圓
 丸ノ内一ノ六ノ一
 丸ノ内一ノ七ノ一
 丸ノ内一ノ八ノ一
 丸ノ内一ノ九ノ一

浅沼商店
 (電機具、電機具、電機具、電機具) 銀座 五〇〇五
 代表取締役 田村 昭雄
 資本金 十萬圓
 丸ノ内二ノ二
 東京橋區木挽町六ノ二
 大正四年

旭工業株式會社
 (電機具、電機具、電機具、電機具) 神田 三三〇三
 代表取締役 浪花 三九六一
 監査役 山崎 正太郎
 資本金 十萬圓
 神田區東紺屋町四一
 明治二十七年

株式會社 東電機製作所
 (電機具、電機具、電機具、電機具) 大森 三三〇三
 代表取締役 浪花 三九六一
 監査役 山崎 正太郎
 資本金 十萬圓
 神田區東紺屋町四一
 明治二十七年

株式會社 東電氣商會
 (電機具、電機具、電機具、電機具) 丸ノ内 二九二六
 代表取締役 浪花 三九六一
 監査役 山崎 正太郎
 資本金 十萬圓
 神田區東紺屋町四一
 明治二十七年

株式會社 荒川電氣商會
 (電機具、電機具、電機具、電機具) 荒川 五九六五
 代表取締役 浪花 三九六一
 監査役 山崎 正太郎
 資本金 十萬圓
 神田區東紺屋町四一
 明治二十七年

株式會社 新井商店
 (電機具、電機具、電機具、電機具) 丸ノ内 八〇六三
 代表取締役 浪花 三九六一
 監査役 山崎 正太郎
 資本金 十萬圓
 神田區東紺屋町四一
 明治二十七年

東京ア之部

株式 羽商商店
 (電機具、電機具、電機具、電機具) 芝罘 一九七二
 代表取締役 浪花 三九六一
 監査役 山崎 正太郎
 資本金 十萬圓
 芝罘區南千住三ノ二

株式 浅羽製作所
 (電機具、電機具、電機具、電機具) 芝罘 一三四四
 代表取締役 浪花 三九六一
 監査役 山崎 正太郎
 資本金 十萬圓
 芝罘區南千住三ノ二

株式 朝倉製作所
 (電機具、電機具、電機具、電機具) 丸ノ内 四七三〇
 代表取締役 浪花 三九六一
 監査役 山崎 正太郎
 資本金 十萬圓
 芝罘區南千住三ノ二

株式 朝日電氣工業株式會社
 (電機具、電機具、電機具、電機具) 芝罘 一三四四
 代表取締役 浪花 三九六一
 監査役 山崎 正太郎
 資本金 十萬圓
 芝罘區南千住三ノ二

株式 新井電機製作所
 (電機具、電機具、電機具、電機具) 丸ノ内 一七〇二
 代表取締役 浪花 三九六一
 監査役 山崎 正太郎
 資本金 十萬圓
 芝罘區南千住三ノ二

株式 イトウ硝子製作所
 (電機具、電機具、電機具、電機具) 丸ノ内 九八八一
 代表取締役 浪花 三九六一
 監査役 山崎 正太郎
 資本金 十萬圓
 芝罘區南千住三ノ二

株式 井上調帶織物株式會社
 (電機具、電機具、電機具、電機具) 丸ノ内 三二九七
 代表取締役 浪花 三九六一
 監査役 山崎 正太郎
 資本金 十萬圓
 芝罘區南千住三ノ二

株式會社 五十嵐商店
 (電機具、電機具、電機具、電機具) 芝罘 二二五三
 代表取締役 浪花 三九六一
 監査役 山崎 正太郎
 資本金 十萬圓
 芝罘區南千住三ノ二

株式會社 伊東電機製作所
 (電機具、電機具、電機具、電機具) 芝罘 三三〇三
 代表取締役 浪花 三九六一
 監査役 山崎 正太郎
 資本金 十萬圓
 芝罘區南千住三ノ二

五

伊東奎二電氣事務所 九ノ内二〇九一 麹町區九ノ内二ノ二

伊原商會 芝三二八二 芝區濱松町三ノ二ノ九

飯島電機製作所 日本 二八三九 日本橋區室町四ノ一

株式池貝鐵工所 芝區本町二二 池貝鐵工所

池田電機製作所 芝區本町二二 池田電機製作所

石井太一郎商店 芝區本町二二 石井太一郎商店

東京金型工業株式會社 芝區本町二二 東京金型工業株式會社

石川島芝浦株式會社 芝區本町二二 石川島芝浦株式會社

石川電機技術部 芝區本町二二 石川電機技術部

株式石川製陶所 芝區本町二二 株式石川製陶所

株式石川電氣製作所 芝區本町二二 株式石川電氣製作所

商工東京イ之部

石井電氣商店 京橋一〇三二 京橋區西八丁堀三ノ五

石井電機製作所 大森二七九四 大森區新井宿七ノ八八

株式石井鐵工所 九ノ内 三三三九 麹町區有樂町一ノ一

石井電機製作所 芝區本町二二 石井電機製作所

石井電機製作所 芝區本町二二 石井電機製作所

石岡電機製作所 高輪 三七八七 品川區東品川四ノ二

石義電機商會 大塚 八八四五 小石川區西九町三一

石崎電機製作所 下谷 七二五四 下谷區竹町九二

株式石原製鋼所 墨田 二九三六 向島區吾嬬町東二ノ六

礎電線合名會社 本田 八四九 葛飾區西篠原町二ノ二

石渡商店 京橋 八五三九 京橋區京橋二ノ四ノ四

磯村産業株式會社 銀座 三六四六 芝區今八町三

一元商店 九段 一五七二 麹町區一番町一五ノ五

株式 一興電線製造所 板橋 一八五 板橋區志村清水町四〇三

一色電氣商會 (電燈電力工事請負) 青山 二四〇五 澁谷區上通二ノ五〇

一柳電線製作所 (船巻線、相巻線、ナメル線、抵抗線) 本所 二二三四七 深川區新大橋二ノ二二

泉商事株式會社 (マツダアーカカ、ポンプ、手販賣、諸) 支店 九ノ内五三〇八 麴町區丸ノ内二ノ二

稻生電機製作所 (無線通信機、特殊電熱器) 在所 三〇一九 目黒區唐ヶ崎六三三

合資 稻岡製作所 (無線通信機及部品) 蒲田 二二七二 蒲田區下丸字町一九四

有限 今井電機製作所 (合成樹脂各種絶緣物、電) 下谷 六九六二 荒川區三河島五ノ九八〇

株式 今泉製作所 (今泉式工作機、用電機) 大森 九〇二四 大森區大森九丁目

岩崎通信機株式會社

澁谷 二五六一 澁谷區代々木上原町二五

岩崎電線株式會社

澁谷 二五六一 澁谷區代々木上原町二五

岩淵電氣工業株式會社

銀座 五〇四 幸ビル内 設立 大正九年

岩見照明器具株式會社

九段 二七〇〇 麴町區飯田町二ノ三

東京イ之部

今川電機製作所 (自動車用電機) 芝 一九四五 芝區西久保川櫻町二一

今中工場 (絶緣用ワニス、ゴム) 大崎 四八二 品川區五反田一ノ四二八

今村電氣株式會社 (エルナ電解コンデン) 九段 一六二六 神田區神保町二ノ一四

入江電機製作所 (航海用信號ランプ) 芝 二六三六 芝區琴平町一〇

岩城硝子株式會社 (硝子、硝子、硝子) 蒲田 自四二七三 蒲田區矢口町五三五

合資 岩倉電機工業所 (電機器具部品) 大崎 三三二一 品川區西大崎二ノ一三三

ウ之部

谷口電機製作所 高輪 六一五二 澁谷區景丘町三三

宇賀神電機製作所 三田 二八九五 麻布區新堀町四

ウロコ無線電機株式會社 (無線用無線電機) 茅場町 四三三七 日本橋區北新堀町一三

株式 宇都宮電機製作所 (特許、特高、高低壓) 高輪 一八四七 品川區東品川四ノ一二

株式 宇野澤組鐵工所 (電動渦巻錠タービン) 高輪 七五九九 澁谷區山下町六二

株式 上島製作所 (電氣化學機器及一般) 牛込 六六一七 牛込區早稻田鶴巻町

東京ウ之部

株式 上野螺子製作所 蒲田 二二三七 蒲田區東六郷一ノ三二 上野勇造 開業 大正六年 (螺子専門製作)

株式 東北窯業株式會社 所主 一〇四六 京橋區入舟町三ノ一ノ一 所長 上野嘉一郎 開業 明治二十三年 (母)

株式 植松碍子株式會社 芝 六〇六 芝區濱松町一ノ七ノ一 社長 植松紋平 常務 五十嵐淳 (電氣用碍子、附屬金物製造販賣)

株式 內田電氣商會 銀座 三〇三三 芝區新橋一ノ三〇 (電機、電線、器具材料) 代表取締役 內田助藏 開業 大正四年

株式 內田電機製作所 所主 二二五一 目黒區碑文谷一ノ二〇三 (精密電機器具、特許) 所長 內田三郎 開業 昭和九年

株式 內田文製作所 京橋 五三〇四 京橋區木挽町三ノ五 (電氣機械用品) 代表取締役 內田文一郎 開業 昭和十四年

株式 內和商事株式會社 丸ノ内 自一五〇一 麹町區丸ノ内二ノ八 (高圧製作所製品) 代表取締役 島野愛造 開業 大正六年

株式 エビス商會製作所 墨田 二四六一 向島區寺島町五ノ一三〇 (變壓器、交流線輪、放電管各種電子管) 代表取締役 藤原正勝 開業 昭和八年

株式 江戶川電器製作所 城東 二七一 江戶川區平井二ノ八七二 (陸軍電機部分品) 代表者 岡安寛司 開業 大正十五年

株式 荏原製作所 銀座 三〇五六 芝區田村町一ノ三 (子電機動機用炭素刷) 所主 荏原茂治 開業 大正十年

株式 荏原製作所 大森 九五八 蒲田區羽田三ノ一三四一 (各種ポンプ、タービン、各種ポンプ、軸流ポンプ、各種ポンプ、送風機、各種ポンプ、送風機、各種ポンプ、送風機)

株式 荏原電機工業株式會社 荏原 六九四〇 荏原區小山二ノ四四五 (電機器具製作) 代表取締役 久保田弘 開業 昭和十二年

商工部 東京之部 才之部

株式 內山電機製作所 高輪 二七八八 澁谷區山下町四二 (配電盤、分電盤、開閉器) 所主 內山秀雄 開業 昭和九年

株式 海野製作所 大崎 三三〇六 品川區大崎本町一ノ五六 (無線通信機部分) 所主 海野銀康 開業 昭和十年

株式 エビス電球株式會社 高輪 二五二二 澁谷區向山町六二 (各種電球、耐震型電球) 代表取締役 工藤達一 開業 大正八年

株式 遠藤製作所 在 六八〇三 在 原區平塚一ノ五五二 (電氣機械通信機) 代表取締役 遠藤巳之助 開業 昭和十四年

株式 遠藤電機株式會社 高輪 二七四五 澁谷區向山町六九 (特高、高低壓配電盤) 代表取締役 遠藤久四郎 開業 大正九年

株式 小川電機株式會社 小川 二二七九 城東區北砂町八ノ一七 (エレベーター、起重機) 代表取締役 小川與助 開業 昭和十三年

株式 小川電氣製作所 本所 二二七九 城東區北砂町八ノ一七 (輸送機械、化學機) 代表取締役 小川與助 開業 大正十二年

株式 英電社 高輪 五六三二 芝區白金三光町三九〇 (日滿特許コードフアスナー) 代表取締役 渡瀬英一 開業 昭和五年

商工部 東京之部 才之部

小口工業株式會社

九段 小口米吉 神田區三崎町二ノ二二
取締長 小口米吉
資本金 十萬圓
小林滋雄 小口憲一
開業 明治四十四年

小栗製作所

銀座 小栗角三 芝區新橋三ノ一
取締長 小栗角三
資本金 一〇萬圓
開業 昭和八年

小田電氣株式會社

芝區新橋 小田角三
取締長 小田角三
資本金 一〇萬圓
開業 昭和八年

小田原電線製造所

大崎 小田原文四郎 品川區下大崎二ノ二八
取締長 小田原文四郎
資本金 五十萬圓
開業 大正七年

小野電氣工業株式會社

澁谷 小野嘉之 澁谷區榮通二ノ一七
取締長 小野嘉之
資本金 十九萬五千圓
開業 昭和十四年

尾久電線株式會社

下谷 尾久久次郎 荒川區尾久町六ノ六三四
取締長 尾久久次郎
資本金 五萬圓
開業 昭和七年

株式會社 及川電氣商店

芝區新橋 及川電氣商店
取締長 及川電氣商店
資本金 十萬圓
開業 大正七年

大倉商專株式會社

京橋區 大倉商專株式會社
取締長 大倉商專株式會社
資本金 十萬圓
開業 大正七年

大阪陶業株式會社

大崎 大阪陶業株式會社
取締長 大阪陶業株式會社
資本金 十萬圓
開業 大正七年

大阪變壓器株式會社

大崎 大阪變壓器株式會社
取締長 大阪變壓器株式會社
資本金 十萬圓
開業 大正七年

大崎電氣工業株式會社

大崎 大崎電氣工業株式會社
取締長 大崎電氣工業株式會社
資本金 十萬圓
開業 大正八年

有限會社 大崎電機工業所

大崎 大崎電機工業所
取締長 大崎電機工業所
資本金 十萬圓
開業 昭和五年

大石電機工業株式會社

高輪 大石健雄 品川區大井北濱川町一〇〇
取締長 大石健雄
資本金 三十萬圓
開業 昭和四年

大內電線製造所

大森 大內健吉 大森區大森八ノ三七三七
取締長 大內健吉
資本金 十萬圓
開業 昭和十一年

大川電機製作所

芝區新橋 大川電機製作所
取締長 大川電機製作所
資本金 十萬圓
開業 大正八年

大倉電氣研究所

澁谷 大倉電氣研究所
取締長 大倉電氣研究所
資本金 十萬圓
開業 昭和十一年

合同プレス工業所

品川區 合同プレス工業所
取締長 合同プレス工業所
資本金 十萬圓
開業 大正四年

大島無線機株式會社

大崎 大島無線機株式會社
取締長 大島無線機株式會社
資本金 十萬圓
開業 昭和十一年

大島電機製作所

高輪 大島電機製作所
取締長 大島電機製作所
資本金 十萬圓
開業 大正七年

大谷商會

芝區西久保 大谷商會
取締長 大谷商會
資本金 十萬圓
開業 昭和四年

大塚工業株式會社

大塚 大塚工業株式會社
取締長 大塚工業株式會社
資本金 十萬圓
開業 大正十年

株式會社 大塚製作所

大塚 大塚製作所
取締長 大塚製作所
資本金 十萬圓
開業 昭和十年

株式會社 大塚製作所

大塚 大塚製作所
取締長 大塚製作所
資本金 十萬圓
開業 昭和十年

株式會社 大塚製作所

大塚 大塚製作所
取締長 大塚製作所
資本金 十萬圓
開業 昭和十年

株式會社 大塚製作所

大塚 大塚製作所
取締長 大塚製作所
資本金 十萬圓
開業 昭和十年

大坪電氣商會 電話 二二一五 本所區龜澤町一ノ一三

大西電氣商會 電話 三三五二 牛込區上宮比町二

大西電機卸商會 電話 七三〇一 神田區田代町七

大貫定十郎商店 電話 四四一〇 深川區森下町二ノ六ノ四

大野製作所 電話 三三七七 芝區三田四國町二

大橋電機工業所 電話 二六七四 龜町區飯田町一ノ三

大森工機株式會社 電話 四八八六 龜町區九ノ内三ノ六

岡田プレイト製作所 電話 六七三一 澁谷區下通五ノ二九

岡田ラジオ卸問屋 電話 三三三三 蒲田區東蒲田三ノ二ノ三

岡野電機製作所 電話 二四一七 江戶川區一ノ江町三ノ三

岡原計器製作所 電話 二〇〇一 京橋區銀座六ノ三

岡本電機製作所 電話 七三九二 芝區二本榎町一ノ一七

岡安電氣工場 電話 三三九八 芝區濱松町四ノ五ノ二

荻野商會電機製作所 電話 八六〇九 神田區佐久間町一ノ一四

應用電氣株式會社 電話 四二二四 赤坂區南池田二

岡田金屬株式會社 電話 三〇四〇 品川區南品川三ノ二

岡田田商店 電話 六三九七 本所區綠町一ノ三〇

岡田索道株式會社 電話 二八二五 京橋區西八丁堀四ノ八

岡田電氣商會 電話 五五七一 品川區南品川三ノ二

沖電氣株式會社 電話 二二八八 龜町區九ノ内一ノ六

沖電線株式會社 電話 四一九五 品川區西大崎

奧村電機製作所 電話 二二六〇 下谷區仲御徒町三ノ一八

長田電機製作所 電話 四三三二 品川區西大崎二ノ二〇〇

折田電機製作所 電話 三九四九 荏原區平塚六ノ一〇二四

合名 折原電機製作所 高輪 七六〇四 芝區白光三光町二四
 (電燈架線材料、金物) 代表者 折原清吉 開業 明治四十三年
 〇資本金 八萬圓

力之部

カールツアイス株式会社
 (密精光學器、寫眞器) 丸ノ内 三〇七〇 龜町區丸ノ内
 (眼鏡類、照明燈販賣) 社長 ヘルマン、クラー 郵船ビル七階
 支那人 ヘルムート、シユルワエ
 監査役 ドクトル、カール、フオーグト
 〇資本金 四十萬圓(全額)
 〇開業 明治四十五年

加藤黒鉛満庵製煉所 蓋谷 三二五九 蓋谷區公會堂通二一
 (乾電池用其他黒鉛滿庵) 所主 加藤豊治 開業 大正九年

加藤 爲吉商店 三田 一八五二 芝區本芝三ノ一五
 (電機、電話用材料製 店主 加藤爲吉 開業 大正九年
 作、東京母子代理店) (工場) 蒲田區原町(電話蒲田三三)

合資 加藤工業所 赤坂 二四九七 赤坂區福吉町一
 (電氣の高壓指示計、 代表社員 長四六〇七三 (工場) 同所
 可搬式電動研磨機、 〇資本金 十五萬圓 開業 大正十年
 硬度計流量計)

株式會社影久商店 銀座 二七九一 龜町區内幸町二ノ七
 社長 影久伊鶴人 正木堂ビル
 大阪醫藥所 大阪市東區南本町四ノ四二

有限 柏製作所 大崎 一九二九 品川區西大崎三ノ五四一
 (電氣機械製作) 代表取締役 芝區新橋四ノ一八(電芝丸)
 事務所 荻野區居 下谷 三三九四 下谷區上野北大門町七
 店主 荻野區居 開業 明治四十三年
 (工場) 八王子市外小宮町

株式 片桐電機商會 下谷 七三〇六 下谷區東黒門町一三
 (電氣器具、工事) 代表取締役 片桐勝藏 開業 明治四十三年
 材料、ラジオ) 〇資本金 十八萬圓

株式 片山近市商店 三田 一七五八 芝區金杉二ノ二
 (機器工具、螺子、木捻子) 代表取締役 片山近市 〇設立 昭和十年
 〇資本金 二十萬圓(二分ノ一拂込)
 代表社員 勝 恒男 設立 昭和十年

合資 勝商會製作所 芝 一〇四七 芝區片門前二ノ一六
 (照明器具製作)

株式 勝川工業株式會社 日本橋 四四三六 日本橋區本石町三ノ六
 (各種電氣材料、金物、電機化學、材料、工業用諸 代表取締役 勝川平太郎
 藥品製造販賣) (工場) 昭和三十二年
 日暮里、城東區大島、品川區北濱川

株式 勝亦電機製作所 羽田 四八一 蒲田區統谷町二ノ六六七
 (電氣器具各種製造販賣) 代表取締役 勝亦一
 〇資本金 十萬圓(拂込済)
 〇開業 大正五年

株式 加藤電機製作所 三田 四三九六 芝區芝浦一ノ二四
 (油濾過機、變壓器、配電盤) 社長 加藤清治
 〇開業 大正十二年
 〇資本金 十五萬圓(拂込済)

力之部

加茂電機商會 浪花 一五八九 神田區豐島町五
 (電線、ケーブル、高低壓器具、配 店主 加茂勇吉 開業 明治四十三年
 絕緣材料、ラジオ機) (工場) 城東區大島町二丁目
 出張所 宮城縣柴田郡船岡町袋町

甲斐電器製作所 根岸 一〇八八 荒川區日暮里町二ノ三三
 (各種電氣機械器具製作) 所主 豐島 信 開業 昭和八年
 (ベークライト成型加工) 〇資本金 十二萬圓

株式 鹿島組電氣部 京橋 四〇三三 京橋區根町二ノ三
 (送配電線路、電車線路) 社長 鹿島精一 常務 鹿島守之助
 (並發電所建設工事一般) 〇資本金 三百五十萬圓(拂込済)
 出張所 昭和三十五年 大阪、福岡、京城、名古屋、大連

開光工業社 銀座 一三五六 龜町區内幸町二ノ二二
 (時報、照明、温濕度自動制御 社主 川口陸敏 開業 昭和十四年
 裝置、電氣爐、分電盤製作) (工場) 豐島區長崎町一ノ四

華陽工業株式會社 芝 三三二一 芝區濱松町三ノ三ノ一
 (電機接續盤並附 代表取締役 高木又吉 開業 昭和十四年
 屬品製造販賣) 〇資本金 六萬圓(拂込済)

垣内商事合資會社 銀座 六二五三 芝區新橋二ノ三〇
 (通信用カーボン製作) 代表社員 蒲田區矢口町四八三
 (工場)

金井電業所 大崎 四六〇九 品川區西品川三ノ八五七
 (板電氣工事電機器具修理) (工場) 金井祐佐 開業 昭和十二年
 品川區西品川四ノ九三二

合資 金子製作所 大崎 三三二五 品川區大崎本町二ノ四三
 (通信機、航空機) 代表社員 金子榮作 開業 大正四年
 (附屬器材製作) 〇資本金 十五萬圓

合資 金子電機製作所 高輪 八九五 品川區南品川五ノ二八九
 (乾電池及携帶 代表社員 金子 潤 開業 大正元年
 電池、ラジオ、豆球製造) 〇資本金 五萬圓

株式 金子電氣商會 高輪 三二二四 品川區南品川五ノ二二二
 (乾電池製造販賣) 社長 金子梅吉 〇開業 明治四十二年
 〇資本金 十二萬五千圓(拂込済)

金子電機製作所 三田 三九九三 芝區三田四町二ノ一
 (有線無線電信電話) 所主 金子銀次郎 開業 明治三十八年

金坂電機製作所 大塚 二九九二 豐島區巢鴨五ノ一〇四二
 (精密電氣計器、メカ、計 所主 金坂秀一
 製作並修理)

金田電機株式會社 牛込 四一八四 豐島區維新ヶ谷町二ノ六六
 (電話交換プラグ及テヤ 社長 金田象三 〇設立 昭和七年
 ック、電話用保安器可 取締役 時田辰夫
 線電話器具、熱線輪有線無 取寄部 川橋 季武 資材課長 平松 武
 業務部長 川橋 季武 (工場) 同所及同町七ノ九八(光化門三三三)
 出張所 京府府榮園町一九八(明治四十年)

金田電機製作所 赤坂 二六〇一 麻布區飯倉二ノ二一
 (電鈴用卸類並加工) 倉庫 芝區神谷町二二

金丸製作所 (照明器具製作、電氣材料) 丸ノ内四六八 電話 五七六一 所在地 麹町區丸ノ内仲九號館

神谷電機製造株式會社 (KD式密閉油入遮断器) 所主 金澤六次 電話 六五七二 所在地 品川區北品川五十四番六

神奈川電氣株式會社 (特高低壓配電盤其他) 代理店 神谷一夫 電話 八八八八 所在地 品川區北品川五十四番六

神奈川電氣株式會社 (電氣、兵器航空用) 常務 加藤三郎 電話 一〇〇〇 所在地 品川區北品川五十四番六

神奈川電氣株式會社 (電氣、兵器航空用) 支店 大森川口 電話 一〇〇〇 所在地 品川區北品川五十四番六

神田三敬社 (測定器、無線機類製作) 神田 一〇五二 電話 二二〇〇 所在地 神田區美土代町三ノ二

神田電機器具製作所 (電氣照明器具) 所主 神田三敬 電話 二二〇〇 所在地 神田區美土代町三ノ二

龜山商店 (化學、無線、電氣用磁器工業用シールド線式磁器及配線器具工事材料閉) 社長 龜山三郎 電話 二二〇〇 所在地 神田區美土代町三ノ二

株式會社 川口電機製作所 三田 二〇七二 電話 二二〇〇 所在地 芝區海岸通三ノ一

株式會社 川崎製作所 (精密電氣器具製作) 代表社員 大森 八九二四 電話 二二〇〇 所在地 大森區大森二ノ一六〇

株式會社 川崎電氣工業株式會社 (太陽燈製作及電機器具販賣) 代表社員 川崎 三三六六 電話 二二〇〇 所在地 京橋區西八丁堀三ノ一四

株式會社 川崎電氣株式會社 (電氣工事請負配電盤製作電器材料販賣) 代表社員 川崎 三三六六 電話 二二〇〇 所在地 京橋區西八丁堀三ノ一四

株式會社 川崎電機株式會社 (波電機、電動機、高周波電機、變壓機、變流機、無電機、川二式遮断器) 代表社員 川崎 三三六六 電話 二二〇〇 所在地 京橋區西八丁堀三ノ一四

川奈部電機製作所 (電氣絕緣物合) 所主 大崎 四三四二 電話 二二〇〇 所在地 品川區大崎町一ノ三七

川部配電機器研究所 (舞臺照明器具) 所主 高輪 五三三八 電話 二二〇〇 所在地 芝區白金三光町八二

川松電氣商會 (ラジオ、電氣器具) 下谷 三三〇九 電話 二二〇〇 所在地 本郷區湯島同明町九

神田ラジオ電氣商會 (ラジオ、スタンド) 中野 四九二一 電話 二二〇〇 所在地 杉並區高圓寺七ノ九三〇

株式會社 龜井製作所 (電氣、瓦斯、理化) 下谷 九〇六六 電話 二二〇〇 所在地 龜井區龜井町三三〇

株式會社 志田組 (電氣、土木建築工事請負) 赤坂 一〇七二 電話 二二〇〇 所在地 赤坂區赤坂三丁目

株式會社 東亞電業社 (電氣工事、磁器販賣) 代表社員 東亞 一〇七二 電話 二二〇〇 所在地 赤坂區赤坂三丁目

株式會社 川合模製電機製作所 (小型電動機、變壓器類) 所主 川合 一〇七二 電話 二二〇〇 所在地 赤坂區赤坂三丁目

株式會社 川崎鑄造所 (各種ケッチホルダー電機) 代表社員 川崎 一〇七二 電話 二二〇〇 所在地 赤坂區赤坂三丁目

株式會社 川北電氣株式會社 (電氣器具) 所主 川北 一〇七二 電話 二二〇〇 所在地 赤坂區赤坂三丁目

株式會社 川崎鐵網工場 (建築土木工事用) 代表社員 川崎 一〇七二 電話 二二〇〇 所在地 赤坂區赤坂三丁目

株式會社 河津無線電機株式會社 (陸船用無線電機) 大崎 四四二二 電話 二二〇〇 所在地 品川區東大崎一ノ五〇八

株式會社 河田製作所 (ラジオ製作) 高輪 五五三〇 電話 二二〇〇 所在地 品川區東品川三ノ二ノ二

株式會社 河野電機商店 (電線、電機材料卸) 淺草 二八五六 電話 二二〇〇 所在地 淺草區雷門一ノ二

株式會社 河端製作所 (ステアタイト系絶緣磁器) 王子 四四九一 電話 二二〇〇 所在地 野川區瀧野川町二〇三

株式會社 菅野商會 (天然マイカ、電氣絶緣材料) 芝 二二九七 電話 二二〇〇 所在地 芝區田村町三ノ一

株式會社 關東電氣商會 (電氣工事ケイブル布設用) 茅場町 六二五九 電話 二二〇〇 所在地 日本橋區人形町一ノ一四

株式會社 鐘淵通信工業株式會社 (無線通信機部品製造) 品川 大井町 三四七五 電話 二二〇〇 所在地 品川區大井町三四七五

川島製作所 電話 三田 一七三三 芝區三田四國町二ノ一七
代表者 中村菊四郎 開業 昭和三十二年
工場 川崎市生田四五一九

キ之部

株式 木津喜四郎商店 青山 一七三三 赤坂區青山南町六ノ二五
代表取締役 木津喜四郎
開業 昭和十四年
資本金 十萬圓(四分、一拂込)

木下無線研究製作所 渋谷 二〇三三 目黒區上目黒四ノ三六
代表者 木下金作 開業 昭和十年

合資 木原電機商會 大崎 一九六三 品川區西大崎一ノ三五八
代表者 木原吉次 開業 大正三年
資本金 三萬圓

合資 木村電機工業所 芝 一四二四 芝區田村町六ノ六
代表者 吉川謙吉 開業 昭和八年
資本金 一萬圓 城東區龜戸町七ノ三六
(電話 城東二〇五)

木村工業所 本所 五九八三 本所區龜澤町四ノ二二
所主 木村守雄 開業 昭和十六年

木村電氣工業所 四谷 三一五四 四谷區東信濃町七
所主 木村煥 開業 昭和十三年

株式 北蒲製作所 蒲田 二二八二 蒲田區仲蒲田町一ノ二五
代表取締役 武富昇 開業 昭和八年
資本金 十八萬圓

合資 北上電氣商會 茅場町 七一三〇 日本橋區人形町三ノ四
代表者 北上彌之助 開業 明治三十年

合資 北澤電機製作所 高輪 三三四六 品川區南品川四ノ四八二
代表者 北澤茂作 開業 大正八年

株式 北島工業株式會社 神田 五〇七九 神田區猿樂町二ノ六
代表取締役 北島安治 開業 昭和十五年
資本金 十八萬圓(四分、一拂込)

株式 北原電氣商會 四谷 四八八三 四谷區傳馬町二ノ一
代表者 北原毅 開業 大正十年

株式 絹田電機製作所 三田 九七〇〇 芝區西芝浦四ノ一
代表取締役 絹田次郎 開業 昭和四年
資本金 五十萬圓(全額)

久寶電氣工業所 銀座 一九〇六 京橋區銀座西六ノ五
所主 三村彦三 開業 大正二年

共榮電機商會 三田 一八五二 芝區本芝三ノ一五
代表者 三田冠一 開業 昭和十年
資本金 一萬圓

共進電機商會 芝 三三〇七 芝區南佐久間町一ノ五五
代表者 小泉義一 開業 昭和十一年

共和電氣工業株式會社 渋谷 二八八〇 目黒區上目黒六ノ二八
代表取締役 渡谷一八五五 開業 昭和七年
資本金 十八萬圓

株式 喜村電機株式會社 大崎 三六〇〇 品川區大崎本町二ノ四
代表者 喜村雄三 開業 大正十三年
資本金 十萬圓(拂込済)

株式 岸野電機商會 芝 二四一七 芝區田村町四ノ九
代表取締役 岸野常作 開業 昭和十二年
資本金 五萬圓(拂込済)

株式 北井井商店 四谷 九二四 四谷區龜町一ノ二九
代表者 北井慎爾 開業 明治四十二年

株式 共同電氣株式會社 蒲田 二六七〇 蒲田區古市町
代表取締役 武田次七 常務 高橋丈夫
取締役 矢野康 柴田省策 鈴木芳郎
監査役 清水茂樹 内山丑太郎
製作部長 兼營業部長 高橋丈夫
研究部長 兼營業部長 高橋丈夫
資本金 百萬圓(拂込済)

株式 京三製作所 東京 九一〇六 龜町區丸ノ内一ノ八
代表取締役 松岡三郎 角田主税
監査役 松岡三郎 角田主税
資本金 六十萬圓(全額拂込済)

株式 京三電線株式會社 下谷 三三〇〇 澁野川區田端新町一ノ五
代表取締役 松岡三郎 白鳥辰八 松崎憲司
監査役 松岡三郎 角田主税
資本金 六十萬圓(全額拂込済)

株式 京和商會 浪速 二〇二五 神田區東福田町二
代表取締役 米田忠八 開業 昭和十年
資本金 七萬圓

株式 協立工業研究所 大崎 二五七四 品川區五反田一ノ四〇八
代表取締役 山口清一 開業 昭和八年
資本金 十五萬圓

商 電 話 所 在 地

合資 京 電 會 社 (受信機部分品及工事) 中野 三四三八 中野區東町通五ノ二
代表社員 鎌田惣一 開業 大正十四年

株式 協 電 會 社 (無線通信機器製造) 蒲田 二四一〇 蒲田區西六郷三ノ二五
社長 松原 勲 開業 昭和十一年
資本金 十八萬圓 (工場) 同所

株式 協立興業社 (電氣、瓦斯、鑿井、鑿井、水道、土木建築請負) 銀座 三六一六 鮎町區有樂町一ノ四
社長 三輪外次郎 開業 明治卅六年
取締役 內藤 國太郎 坂地五郎市
監査役 常任 岡崎 健 (拂込四十五萬圓)
出張所 六十萬圓 (拂込四十五萬圓)
伊勢崎、栃木、古河、大坂、熊谷、名古屋、北海道、岩見澤、室蘭、上海、京城、無錫

株式 協同電機製作所 (閉閉器、點滅器製作) 蒲田 二四九五 蒲田區南六郷二ノ四
代表取締役 藤織英藏 設立昭和十三年
資本金 十五萬圓

合資 旭東電業社 (電氣工事、電氣機械修理) 墨田 三六三二 東區區戸町三ノ二一三
代表社員 盛岡西木町(盛岡電機) 大正十二年
出張所 盛岡市南二條西五丁目(札幌四二九八)

旭日電氣工業株式會社 (電機器具製作) 築地 二五三〇 京橋區築地二ノ八
事務所 富井金吾 開業 昭和九年
工場 旭川市五條通十丁目(電話二〇七六)
資本金 十五萬圓

旭東製作所 (配電盤、油入閉閉器、電路遮斷器、スイッチ類) 大森 三六六八 大森區大森九ノ四三三二
所主 吉田秀夫 開業 昭和十年

金 門 商 會 (電機器、照明器具、工事) 下谷 五四九 下谷區西黒門町一
店主 十文字俊夫 開業 明治三十九年

北野電氣工業株式會社 (自動電機、用其他特殊及各種電機、抵抗管、熱電對、安定抵抗管、熱電對、各種電機、抵抗管、熱電對、各種電機、抵抗管、熱電對) 大崎 四四四一 目黒區中目黒
社長 北野 隆男
取締役 草野 政造
監査役 小北 野太郎 廣瀬 新六 中村 貴義
資本金 五十萬圓 (拂込済) 大木 基臣 田中 常雄
工場 大正九年
支店 同所 西區江戶堀下通四ノ四四 (電話土佐堀番臺二五五)

ク之部

株式 久保田製作所 (電氣、心沈降器、超短波治療機、超音波發生裝置) 大塚 五三三八 豊島區西巢鴨一ノ三七
社長 久保田 三三 開業 大正九年
支店 福岡市蓮池町二六

久保田電氣商會 (マツダ製品、電氣器具、ラジオ用品) 下谷 七四五 下谷區竹町一七
店主 久保田 吾吾 開業 大正十三年
(工場) 下谷區長者町二ノ一

久保田無線電機株式會社 (無線通信機、電氣計器) 芝 一五〇一 芝區宮本町八
社長 久保田 雄三
資本金 三百萬圓
出張所 昭和二一年
新日本橋通七六ノ二
大森 七七四五 大森區馬込町東二ノ二
營業主 久住晴夫 開業 昭和元年

商工東京夕之部

商 電 話 所 在 地

南北商事株式會社 (電球、電機材料製造販賣) 大塚 三九二四 荒橋區下落合二ノ九七一
社長 光波 伯太 (電球工場) 同所
取締役 杉山 太清 開業 大正七年
監査役 佐野 太郎 屬 毅一
資本金 十萬圓 (全額)

合資 極光電線製造所 (耐熱耐油耐水性各種電線) 大崎 一九九〇 目黒區三田一七五
代表社員 小林 太郎 開業 大正十四年
下谷 六五六六 下谷區南稻荷町六〇
所主 桐谷 啓三郎 開業 明治四十年

近榮電氣株式會社 (各種電球及電流制限器製造販賣電氣工事請負) 青山 一〇八六 澁谷區原宿三ノ三五八
社長 東條 虎輔 開業 大正二年
資本金 五十萬圓 (拂込十五萬圓)
出張所 大坂、關岡、仙臺

近榮電球株式會社 (電球、電氣器具) 丸ノ内 豐三六 鮎町區有樂町一ノ三
社長 益田 元亮 設立 昭和十年
資本金 十萬圓 (拂込済)

株式 金電社製作所 (無線電通信機製作) 澁谷 三八六 目黒區上目黒一ノ一七八
社長 武藤 一雄 開業 昭和十年
資本金 十萬圓

起重機工業株式會社 (日立製品特約店並工事) 銀座 一五八三 京橋區銀座西六ノ六
社長 菅原 通高 專務 坂本 種吉
常務 昭和三十二年 高平 小太郎 都築 直一
資本金 百萬圓 (二分ノ一拂込)
工場 蒲田區門前町三ノ九八八
出張所 川崎市東門前町三ノ八七
名古屋市東區東二葉町三七

株式 日下製作所 (亞鉛鍍金、ボールト、磁子用眞鍮、電柱、附屬金物加工品) 墨田 四七七三 本所區横川橋五ノ四
代表取締役 日下 三朗 開業 昭和九年
資本金 七萬圓 (拂込済)

日下部機械株式會社 (電機、土木、製材、機械輸出及製作) 九ノ 五三九五 鮎町區丸ノ内一ノ六
社長 日下部 徳丸 海上ビル 新館
取締役 松岡 實 開業 大正十年
支店 大坂市西區立賣堀北通五丁目
品川區北品川五ノ四五 奉天、北京
出張所 品川區北品川五ノ四五

有限 窪田製作所 (電信、電話、鐵道用通信、信號用品電氣計器) 芝 二四八二 芝區田村町四ノ一二
取締役 窪田 辰男 開業 昭和九年
(工場) 江戶川區逆井町
麻布區田島町

株式 倉田電線製造所 (各種電線及自動車飛行機用特殊電線) 銀座 三六七五 芝區今入町一〇
社長 倉田 米治 開業 昭和二年
監査役 北村 調一 專務 高橋 久三郎
資本金 十萬圓 (拂込済)
(工場) 品川區南品川

株式 倉部電氣製作所 (各種絕緣材料) 蒲田 四四二五 蒲田區糞谷町二ノ六六〇
社長 倉部 金 開業 昭和十三年
出張工場 大森區調布町
静岡縣濱名郡藤原村藤原 (電話原〇六)

栗原電機株式會社 (各種通信機製作) 在東京中延一ノ三四八 電話 六八六二

栗山電機製作所 (高低配電盤) 大崎 三三七八 電話 四七七八

黑岩庸行商店 (電機、電氣機械百發) 墨田 一四二二 電話 一四二二

黑坂電氣製作所 (瓦斯入、タンク、その他各種電球) 三田 二四六三 電話 二四六三

日本精密電機株式會社 (携帶用及配電盤用計器、携帶用精密計器、電氣式計器、電氣式計器、電氣式計器) 東京 五三三三 電話 五三三三

桑野製作所 (電氣、電機、配電盤、高級試器、測定器、各種通信機) 芝罘 一〇一四 電話 一〇一四

小池電氣化學研究所 (無線電機製作) 在東京西戸越一ノ九二八 電話 七三三八

小池電氣商會 (電氣器具材料製造販賣) 三田 二〇八〇 電話 二〇八〇

小池電機製作所 (電機器具、照明器具、電機器具、照明器具) 大森 六五〇七 電話 六五〇七

小糸製作所 (電機器具、照明器具、電機器具、照明器具) 高輪 一〇三三 電話 一〇三三

小島電機製作所 (電機器具、照明器具、電機器具、照明器具) 三田 三三三九 電話 三三三九

小島電機製作所 (電機器具、照明器具、電機器具、照明器具) 三田 三三三九 電話 三三三九

小島電機製作所 (電機器具、照明器具、電機器具、照明器具) 三田 三三三九 電話 三三三九

小島電機製作所 (電機器具、照明器具、電機器具、照明器具) 三田 三三三九 電話 三三三九

小島電機製作所 (電機器具、照明器具、電機器具、照明器具) 三田 三三三九 電話 三三三九

小島電機製作所 (電機器具、照明器具、電機器具、照明器具) 三田 三三三九 電話 三三三九

小島電機製作所 (電機器具、照明器具、電機器具、照明器具) 三田 三三三九 電話 三三三九

小島電機製作所 (電機器具、照明器具、電機器具、照明器具) 三田 三三三九 電話 三三三九

小島電機製作所 (電機器具、照明器具、電機器具、照明器具) 三田 三三三九 電話 三三三九

小島電機製作所 (電機器具、照明器具、電機器具、照明器具) 三田 三三三九 電話 三三三九

京濱電氣工業株式會社 (電氣機械器具材料) 板橋 四六六六 電話 四六六六

京濱電機製作所 (直流發電機、配電盤、小) 高輪 八三二五 電話 八三二五

京北電機製作所 (精密光學兵器、精密測定器) 板橋 二二二二 電話 二二二二

研電 (電氣器具製作) 京橋 九三三三 電話 九三三三

京北電線製造所 (鋼線、銅線、電線) 四谷 一五二五 電話 一五二五

研電製作所 (無線電機、電機器具) 高輪 四七一五 電話 四七一五

建興商會 (電機器具、電機、通信) 芝罘 二九二九 電話 二九二九

小島電氣商會 (電氣器具及材料) 茅場町 三五七五 電話 三五七五

小島電氣商會 (電氣器具、電氣工事) 芝罘 二四九六 電話 二四九六

小島電氣商會 (電氣器具、電氣工事) 芝罘 二四九六 電話 二四九六

小林電氣商會 (電氣通信機器部) 大崎 二三八三 電話 二三八三

小林電氣商會 (電氣通信機器部) 大崎 二三八三 電話 二三八三

小林電氣商會 (電氣通信機器部) 大崎 二三八三 電話 二三八三

小林電氣商會 (電氣通信機器部) 大崎 二三八三 電話 二三八三

小林電氣商會 (電氣通信機器部) 大崎 二三八三 電話 二三八三

小林電氣商會 (電氣通信機器部) 大崎 二三八三 電話 二三八三

小林電氣商會 (電氣通信機器部) 大崎 二三八三 電話 二三八三

小林電氣商會 (電氣通信機器部) 大崎 二三八三 電話 二三八三

小林電氣商會 (電氣通信機器部) 大崎 二三八三 電話 二三八三

小林電氣商會 (電氣通信機器部) 大崎 二三八三 電話 二三八三

小峰製作所 各種時計及計器用各種材料加工製造

合資 小山電機商店 電氣器具工事材料卸

合資 五反田製作所 電氣器具、工作機械、工作機、工作機、工作機

古 關商會 電氣器具販賣、工事請負

合資 五福電機工業株式會社 電機、發電機、變壓器

合資 弘電社 電氣、土木、工事設計及監督、材料、配線、配電、配電、配電

合資 光良商會 電氣、土木、工事設計及監督、材料、配線、配電、配電

商工東京コ之部

合資 後藤風雲堂製作所 電機器具製造

合資 工業電氣計器株式會社 工業用電氣計器

合資 光明電氣商會 電氣機械、各種電線、工事材料

合資 江東電機商會 各種電機材料

合資 興亞電機株式會社 電機、電機、電機

合資 興亞電機株式會社 電機、電機、電機

合資 興亞電機株式會社 電機、電機、電機

商號 電話 所在地
合資 皇國カ、ボン製作所 九ノ内五九五九 麹町區九ノ内二ノ一八
社長 高石秀吉 專務 花井萬喜夫
工場 蒲田區萩中町一四一(羽田支店)

與國鋼線索株式會社
(各種鋼線索、電氣用)
社長 石川愛三郎 常務 伊藤祐吉
設立 昭和十一年
資本金 百五十萬圓(拂込済)

興會社
(有線無線通信用電機)
代表社員 村上得三 開業 昭和十四年
資本金 四六七六 杉並區阿佐ヶ谷三丁目六三

國榮電機工業株式會社
(電氣抵抗器工業用)
代表社員 淺見榮之助 開業 昭和十二年
工場 同區集島五ノ一〇八五

國華電機株式會社
(各種電機製造販賣)
代表社員 大森 四三三七 大森區入新井二丁目二天
資本金 大正十一年 開業 大正十一年

國華電機工業株式會社
(始動電動機、充電用發電機其他各種電機器具)
代表社員 赤坂 四九一八 赤坂區田町七ノ三
工場 品川區大崎五ノ二五
資本金 大正十一年 開業 大正十一年

國光商事株式會社
(電氣工事請負、照)
代表社員 宇田川 八八三三 京橋區銀座西三ノ三ノ九
資本金 八八三五 開業 大正十三年

國光電機株式會社
(電機器具製作販賣)
代表社員 早川 三三三三 開業 明治四十四年
工場 品川區品川二ノ一三三

近藤工業株式會社
(電機用部分品器具)
代表社員 近藤 六九五五 荒川區日暮里町八ノ七三
工場 下谷區中三崎町四九

近藤電氣工業株式會社
(電機用部分品器具)
代表社員 近藤 三九七三 四谷區香取町三
工場 近藤 三九七三 四谷區香取町三

サクラ電機工業株式會社
(航空機、發動機用電機)
代表社員 佐々木 三三三三 芝區田町七ノ八
工場 芝區田町七ノ八

株式會社 佐々木商會
(電燈照明器具、電機器具製造)
代表社員 佐々木 三三三三 芝區田町七ノ八
工場 芝區田町七ノ八

東京コ之部
新工場 新工場 新工場 新工場 新工場 新工場 新工場 新工場 新工場 新工場
分工場 分工場 分工場 分工場 分工場 分工場 分工場 分工場 分工場 分工場
支店 支店 支店 支店 支店 支店 支店 支店 支店 支店
出張所 出張所 出張所 出張所 出張所 出張所 出張所 出張所 出張所 出張所

商號 電話 所在地
國光電機株式會社
(電機計器、配電)
代表社員 淺草 三三三三 淺草區橋場二ノ五
資本金 四十五萬圓(全額)
工場 下谷區仲御徒町三ノ九

株式會社 國光電業社
(電氣工事設計請負)
代表社員 神田 三五六〇 神田區小川町一ノ一
資本金 川村 二〇萬圓 開業 大正八年

國際電機株式會社
(無線通信機、電送機)
代表社員 赤坂 一八一〇 麻布區森元町三丁目六
資本金 岡田 十七萬圓(拂込済)

國產電機株式會社
(磁石發電機各種及電機)
代表社員 牛込 三〇〇一 豐島區高田南町三
資本金 山田 一〇萬圓 開業 昭和七年

與亞電氣機械株式會社
(電氣機械器具)
代表社員 蒲田 四六三六 蒲田區古市町二〇
資本金 五七三六 開業 昭和十二年

合資 國產商會
(照明器具)
代表社員 芝 二九〇九 芝區濱松町二ノ六
資本金 同所及同縣原町字大塚 開業 昭和五年

株式會社 權田製作所
(電氣材料、電機器具製作販賣)
代表社員 高輪 五〇七三 芝區白金三光町二七一
資本金 權田 二十五萬圓(全額) 開業 明治四十四年

株式會社 佐々木電氣工業株式會社
(電機用部分品器具)
代表社員 神田 九八七三 神田區鎌倉町九
資本金 八十五萬圓 開業 昭和十四年

株式會社 佐々木商會
(電氣計器、電機器具)
代表社員 芝 三〇九八 芝區新橋六ノ二〇
資本金 芝 三〇九八 芝區新橋六ノ二〇 開業 昭和六年

株式會社 佐々木電氣工業株式會社
(電機用部分品器具)
代表社員 芝 三〇九八 芝區新橋六ノ二〇
資本金 芝 三〇九八 芝區新橋六ノ二〇 開業 昭和六年

株式會社 佐々木商會
(電氣計器、電機器具)
代表社員 芝 三〇九八 芝區新橋六ノ二〇
資本金 芝 三〇九八 芝區新橋六ノ二〇 開業 昭和六年

株式會社 佐々木商會
(電氣計器、電機器具)
代表社員 芝 三〇九八 芝區新橋六ノ二〇
資本金 芝 三〇九八 芝區新橋六ノ二〇 開業 昭和六年

株式會社 佐々木商會
(電氣計器、電機器具)
代表社員 芝 三〇九八 芝區新橋六ノ二〇
資本金 芝 三〇九八 芝區新橋六ノ二〇 開業 昭和六年

株式會社 佐々木商會
(電氣計器、電機器具)
代表社員 芝 三〇九八 芝區新橋六ノ二〇
資本金 芝 三〇九八 芝區新橋六ノ二〇 開業 昭和六年

株式會社 佐々木商會
(電氣計器、電機器具)
代表社員 芝 三〇九八 芝區新橋六ノ二〇
資本金 芝 三〇九八 芝區新橋六ノ二〇 開業 昭和六年

株式會社 佐々木商會
(電氣計器、電機器具)
代表社員 芝 三〇九八 芝區新橋六ノ二〇
資本金 芝 三〇九八 芝區新橋六ノ二〇 開業 昭和六年

佐藤鐵工株式會社

本所 七百七十五 本所區菊川二ノ六
電話 七五九
支店 佐藤徳太郎
明治十八年開業
向島區吾郎町東一ノ七一
愛知縣瀬戸市
仙臺縣新古屋
奉天、大阪、京城、大連

合資 佐藤佳二商店

浪花 三三三三三 神田區岩本町一三
代表社員 佐藤英夫 開業 大正六年
(工場) 足利區神町三六三
(工場) 江戶區東小松川五ノ九九八
出張所 上海市武昌路新昌公司

齊田工機株式會社

(電氣機器)
芝 一四四九 芝區濱松町三ノ四
代表社員 明三浦 專務 長谷川惣吉
(工場) 開業 三十二年
(工場) 神奈川縣大船町
(工場) 浦田區東六郷一ノ一七

齊電工業株式會社

富士モーター、電機器具製作修理
浦田 三三六二 浦田區東六郷一ノ一七
代表社員 齊藤定彦 開業 昭和四年
(工場) 資本金 十五萬圓(全額)
(工場) 同町一ノ三〇(電浦五九七)

齊藤政勝商店

銀座 三三三三 芝區田村町二ノ五
代表社員 齊藤政勝 開業 大正八年
(工場) 資本金 十九萬八千圓(拂込済)

齊藤無線電機製作所

高輪 五五五二 品川區南品川五ノ二六五
代表社員 齊藤常次 開業 昭和六年
(工場) 資本金 二十萬圓

坂井商事合名會社

蒲田 三三六四 蒲田區安方町九四九
代表社員 坂井克行 開業 大正十四年
(工場) 資本金 五十萬圓
出張所 日本橋區茅場町二ノ二(塚本ビル)
(電話) 茅場町一四三(四三三・三三三)

齊藤コード株式會社

大森 七三二五 品川區大井水神町
代表社員 齊藤義雄 開業 大正八年
(工場) 資本金 十萬圓
出張所 佐世保、廣島、門司、仙臺、新潟、吳

合資 齊藤省三商店

丸ノ内 三三三三 龜町區丸ノ内二ノ二
代表社員 齊藤省三 開業 大正十三年
(工場) 資本金 五十萬圓(拂込済)

齊藤電氣株式會社

赤坂 五〇一二 赤坂區田町六ノ三
代表社員 齊藤乾 開業 明治三十三年
(工場) 資本金 十萬圓

齊藤電機株式會社

三田 五五六九 芝區新堀町二ノ八
代表社員 齊藤留吉 專務 長尾宏也
(工場) 資本金 十萬圓
出張所 戶塚區比川瀬專之助 齊藤英

合資 酒井製作所

在 原 六六七七 在 原 區 豐 町 一 一 二 三 二
代表社員 酒井半男 開業 大正十三年
(工場) 資本金 十萬圓
出張所 品川區東橋町二九

合資 櫻田機械製造所

芝 一〇六三 芝區濱松町二ノ三
代表社員 小林榮吉 開業 明治四十二年
(工場) 資本金 三萬圓
出張所 本所區北砂町

澤藤電氣株式會社

大塚 三三三八 板橋區志村中臺町
代表社員 澤藤忠藏 專務 上村新輔
(工場) 資本金 十萬圓
出張所 京橋區銀座一ノ三(櫻田ビル)
(電話) 京橋區三三三(三三三・三三三)

商工

三機工業株式會社 電話 三三三三 所在地 芝區三田豐岡町二

三澤山製作所 電話 三三三四 所在地 向島區島寺町一ノ五五

三榮工業株式會社 電話 三三三六 所在地 芝區平野町一

三榮電氣有限公司 電話 二八〇〇 所在地 芝區濱松町一ノ三

三英電機製作所 電話 二九〇六 所在地 目黒區下目黒一ノ二〇

三榮カールボーン株式會社 電話 一七三四 所在地 神田區西神田二ノ六

三共機商會 電話 二四二九 所在地 日本橋區江戶橋

三共商會 電話 一五三三 所在地 芝區濱松町三ノ三

三興電氣株式會社 電話 六九六一 所在地 京橋區銀座西二ノ一

三五電機工業株式會社 電話 四〇九七 所在地 深川區住吉町二ノ五

三光電線株式會社 電話 一八二二 所在地 芝區濱松町二ノ四

三光信號株式會社 電話 三三六〇 所在地 青山区田町八

三幸電機工業株式會社 電話 二九三七 所在地 大森區馬込町西四ノ三

三高電機製作所 電話 五三八〇 所在地 蒲田區新宿町一四二

三正電機商會 電話 三〇〇八 所在地 在原區二葉町二ノ四九

三信電機製作所 電話 五三二二 所在地 蒲田區東蒲田四ノ一七

三機工業株式會社 電話 三三三三 所在地 銀座代表三三三三 三信ビル

三澤山製作所 電話 三三三四 所在地 向島區島寺町一ノ五五

三榮工業株式會社 電話 三三三六 所在地 芝區平野町一

三榮電氣有限公司 電話 二八〇〇 所在地 芝區濱松町一ノ三

三英電機製作所 電話 二九〇六 所在地 目黒區下目黒一ノ二〇

三榮カールボーン株式會社 電話 一七三四 所在地 神田區西神田二ノ六

三共機商會 電話 二四二九 所在地 日本橋區江戶橋

三共商會 電話 一五三三 所在地 芝區濱松町三ノ三

三興電氣株式會社 電話 六九六一 所在地 京橋區銀座西二ノ一

三五電機工業株式會社 電話 四〇九七 所在地 深川區住吉町二ノ五

三光電線株式會社 電話 一八二二 所在地 芝區濱松町二ノ四

三光信號株式會社 電話 三三六〇 所在地 青山区田町八

三幸電機工業株式會社 電話 二九三七 所在地 大森區馬込町西四ノ三

三高電機製作所 電話 五三八〇 所在地 蒲田區新宿町一四二

三正電機商會 電話 三〇〇八 所在地 在原區二葉町二ノ四九

三信電機製作所 電話 五三二二 所在地 蒲田區東蒲田四ノ一七

三機工業株式會社 電話 三三三三 所在地 銀座代表三三三三 三信ビル

三澤山製作所 電話 三三三四 所在地 向島區島寺町一ノ五五

三榮工業株式會社 電話 三三三六 所在地 芝區平野町一

三榮電氣有限公司 電話 二八〇〇 所在地 芝區濱松町一ノ三

三英電機製作所 電話 二九〇六 所在地 目黒區下目黒一ノ二〇

三榮カールボーン株式會社 電話 一七三四 所在地 神田區西神田二ノ六

三共機商會 電話 二四二九 所在地 日本橋區江戶橋

三共商會 電話 一五三三 所在地 芝區濱松町三ノ三

三興電氣株式會社 電話 六九六一 所在地 京橋區銀座西二ノ一

三五電機工業株式會社 電話 四〇九七 所在地 深川區住吉町二ノ五

三光電線株式會社 電話 一八二二 所在地 芝區濱松町二ノ四

三光信號株式會社 電話 三三六〇 所在地 青山区田町八

三幸電機工業株式會社 電話 二九三七 所在地 大森區馬込町西四ノ三

三高電機製作所 電話 五三八〇 所在地 蒲田區新宿町一四二

三正電機商會 電話 三〇〇八 所在地 在原區二葉町二ノ四九

三信電機製作所 電話 五三二二 所在地 蒲田區東蒲田四ノ一七

商工

三機工業株式會社 電話 三三三三 所在地 芝區三田豐岡町二

三澤山製作所 電話 三三三四 所在地 向島區島寺町一ノ五五

三榮工業株式會社 電話 三三三六 所在地 芝區平野町一

三榮電氣有限公司 電話 二八〇〇 所在地 芝區濱松町一ノ三

三英電機製作所 電話 二九〇六 所在地 目黒區下目黒一ノ二〇

三榮カールボーン株式會社 電話 一七三四 所在地 神田區西神田二ノ六

三機工業株式會社 電話 三三三三 所在地 銀座代表三三三三 三信ビル

三澤山製作所 電話 三三三四 所在地 向島區島寺町一ノ五五

三榮工業株式會社 電話 三三三六 所在地 芝區平野町一

三榮電氣有限公司 電話 二八〇〇 所在地 芝區濱松町一ノ三

三英電機製作所 電話 二九〇六 所在地 目黒區下目黒一ノ二〇

三榮カールボーン株式會社 電話 一七三四 所在地 神田區西神田二ノ六

三共機商會 電話 二四二九 所在地 日本橋區江戶橋

株式 三陽工業所
高輪寺四〇〇一
品川區東品川四ノ三八
取長 寺岡琢也
監査 杉浦金太郎
資材 長 藤永義雄
資本金 十九萬圓(拂込済)

三立金屬研究所
神田 四八六五
東京區小川町一ノ一〇
代表者 伊藤叔廣
資本金 五十萬圓
開業 昭和十五年

三和商事合資會社
芝 三三四
芝區田村町三ノ四南櫻ビル
代表社員 戸柳萬里志
支店 三〇三二 京橋區木挽町八ノ四
三〇三一 八洲ビル(大阪參照)

山王工業株式會社
牛込 六九〇六
淀橋區戸塚町二ノ二九
代表者 前田篤三郎
資本金 十萬圓
開業 昭和二年

山光社
大崎 二九五六
品川區東大崎四ノ一九五
代表者 大正十三年
開業 大正十三年
奉天市大東區興民街二段
(滿洲國政府招致工場)

山菱電機株式會社
大森 六六〇三
大森區大森八ノ三八一九
代表者 大森 蓮池一彦
資本金 十萬圓

品川製作所
大崎 自四一四一
品川區北品川五ノ四二一
取長 砂野武雄
監査 大崎 千砂
資本金 十萬圓
開業 昭和十三年

品川電線株式會社
板橋 二五二二
品川區野川町三三九
代表者 藤森實三
資本金 十萬圓
開業 昭和十三年

芝電機株式會社
芝 二二三五
芝區田村町五ノ七
代表者 藤形 孝
資本金 十萬圓
開業 昭和十五年

芝崎電機製作所
高輪 六四〇七
芝區白金志田町五一
代表者 柴崎公雄
開業 大正十三年

商工 東京シ之部

山洋電氣株式會社
丸ノ内 自四三九九
丸ノ内區丸ノ内三ノ二
取長 至 三九九
監査 三九九
資本金 百五十萬圓
開業 昭和二年

志村電機株式會社
志村 七二八三
品川區志村町八四一
代表者 志村 米吉
資本金 十萬圓
開業 大正十一年

數島電機製作所
大塚 五七四四
小石川區小日向臺町一ノ六八
代表者 柴田定吉
資本金 十萬圓
開業 大正六年

芝浦製作所
芝浦 五七一
芝浦區芝浦五ノ二
代表者 芝浦 五七一
資本金 十萬圓
開業 昭和十三年

澁谷製作所
澁谷 二二二
澁谷區澁谷二ノ二
代表者 澁谷 二二二
資本金 十萬圓
開業 昭和十五年

島田硝子株式會社
島田 二六二〇
島田區島田二ノ一六
代表者 島田 二六二〇
資本金 十萬圓
開業 大正十三年

芝浦製作所
芝浦 五七一
芝浦區芝浦五ノ二
代表者 芝浦 五七一
資本金 十萬圓
開業 昭和十三年

澁谷製作所
澁谷 二二二
澁谷區澁谷二ノ二
代表者 澁谷 二二二
資本金 十萬圓
開業 昭和十五年

島田硝子株式會社
島田 二六二〇
島田區島田二ノ一六
代表者 島田 二六二〇
資本金 十萬圓
開業 大正十三年

商工 東京シ之部

澁谷電線合資會社 (各種被覆電線類) 高橋 七二七七 澁谷區下通三ノ一三 代表者 十時精一 開業 大正十年

島岡工業株式會社 (照明器具、工業用電熱器、プレス被加工電熱器、メタル電熱線抵抗線) 根岸 四〇二五 荒川區日暮里町二ノ三三 代表者 島岡拾吉 開業 昭和六年

島田工業株式會社 (電母、合成樹脂、電氣材料、器具加工販賣) 大森 七九二四 大森區入新井一ノ一五〇 代表者 島田正義 開業 昭和十四年

大森ベーク有限會社 池上工場 大森區池上池上町一ノ一三八 池上工場 大森區池上池上町一ノ一三八 代表者 大森正義 開業 大正九年

島田電機製作所 (航空發動機部品) 高橋 三三九三 芝區白金三光町四二 代表者 島田正義 開業 昭和八年

島村電機製作所 (配電盤、酸化銅、水銀タンガ、セルレン整流器、高周波變壓器、抵抗器) 代表者 島村勝三 開業 昭和四年

正電社 (通信用器材材料、スリ) 芝 四三九一 芝區西久保保舟町七 代表者 岡崎照 開業 大正十一年

尚工社 (電鈴用小型變壓器配電盤) 九ノ内二七四九 鶴町區九ノ内 代表者 前川順一 開業 昭和二年

松風工業株式會社 東京支店 京橋 一〇八二二 京橋區京橋三丁目 代表者 片倉ビル 開業 昭和二年

昭榮電業株式會社 (電話、交換機製作、電信) 三田 三五六六 芝區本芝入横町一二 代表者 本出時造 開業 大正十四年

昭金スプリング製作所 (航空機、電機、光學用) 大崎 四四八七 品川區東大崎五ノ五〇 代表者 瀧源裕久 開業 昭和八年

昭興電業株式會社 (電氣工事請負) 大森 八〇六八 大森區大森二ノ九〇 代表者 岡村茂市 開業 昭和十四年

昭電社 (電氣機械製作修理) 墨田 八二〇四 向島區寺島町七ノ二六 代表者 杉山力之助 開業 昭和十年

商工 東京シ之部

清水物産株式會社 (硝子製造販賣) 蒲田 四〇六四 蒲田區西六郷三ノ五八 代表者 大澤大澤 監査役 大澤榮金

下谷電氣商會 (電機材料、電機器具) 代表者 長峰文夫 開業 昭和十四年

下村電友舍製作所 (電友會三相及單相モーター製造、電機器具) 代表者 下村均 開業 大正六年

周益工業株式會社 (中性ダイオ真空管絶縁物、高周波絶縁物、超短波無線電部品、高インピーダンス用電磁管、電子管、電機材料、電機器具) 代表者 日本橋 二五三五 日本橋區室町一ノ六 開業 大正十二年

周方社 (電機機械、工事請負) 代表者 日本橋 二五三五 日本橋區室町一ノ六 開業 大正十二年

合資 昭立電機計器製作所 (電機計器、精密電機、通信機) 大森 二五二八 大森區堤方町二五〇 代表者 芝田國俊 開業 昭和六年

昭和カーボン工業株式會社 (カーボン製品製作販賣) 高橋 一六八八 品川區北品川一ノ三三 代表者 高橋一六八八 開業 昭和十二年

昭和計器工業株式會社 (各種測定器及試験機電氣計器) 青山 一四六〇 世田谷區用賀町二ノ三三 代表者 鈴木木由郎 開業 昭和十二年

昭和工業株式會社 (電機材料製作販賣) 三田 二二三七 芝區三田一ノ一六 代表者 三田三三 開業 昭和十四年

昭和電機株式會社 (再生電機油、潤滑油、各種電機器具) 赤羽 三二〇三 王子區岩淵町一ノ四三五 代表者 遠山浩三 開業 昭和十年

昭和電機製造株式會社 (直流發電機、交流發電機、電機材料、電機器具) 赤羽 三二〇三 王子區赤羽町三ノ七八〇 代表者 高野三郎 開業 昭和六年

合資 昭電社 (電機材料、電機器具) 代表者 高橋 一六八八 品川區北品川一ノ三三 開業 昭和十二年

昭和電氣爐株式會社

蒲田 四七五六 蒲田區東蒲田四ノ三三一
社長 佐藤誠吉
資本 金十五萬圓(十二萬五千圓拂込)
開業 昭和十四年

昭和電業株式會社

日本橋 九八〇 日本橋區通二ノ四
取締役 渡邊 旭 長會義一 藤村新太郎
大塚泰助 二萬二千五百圓
資本 金 昭和六年

昭和電工販賣株式會社

京橋 七一 京橋區寶町一ノ七
代表取締役 佐野精一
資本 金 昭和十四年

昭和電熱株式會社

大森 六四四七 大森區大森一ノ六六
社長 石附慶太郎 昭和五年

昭和無線工業株式會社

在 原 二三四七 在 原 區 車 戶 越 五ノ二四
常務 池田平四郎 昭和四年
資本 金 五萬圓(拂込)二萬二千五百圓

昭和無線電機株式會社

代表取締役 山崎 博 板橋區志村前野町
監査役 山崎 博 吉田健一
資本 金 昭和九年

湘南工業株式會社

三田 四六八一 麻布區新廣尾町二ノ
店主 望月平一郎 昭和十四年
工場 麻布區新堀町四

城座電機工業株式會社

小石川 四九一九 小石川區八千代町二二
代表取締役 城座 宗兵衛 昭和十二年
資本 金 同區柳町一

新六精機株式會社

京橋 三〇八・三〇九 京橋區木挽町一ノ八
代表取締役 山本 豐三郎 開業 大正五年
資本 金 四十四萬圓(拂込)三十一萬圓

信利興業株式會社

四谷 二九三七 澁谷區東大久保二ノ六四
代表取締役 鈴木 顯三 昭和二年
監査役 加藤 利雄 鈴木 勲 大山 惠佐
資本 金 十萬五千圓

新星電機製作所

京橋 三三五六 京橋區銀座西三ノ一
社長 藤崎 新太郎 昭和二一年
常務 森山久雄 昭和二一年
資本 金 十九萬八千圓

神保航空電器株式會社

大森 三二二・三二三 大森區新井宿
社長 神保 達 昭和二一年
監査役 田代 泰雄 岡野 三郎
工場 田代 泰雄 營業部長 岡野 三郎
資本 金 十八萬圓(拂込)

又之部

株式 須永製作所

在 原 四四一〇 在 原 區 平 塚 四ノ二四七
社長 須永 力藏 開業 大正五年
資本 金 十五萬圓

商工

東京シ之部 又之部

城東製作所

墨田 二六九五 向島區寺島町七ノ一五四
代表 曾我 馬次郎
資本 金 十三萬八千圓
開業 大正十一年

城東電氣工業株式會社

銀座 三八五三 京橋區銀座西七ノ六
專務 多賀 勘藏 昭和五年
資本 金 十九萬圓
工場 城東區大島町一ノ七五
總代理店 伊藤 忠商株式會社
東京 忠商株式會社 大阪 名古屋

城南計器株式會社

高輪 四四四一 澁谷區下通五ノ二三
社長 雨森 顯三 昭和四年
資本 金 大塚 保 營業主任 今井 英雄
工場 澁谷 品川

城南電氣商會

大森 八九八七 大森區馬込町東三ノ六三
店主 金子 德太郎 昭和九年
工場 蒲田區北花谷三七八
大森區馬込町西一ノ一五六三

白川電機製作所

高輪 三三九四 芝區白金志田町五一
所主 白川 彌助 開業 大正七年

白鳥電機製作所

牛込 七三二五 牛込區東五軒町三六
所主 白鳥 詩樓 開業 明治四十五年

新光電機工業株式會社

日本橋 二六七五 日本橋區室町一ノ六
取締役 社長 新堂 榮一
資本 金 十五萬圓 開業 昭和十四年
工場 白丹波町一五

住友通信工業株式會社

三田 三〇一五 東京都芝區
會長 古田 俊之助 專務 梶井 剛
常務 佐伯 長生 丹羽 保次郎 石川 清
取締役 朝宮 貞吉 小岩 晴十郎
監査役 河井 昇三郎 永田 哲三
玉川 向製 所長及研究所長 (兼) 丹羽 保次郎

須賀賢一商店

下谷 四七二九 下谷區御徒町一ノ七四
店主 須賀 賢一 開業 昭和二年

諏訪工業株式會社

茅場 二四〇・二四二 日本橋區茅場町一ノ一二
取締役 八八九 山名 實雄 安川 五郎 竹下 正軌
開業 大正十一年
資本 金 五萬圓(拂込)

水神下製作所

大森 三三九二 品川區大井水神町三三
所主 中村 藤次郎
工場 同區大井南濱川町一七五八

須藤電機製作所

三田 三三五一 芝區芝浦三ノ一
所主 須藤 良一 開業 大正十一年

末友製作所 三田 三三二一 麻布區田島町一七
所主 末友喜一 〇開業 明治三十七年
（通信機、航空機、電機用部
品各種精密螺子製作）
（電氣絕緣材料一般）
三田 一五七七 芝區三田四町二ノ一七
所主 菅原伊三郎 開業 昭和七年

菅原電氣株式會社

（電氣絕緣材料一般）
三田 一五七七 芝區三田四町二ノ一七
所主 菅原伊三郎 開業 昭和七年
（電氣絕緣材料一般）
三田 一五七七 芝區三田四町二ノ一七
所主 菅原伊三郎 開業 昭和七年
（電氣絕緣材料一般）
三田 一五七七 芝區三田四町二ノ一七
所主 菅原伊三郎 開業 昭和七年

株式 菅沼製作所 芝 七九六 芝區片門前町二ノ一五
（電氣器具、架線材料）
〇資本 菅沼金之助 開業 昭和十四年
（電氣機器車附屬品）
〇資本 菅沼金之助 開業 昭和十四年

株式 杉生電機製作所 遊谷 三三五 世田谷區野澤町二ノ八
（高低配電盤、分電盤、及
型閉閉器、其他電機器具）
〇資本 杉生正五 開業 昭和八年
（工場）
〇資本 杉生正五 開業 昭和八年

合名 杉浦電機製作所 下谷 七二三 荒川區尾久町七ノ二二八
（電氣測定器具製作）
代表者 杉浦仁吉 開業 大正七年
（電話下谷三三三）
鈴木セー卜製造所 三田 一三九八 芝區通新町一三
東京支店 三田 一三九八 芝區通新町一三
（大阪支店）支店長 鈴木才次郎

株式 鈴木特殊硝子製造所 墨田 五五二 城東區龜戸町一ノ一〇
（計器用硝子、電
機用硝子器一般）
〇資本 鈴木清六 〇設立 昭和三年
（工場）
〇資本 鈴木清六 〇設立 昭和三年

株式 鈴達電機製作所 高輪 三三三 品川區北品川三ノ一九五
（電機通信機交換機販賣）
〇資本 鈴達達雄 〇設立 昭和十一年
〇資本 鈴達達雄 〇設立 昭和十一年

株式 住友本社東京販賣店 芝 三三三 芝區新橋三ノ一八
（住友電氣工業及住友金
屬工業其他製品販賣）
支店長 仙臺市南町一七
出張所 仙臺市南町一七
代表者 八王子 三三〇 八王子市元横山町四三一
〇資本 十萬圓 開業 昭和十四年

セ之部

合資 瀨下電機製作所 大崎 二〇五二 品川區大崎本町三ノ七九
（電機器具製造）
代表者 瀨下勘内 設立 昭和十二年

合資 瀨戸電氣商店 芝 二二三六 芝區濱松町二ノ二三三
（電氣絕緣材料一式）
代表者 瀨戸竹治郎 開業 大正十一年

株式 正興社電機工業所 京橋 一七五七 京橋區榎町三ノ二（西仲通）
（交流流發電機）
所主 須方安正 開業 昭和十年
（工場）
〇資本 八萬圓 〇設立 昭和十年

株式 成電社 芝 二九六九 芝區田村三ノ四
（ラジオ電氣器具卸）
支店長 興五郎 開業 昭和七年
支店 金澤 仙臺 靜岡

合資 鈴木商店 芝 二九四八 芝區南佐久間町一ノ五
（ナイフスイッチ、防
水ソケット、高低壓
配電盤、電氣材料）
〇資本 鈴木泉 開業 大正十二年

鈴木製作所 本所 七四二〇 本所區江東橋一ノ六
（電氣用架線金物一式）
（工場）
〇資本 鈴木泉 開業 昭和八年

鈴木民治商店 三田 四三六二 麻布區富士見町五三
（三ツ輪印ゴムテープ）
店主 鈴木民治
（工場）
〇資本 鈴木民治 開業 昭和八年

株式 鈴木通信機製作所 高輪 六八七七 品川區東品川二ノ一七八
（電氣器具、絕緣材料卸）
〇資本 鈴木竹雄 開業 昭和五年

鈴木電氣商會 京橋 八五二五 京橋區寶町三ノ四
（各種工事、材料、電機
器具、各種電球輸出卸）
代表者 鈴木與一 開業 大正三年
（工場）
〇資本 鈴木與一 開業 大正三年

鈴木電機製作所 三田 四三八四 芝區三田豐岡町一
（有線無線機、計器類）
所主 鈴木多一郎 開業 昭和三年

鈴木電機製作所 三田 二四〇九 芝區松本町二二
（配電盤、分電盤）
所主 鈴木義作 開業 大正九年

鈴木電機製作所 城東 二六二五 城東區龜戸町四ノ二二
（配電盤、閉閉器具製作）
所主 鈴木貞男 開業 大正七年

合資 鈴木文雄商店 芝 三五八四 芝區濱松町二ノ一ノ八
（電氣器具、絕緣材料卸）
店主 鈴木文雄 開業 大正十五年
（工場）
〇資本 鈴木文雄 開業 大正十五年

西武電機株式會社 中野 五〇〇〇 中野區榮町通三ノ五一
（電氣機械器具製造、
電機機、變壓器修理）
社長 服部一郎 支店長 淺野心一
〇資本 八十八萬圓 開業 昭和十四年
支店 神田區豐島町九
〇資本 八十八萬圓 開業 昭和十四年

株式 青電社 四谷 五九二九 牛込區市ヶ谷谷町四七
（メロデー受信機、變壓器）
會長 中原岩三郎 專務 青松昌一
〇資本 青松愛子 取締役 芝島求明
開業 昭和二年
〇資本 十九萬圓

合資 星光社 銀座 六二八七 芝區田村町二ノ五
（照明器具設計製作）
代表社員 樋口光城 開業 昭和七年
（工場）
〇資本 樋口光城 開業 昭和七年

株式 盛工社 蒲田 三五〇七 蒲田區東六郷三ノ五ノ八
（電氣電話用部分品、自
轉車用發電ランプ製造）
社長 栗田代次 專務 溝尾九一
〇資本 栗田代次 〇設立 昭和十年
〇資本 五十萬圓（拂込 十二萬五千圓）

株式 精工社製作所 芝 三〇四六 芝區新橋三ノ一八
（電動機、發電機、
モーターサイレン）
社長 和石二郎 開業 大正八年
〇資本 和石二郎 開業 大正八年
（工場）
〇資本 和石二郎 開業 大正八年

合資 精光社製作所 墨田 四〇八四 本所區向島請地（九ノ二）
（フレキシブル式照
明器具、携帶電燈）
代表者 田中種次 開業 昭和十三年
〇資本 田中種次 開業 昭和十三年

精巧製作所 牛込 六五九七 豊島區高田南町一ノ三九
（精巧合モートル製造）
所主 大山銀松 開業 大正十一年

精美電機製作所 田園調布 三五七 大森區調布鶴ノ木町三〇
（配電盤及特高器具）
所主 矢崎兼男 開業 昭和八年

株式精電舎

丸ノ内三三三番 芝區白金山三光町一ノ二
取締役社長 宮原道一
監査役 東海林清
事務部長 清水清
営業部長 金子定道
教育部長 清水清
労務部長 金子定道
資本金 四十萬圓(拂込済)
大阪醫藥所 西淀川區傳法町北三ノ一(電話三三三番)
(電話土佐堀三番、美奈番)

株式製耕社

高輪 四八五五 芝區白金山町一ノ六二
支店 川崎
社長 古市富平 常務 池田常藏
資本金 十萬圓(全額) 開業昭和二年

石産金屬工業株式

日本橋代表五七一 芝區白金山町一ノ四
常務 岩根一 社長 石原新三郎
取締役 吉田和夫 常務 島崎昌
高田三郎 阿部東吉
常務 小島嘉六 田口由三
監査役 井上勝好 高橋確郎
資本金 五萬圓 設立 昭和十六年
(工場) 神奈川縣平塚市

株式會社早電舎

高輪 七〇七六 芝區白金山三光町一ノ一七
取締役社長 栗屋忠夫 開業 大正八年
外山電氣株式會社
(電氣工事請負、電氣機具製造販賣)
神田 三三三三 神田區神保町一ノ二四
代表取締役 外山岩太 來島敏夫
資本金 四萬圓(拂込済)
出張所 足利市伊勢町 蒲田區羽田本町
(工場) 本所區柳原町 蒲田區羽田本町
本所 五七四七 本所區兩國四ノ二ノ三
店主 桑谷五郎

染谷電氣商店

(電氣工事、材料電機器具)
本所 五七四七 本所區兩國四ノ二ノ三
店主 桑谷五郎

夕之部

タカ電氣商會

牛込 六二七八 牛込區喜久井町三二
店主 福永直夫 開業 大正十三年
(品、各種計器)
(工場) IRJラジオ研究所

タケダ電氣株式會社

芝 四五二三 芝區濱松町四ノ一
代表取締役 武田三三 開業 昭和六年
資本金 十萬圓(拂込済)
出張所 仙臺市北嶺治町七〇(電話三三三)
(工場) 在原區小山六ノ三(電話三三三)

株式タムラ製作所

澁橋 四七七 澁橋區柏木三丁目三五三
代表取締役 田村得松 開業 昭和十四年
資本金 十八萬圓(拂込済)

合資太進商會

丸ノ内二六四三 麹町區丸ノ内三ノ一〇
代表者 浦山菊次郎 仲五號ノ三 大正十年
出張所 蒲田區東六ノ三ノ五 開業
大阪區名古屋 福岡、大連、天津

株式關機械製作所

本所 三三三三 本所及 城東區南砂町
代表取締役 關義孝 開業 大正四年
第二工場 深川區扇橋

株式整電社製作所

大森 三三六三 品川區大井水神町
取締役社長 高橋省三
常務 村井清太郎 取締役 安井清
監査役 土橋國利
資本金 四十萬圓(拂込済)
開業 大正九年
(工場) 品川區大井水神町
澁谷區元廣尾町

合資關口商會製作所

芝 七五九 芝區仲門前二ノ五
店主 關口一衛 開業 大正八年

千光商事株式會社

芝 二五八五 芝區濱松町二ノ五
社長 上野龜彦 開業 昭和六年
資本金 十萬圓

株式全光社

代表取締役 原野鐵太郎 芝區田村町四ノ一二
資本金 十萬圓(拂込済)
出張所 名古屋市南區澤下町六(電話二二七)

ソ之部

合資會根商店

京橋 自六七五 京橋區銀座西六ノ二
代表者 會根直三郎 開業 大正七年
資本金 二十五萬圓

合名大洋カーボン製作所

大森 三九六七 大森區馬込町西三ノ三
代表者 坂戸慶吉 開業 昭和十年
(炭素製品製造販賣力)
(Iボンブラツシュ)

太陽電機商會

王子 二二八七 王子區王子町一ノ二三
店主 溝口武治 開業 大正十年
(電氣機械器具製作並工事)

田岡工場

三田 一六八四 芝區本芝一ノ二六
所主 田岡美代子 開業 明治廿六年
(電機並諸機械製造、造兵造機航空兵器類)

田川無線電機製作所

芝 一一三三 芝區濱松町四ノ三
所主 田川 啓

田代商店

芝 二九〇八 芝區濱松町四ノ二
店主 田代包吉 開業 大正十三年

田中正藏商店

浪花 一六六一 神田區東神田二〇
店主 田中正藏 開業 昭和九年

株式田中水力機械製作所

四谷 五五五六 澁谷區幡ヶ谷笹塚町
社長 田中茂 開業 昭和七年
資本金 十九萬八千圓(拂込十四萬八千)
(工場) 蒲田區統谷町
芝區白金三光

田中精機工業株式會社

三田 一五一八 芝區豐岡町一三
代表取締役 田中七治
資本金 五十萬圓(半額拂込)
開業 昭和十四年

株式 田中計器製作所 大森 四二五〇 大森區大森三ノ三六二 社長 田中計器 常務 竹内正 監査役 九鬼紋七 安田菊治郎 設立 昭和十一年 資本金 三百五十萬圓(拂込済)

株式 田中製作所 日本橋 二六八八 日本橋區江戸橋二ノ六 所主 米澤米吉 開設 大正十一年 支店 向島區寺島町二ノ三三三 大阪市浪速區新川町二ノ六七〇 芝 三五一 芝區新橋六ノ七六 代表者 田中喜六 開設 昭和十一年 工場 岐阜縣土岐郡下石町

株式 田中電機製作所 芝 三五一 芝區新橋六ノ七六 代表者 田中喜六 開設 昭和十一年 工場 岐阜縣土岐郡下石町

株式 田中電線製造所 深川 二〇七〇 深川區深川二ノ七 代表者 北村郁三郎 開設 大正八年 監査役 田中登美 田中俊二郎 資本金 十萬圓(拂込済)

株式 田中塗料工場 駒込 六二三 王子區堀船町一ノ七〇六 代表者 田中敬信 開設 明治四十三年 工場主 田中敬信 開設 明治四十三年

株式 田丸電機商會 神田 一七六四 神田區須田町一ノ八ノ三 代表者 窪田與四郎 開設 明治三十九年 高輪 六六二〇 芝區白金志田町四 店主 田村哲男 工場 同町二一

株式 田中電線製作所 深川 二〇七〇 深川區深川二ノ七 代表者 北村郁三郎 開設 大正八年 監査役 田中登美 田中俊二郎 資本金 十萬圓(拂込済)

大信商事合資會社 (電氣機械器具材 料工事請負)

芝 二五二一 芝區田村町五ノ二二目 代表者 大久保信永 開設 昭和二年 出張所 名古屋 千種區今池町二ノ五三三 芝區新橋田町一九

株式 大成工業所 (電氣測定器、變成器 閉閉器、配電盤具)

代表社員 塚越光吉 開設 昭和十四年

株式 大東商會 (電氣器具販賣)

三田 三五四二 芝區三田四國町二ノ一六 代表取締役 三田大藏 開設 昭和十四年 監査役 三田大藏 資本金 五百萬圓(拂込済)

大東電氣機械株式會社 (電氣機器、電氣器具、電氣材料、電氣配線、電氣測定器、電氣計測器、電氣制御器、電氣開閉器、電氣保護器、電氣絕緣材料、電氣絕緣材料)

有限會社大東電氣工業所 (電氣絕緣材料) 代表取締役 八四七 芝區濱松町三ノ三 代表取締役 庄田武雄 開設 昭和八年

商工 東京 夕之部

株式 田村靜一商店 (絶緣材料、絶緣油) 大塚 七一九四 豐島區池袋一ノ一四一 店主 田村靜一 開設 昭和十年 支店 京橋 五五二二 京橋區木挽町一ノ六 高島 二〇萬圓(拂込八萬七千五百圓) 資本金 二十萬圓(拂込八萬七千五百圓)

株式 大光電機製作所 (日立製品、電働工具 高速度切斷機) 澁谷 三六八二 目黒區上目黒三ノ八番 所主 渡邊政治 開設 昭和十二年

株式 大興通信機株式會社 (有線無線電信電 話機械製作加工) 在 原 七五五五 在 原 區 西 中 延 四 三 八 代表取締役 廣田榮吉 開設 昭和十四年 資本金 十五萬圓(拂込済)

株式 大興電機株式會社 (各種電機器具、電線材料) 在 原 七五五五 在 原 區 西 中 延 四 三 八 代表取締役 廣田榮吉 開設 昭和十四年 資本金 十五萬圓(拂込済)

株式 大正電機製作所 (各種電機器具、電線材料) 大崎 三六八四 品川區北品川五ノ四七九 所主 長榮敬明 開設 大正五年 支店 蒲田區萩中町一三三(電羽三三) 日本橋區 三三三 日本橋區吳服橋三ノ五 資本金 十八萬圓(拂込九萬圓)

株式 大正電機製作所 (各種電機器具、電線材料) 大崎 三六八四 品川區北品川五ノ四七九 所主 長榮敬明 開設 大正五年 支店 蒲田區萩中町一三三(電羽三三) 日本橋區 三三三 日本橋區吳服橋三ノ五 資本金 十八萬圓(拂込九萬圓)

株式 大同電機合名會社 (有線無線通信 器部品製作) 在 原 七三〇六 目黒區原町一三六五 所主 上田勝三 開設 昭和十二年 營業所 同町二一五(電在原三五九)

株式 大同機械製作所 (電機器具、無線通信 器部品製作) 赤羽 二二八八 王子區稻付町二ノ一七四 社長 飯島福松 開設 昭和九年 技師 飯島福松 資本金 十萬圓(全額)

株式 大同信號株式會社 (信號裝置及機器、列車 信號機、工事請負) 大森 三九七六 大森區大森二ノ一九七 代表取締役 田中誠 開設 昭和四年 監査役 田中誠 資本金 十萬圓(拂込済)

株式 大同電機株式會社 (電氣機械器具、變壓器製作) 高輪 四九三一 澁谷區下通三ノ九 社長 荒井利雄 開設 昭和四年 代表取締役 荒井利雄 監査役 小野英房 資本金 十萬圓(拂込二萬五千圓)

株式 大同電機株式會社 (電氣機械器具、變壓器製作) 高輪 四九三一 澁谷區下通三ノ九 社長 荒井利雄 開設 昭和四年 代表取締役 荒井利雄 監査役 小野英房 資本金 十萬圓(拂込二萬五千圓)

株式 大同電機株式會社 (電氣機械器具、變壓器製作) 高輪 四九三一 澁谷區下通三ノ九 社長 荒井利雄 開設 昭和四年 代表取締役 荒井利雄 監査役 小野英房 資本金 十萬圓(拂込二萬五千圓)

大日 電線株式會社 九ノ三三三 駒込區九ノ内帝國生命館 內 四六三三 (兵庫參照)

大發商事株式會社 丸ノ内 七六一 鮎町區丸ノ内海上ビル

大有社電機製作所 下谷 一六七五 荒川區三河島町八ノ一二三四

大洋光學工業所 本所 五一七四 本所區江東橋三ノ一四

第一カールポン株式會社 蕨谷 三二五九 蕨谷區公會堂通二一

第一通信工業株式會社 中野 四二八八 中野區本通三ノ二二

泰東電機工業株式會社 蒲田 四一六六 蒲田區原町一八

高木電機株式會社 芝 三三三六 芝區濱松町三ノ三〇一

高嶺電機製作所 城東 一三二八 城東區龜戸町九ノ二二二二

高木電機株式會社 芝 三三三六 芝區濱松町三ノ三〇一

高岳製作所 丸ノ内 六〇九八 麴町區丸ノ内三ノ六

高島屋飯田株式會社 京橋 自一三三三 京橋區銀座西二ノ一

高砂電氣工業株式會社 中野 五〇〇〇 中野區榮通三ノ五一

高木電機製作所 芝 三三三六 芝區濱松町三ノ三〇一

高島製作所 荏原 五六二八 目黒區大岡山二二六三

第一工業株式會社 丸ノ内 二六四五 麴町區丸ノ内二ノ一〇

第一電氣株式會社 京橋 四九九七 京橋區銀座西一ノ一七

第二國産電機株式會社 蒲田 三三三三 蒲田區下丸子町二八〇

泰弘社製作所 大崎 四九六五 品川區東大崎五ノ四七

泰東株式會社 京橋 七五七五 京橋區本橋町一ノ一

高木電機製作所 大森 七八三四 品川區大井南濱川町六六八

高岸高周波研究所 芝 一五六一 芝區愛宕町一ノ一七

高砂電氣工業株式會社 中野 五〇〇〇 中野區榮通三ノ五一

高島屋飯田株式會社 京橋 自一三三三 京橋區銀座西二ノ一

高木電機製作所 芝 三三三六 芝區濱松町三ノ三〇一

高岳製作所 丸ノ内 六〇九八 麴町區丸ノ内三ノ六

高島製作所 荏原 五六二八 目黒區大岡山二二六三

高島製作所 荏原 五六二八 目黒區大岡山二二六三

高島製作所 荏原 五六二八 目黒區大岡山二二六三

高砂工業株式會社

大崎代表 品川區五反田一ノ三八八
事務 清水半兵衛
取寄 常務 草野節夫
監査 部長 松尾清雄
副 部長 小谷 哲
經理 部長 松尾清雄
支店 大阪 正七五三
工場 札幌 福岡 天津 京城

高田商會

代表者 七六八三 下谷區龍泉寺町三九
支店 日本橋區八郎 開業 大正十五年
出張所 南八王 郡市八日野 町八三

高田商會

代表者 丸ノ内三三三 八重洲區丸ノ内二ノ六
支店 大阪 三軒茶屋 開業 大正十四年
出張所 東京 丸ノ内三三三 八重洲區丸ノ内二ノ六

高千穂商會

代表者 丸ノ内三三三 八重洲區丸ノ内二ノ六
支店 大阪 三軒茶屋 開業 大正十四年
出張所 東京 丸ノ内三三三 八重洲區丸ノ内二ノ六

高柳製作所

代表者 根岸 四三七二 淺草區北清島町七五
支店 大阪 三軒茶屋 開業 昭和十四年

高柳電氣工業所

代表者 根岸 四三七二 淺草區北清島町七五
支店 大阪 三軒茶屋 開業 昭和十四年

瀧川電機製作所

代表者 大崎 三六七五 品川區西品川四ノ二
支店 大阪 三軒茶屋 開業 大正八年

瀧口金屬製作所

代表者 墨田 一三四一 本所區向島押上町五九
支店 大阪 三軒茶屋 開業 大正十年

橋電器照明社

代表者 神田 一九八二 神田區鍛冶町一ノ一九
支店 大阪 三軒茶屋 開業 大正二年

谷川電機製作所

代表者 小石川 三三三三 小石川區春日町二ノ一八
支店 大阪 三軒茶屋 開業 大正九年

村工業所

代表者 芝 一五九七 芝區濱松町一ノ一三
支店 大阪 三軒茶屋 開業 大正十年

東京 夕之部 夕之部

高千穂製作所

代表者 四谷 一三八六 澁谷區幡ヶ谷町八四五
支店 大阪 三軒茶屋 開業 昭和九年

高梨製作所

代表者 大崎 三三三三 品川區東大崎二ノ二九一
支店 大阪 三軒茶屋 開業 大正九年

高梨無線電機株式會社

代表者 大崎 二四九六 品川區大崎本町三ノ五九
支店 大阪 三軒茶屋 開業 昭和十二年

高野電氣商會

代表者 大崎 三五六七 目黒區三田二六四
支店 大阪 三軒茶屋 開業 明治四十年

高橋電機製作所

代表者 淺草 九〇三三 淺草區新福井町五
支店 大阪 三軒茶屋 開業 明治四十年

高原電氣工業株式會社

代表者 牛込 七四九八 牛込區早稲田鶴巻町三二
支店 大阪 三軒茶屋 開業 昭和十六年

玉川計器製作所

代表者 在原 七六七六 品川區北品川
支店 大阪 三軒茶屋 開業 昭和八年

玉川製作所

代表者 本所 五八三〇 城東區北砂町六ノ二二七
支店 大阪 三軒茶屋 開業 昭和八年

丹下電機製作所

代表者 足立 四〇三八 足立區梅田町一六七八
支店 大阪 三軒茶屋 開業 昭和三年

チトセ電機株式會社

代表者 高輪 三五〇二 芝區車町二六
支店 大阪 三軒茶屋 開業 大正十二年

中央商會

代表者 四谷 一四〇四 澁谷區西大久保三ノ二〇
支店 大阪 三軒茶屋 開業 昭和十二年

電機工業株式會社 在東京三田區芝區新堀町二八

巧電社 三田區芝區新堀町二八

光電社 大崎區四〇一六

元電社 大塚區三三三八

株式電材社 銀座區三三三八

株式電磁工業研究所 蒲田區三三二六

ト之部

株式トモエ製作所 大崎區三三六六

株式真空管製作所 高輪區丸ノ七五

合資戸井電機工業所 大崎區二六四一

株式戸上電機製作所 銀座區一六五〇

株式東亞工業株式會社 東京區三三二七

昭電社 澁谷區三六一三

成電社 銀座區三六八六

盛電社 三田區二七九五

友電社 大崎區四一七二

電力工業株式會社 東京區四七一

土井電機製作所 高輪區六一三五

東亞計器有限會社 神田區四六六三

東亞冶金株式會社 蒲田區三五五八

東亞電氣株式會社 高輪區八〇四

東海工業株式會社 神田區三六八一

東海電氣工業株式會社 下谷區四九六六

東海無線電機株式會社
(無線及有線通信機)
社長 石川重吉
取務 齋藤幸太郎
資本金 十萬圓(全額)

東華電氣爐製作所
(電氣爐各種製造)
所主 沖本希三
(工場) 同所

東京飯田製作所
(電球並風空管工金)
大森 二九六五
取務 飯田金藏
資本金 十萬圓(拂込済)

東京太田電機株式會社
(配電盤、分電盤、電熱器、電熱器具製作)
高輪 三三三三
社長 三三三三
資本金 二五萬圓(拂込済)

東京化學工業株式會社
(絶縁物製造)
大森 六六一八
取務 幸林良作
資本金 十八萬圓

東京石川島造船所
(船舶建造及修理)
京橋 二二六九
社長 三三三三
取務 三三三三
資本金 三三三三

東京碍子製造所
(特高碍子、耐熱碍子)
蒲田 三五七二
取務 三三三三
資本金 三三三三

東京計器製作所
(電力計、電圧計、電流計)
大森 三三三三
社長 三三三三
取務 三三三三
資本金 三三三三

東京工機製作所
(精密電氣計器、變壓器、配電盤)
大森 四二二一
社長 三三三三
資本金 三三三三

東海電極製造株式會社
(電極、製鋼製鐵及水溶液)
九ノ代表 三三三三
社長 三三三三
取務 三三三三
資本金 三三三三

東京碍子株式會社
(碍子、電管、特高電)
銀座 三〇三八
代表取締役 三三三三
資本金 三三三三

東京高紙鑄物株式會社
(電氣機械、自動車)
蒲田 三三三三
社長 三三三三
取務 三三三三
資本金 三三三三

東京高周波電氣爐株式會社
(超特高周波電氣爐)
蒲田 三三三三
社長 三三三三
取務 三三三三
資本金 三三三三

東京工業株式會社
(照明器具製作、工事)
芝 一六五七
支店 仙臺
資本金 五萬圓

東京合成樹脂工業株式會社
(絶縁材料、一般電機)
大崎 三七八七
社長 三三三三
取務 三三三三
資本金 三三三三

東京合金工業株式會社
(電線、電氣抵抗線)
蒲田 四四四七
社長 三三三三
資本金 三三三三

東京芝浦電氣株式會社

會社 社長 山崎喜三郎 副社長 金子堅次郎 監查役 古田正康 資本金 三億九千九百七十五萬圓...

營業本部長 岩下文雄 副部長 今井孝 部長 今井孝 支社 東京電氣株式會社...

技師長 風岡憲一郎 技師長 加賀木勝利 技師長 加賀木勝利 技師長 加賀木勝利...

東京芝浦電氣株式會社 東京下田商店 東京田中電氣株式會社 東京通信機製造株式會社...